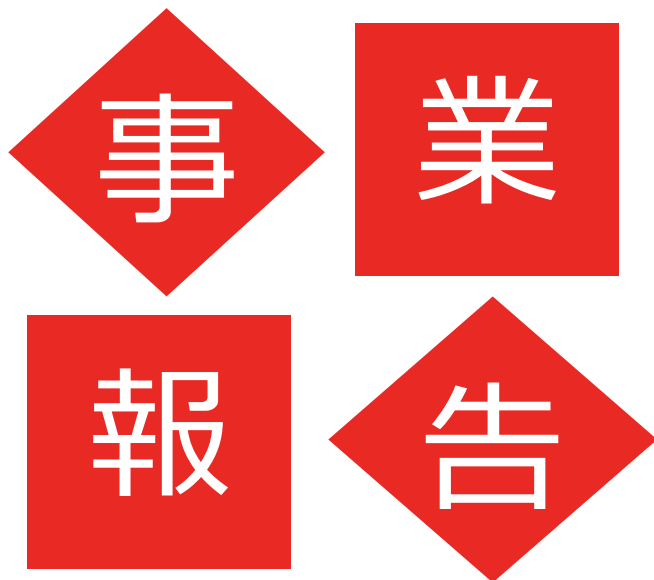


令和 7 年度



ANNUAL
REPORT

2025 April ▶ 2026 March

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

はじめに

日本赤十字社千葉県支部では、令和7年度におきましても、赤十字の「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことを使命として、様々な人道的活動を積極的に展開しました。

災害救護事業においては、近年、自然災害が激甚化・頻発化していることを踏まえ、災害救護体制の強化に向けて資機材整備を行うとともに、将来の災害対応力の強化を踏まえ、「防災セミナー」を積極的に開催し、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高める防災教育の普及に努めました。

健康・安全のための知識と技術の普及については、受講しやすく、学習しやすいWEB学習を取り入れた受講形態の講習会をスタートさせるとともに、国際活動として支部が参加しているラオス赤十字社の救急法普及支援のため、ラオスへ職員を派遣しました。

赤十字奉仕団による活動については、住民が健康で安全に暮らせる地域づくりに貢献するため、地域のつながりや専門性を活かした活動や団員募集などの奉仕団増強の活動を支援しました。

青少年赤十字活動については、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げ、教育現場のニーズに応え、福祉・防災学習支援のための出前講座を行うとともに、国際交流派遣・受け入れ事業を行いました。

これらの事業推進の基盤となる活動資金につきましては、多くの県民の皆様のご理解とご協力により5億9千万円あまりのご支援をいただきました。

成田赤十字病院においては、「地域に必要、信頼、期待される赤十字病院になる」というビジョンのもと、救急医療・急性期医療体制の充実に努めるとともに、地域に密着した医療を積極的に展開し、また、県内唯一の赤十字病院として、国内災害への医療救護班の派遣、国際救援活動へ職員を派遣できる体制を維持しました。

千葉県赤十字血液センターでは、安全性の高い輸血用血液製剤の安定供給を図るとともに、若年層の献血協力者数が年々減少している血液事業の課題に対し、小・中学校や高等学校、大学における献血セミナー等の開催や職場体験の受け入れなど、献血の意義と理解の促進を図りました。

これからも時代ごとの社会課題や地域ニーズに応じた活動に取り組み、県民の皆様の期待と要請に応えてまいりますので、今後とも赤十字事業に対する一層のご理解とご支援をお願いいたします。

令和8年6月

日本赤十字社千葉県支部

日本赤十字社千葉県支部 令和7年度事業報告

目 次

日本赤十字社千葉県支部

I 国内災害救護	4
II 救急法等講習普及	11
III 赤十字ボランティア	14
IV 青少年赤十字	18
V 国際活動	23
VI 赤十字への支援の輪の拡大	25
VII 義肢製作所（社会福祉事業）	29
■ 一般会計 歳入歳出決算の概要	31

成田赤十字病院（医療事業）

■ 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる	34
■ 医療施設特別会計 歳入歳出決算の概要	41

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

■ 血液事業の推進	45
-----------------	----

三施設の共通事項

I 事業を担う人材の育成	53
II 事業推進のための会議の開催	54
■ 監査委員監査報告書	55

事業報告体系

日本赤十字社千葉県支部（一般会計）

I 国内災害救護

- 1 大規模災害を見据えた救護体制の強化
- 2 医療救護コーディネート力の向上
- 3 災害に必要な施設や資機材の計画的な整備
- 4 被災者ニーズに応じた救援物資の備蓄と配分
- 5 災害ボランティアセンターの運営能力の強化
- 6 地域における防災対応力の向上

II 救急法等講習普及

- 1 県民の救命率と健康・安全意識の向上への貢献
- 2 超少子高齢社会における高齢者及び子育て世代とその支援者のサポート
- 3 講習指導体制の充実

III 赤十字ボランティア

- 1 地域ニーズに貢献できる活動を目指した赤十字奉仕団の支援
- 2 赤十字らしさの溢れる奉仕団活動の実施と活動支援
- 3 新たな赤十字ボランティアの確保

IV 青少年赤十字

- 1 「気づき・考え・実行する」子どもたちの育成
- 2 「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」等実践活動の充実・強化
- 3 指導者（教職員）の確保と資質向上及び青少年赤十字の採用促進

V 国際活動

- 1 緊急救援・復興支援・開発協力への支援
- 2 国際救援・開発協力要員の養成

VI 赤十字への支援の輪の拡大

- 1 地区・分区（市町村）での赤十字事業の推進
- 2 活動資金の増強
- 3 寄付者との信頼関係の醸成
- 4 活動資金増強のための広報の強化
- 5 赤十字への理解を広げる広報

VII 義肢製作所 （社会福祉事業）

- 1 利用者ニーズに応じた良質なサービスの提供
- 2 義肢製作所の経営の安定化
- 3 品質管理の向上と利用者の安全確保
- 4 品質のチェック体制や事故防止の徹底
- 5 障がい者福祉への理解促進

成田赤十字病院（医療施設特別会計）

医療事業

- 1 高度で良質な医療の提供
- 2 地域医療機関や地域住民との関係強化
- 3 人財の確保と育成
- 4 危機管理体制の強化とデジタル化の推進
- 5 経営基盤の強化
- 6 将来構想の推進【選ばれる病院づくり】

千葉県赤十字血液センター（血液事業特別会計）

血液事業

- 1 輸血用血液製剤の安全性・品質の向上と適正な輸血療法の推進
- 2 安定的・効率的な供給体制
- 3 安定的・効率的な献血血液の確保
- 4 骨髄バンクドナー登録事業の普及啓発

日本赤十字社千葉県支部

Report 1 国内災害救護

1 大規模災害を見据えた救護体制の強化

(1) 医療救護班等の常備

医療救護班やDMAT（災害派遣医療チーム）を常備し、災害時に迅速な対応ができる体制を維持しました。

■ 医療救護班

施設	編成数	編成内訳
成田赤十字病院	12 班	医 師 1 人 看護師長 1 人 看 護 師 2 人 主 事（業務調整員） 2 人 ※上記を基本編成とし必要に応じて、 班員の増員やこころのケア要員等を 加える 【千葉県支部における追加編成】 研 修 医 1 ～ 2 人 薬 剤 師 1 人 主 事（増員） 1 人
千葉県赤十字血液センター	2 班	研 修 医 1 ～ 2 人 薬 剤 師 1 人 主 事（増員） 1 人

- DMAT 成田赤十字病院に 2 チームを常備
- 血液供給要員 千葉県赤十字血液センターに 2 チームを常備

(2) 災害医療に必要な知識・技術の向上

医療救護班を対象に、災害医療に必要な最新の知識と技術の向上を図る研修会を実施するとともに、他機関の研修会に参加・協力し、連携強化を図りました。

【研修会の実施・参加】

14 回開催 延べ 178 人参加

- 第 2 ブロック赤十字救護班研修会（2 ブロック主催）
- 救護員研修会
- 救護資機材習熟研修会
- 救護班要員主事研修会
- こころのケア研修会
- 緊急車両等運転研修会
- 千葉県災害医療担当者研修会（千葉県総合救急医療センター主催 年 4 回）
- CLDMAT 養成研修（千葉県主催 年 2 回）
- CLDMAT 技能維持研修会（千葉県主催 年 2 回）



第 2 ブロック赤十字救護班研修会



緊急車両等運転研修会

(3) 防災関係機関との連携強化

日本赤十字社第2ブロック支部（関東甲越地域）総合訓練に参加し、大規模災害時における日赤の広域支援体制の強化を図るとともに、自治体や防災関係機関が実施する訓練に積極的に参加し、DMATをはじめとする医療関係団体や、消防・警察・自衛隊・海上保安庁などの救出救助団体等との連携強化を図りました。

【救護訓練等の実施・参加】

8回 延べ169人参加

- 第46回九都県市合同防災訓練（千葉県会場・千葉市会場）
- 航空機事故消火救難総合訓練（NAA主催）
- 成田国際空港エマルゴトレニング
- 千葉海上保安部合同訓練
- 千葉県警察広域緊急援助隊県別訓練
- 日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練（東京都支部）
- 日本赤十字社第2ブロック支部ロジスティクス訓練（山梨県支部）



日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練



航空機事故消火救難総合訓練

(4) 救護看護師の養成

成田赤十字病院に入職した看護師に対し、赤十字の理念や基本原則に則り、災害時において救護看護師として活動できる能力を身に付けるための研修会を実施しました。

■ 災害救護看護師・主事研修会

年1回開催 40人参加

■ 県内看護大学生の災害看護教育への協力

城西国際大学看護学部の災害看護教育に協力し、災害時・緊急時に対応できる知識・技術・態度の習得のため、同学部看護大学の4年生を対象に災害看護講義・実習を実施しました。

年4回開催（講義） 112人参加

年2回開催（実習） 84人参加

■ 赤十字看護師養成のための就学支援

「日本赤十字社千葉県支部学校法人日本赤十字学園設置大学看護学生奨学金貸与制度」を設け、将来赤十字看護師を目指す優秀な看護学生の修学を支援しました。

第1学年 3人 第2学年 6人 第3学年 9人 第4学年 10人
合 計 28人

2 医療救護コーディネータ力の向上

(1) 支部災害対策本部運営に関する研修や訓練の実施

災害救護活動を適切かつ迅速に実施するために支部職員を対象とした研修会や訓練を実施し、災害対策本部の運営に必要となる最新の知識と技術の向上を図りました。

【研修会の実施・参加】

7回開催 延べ 87 人参加

- 支部職員対象災害救護研修会（年 4 回）
- 支部先遣要員対象災害救護研修会
- 救護所テント設営研修会
- 災害救護用ドローン研修会



救護所テント設営訓練

(2) 日赤災害医療コーディネータチーム（CoT）の養成及び検討会の開催

日赤災害医療コーディネータ研修会に医師を派遣し、日赤災害医療コーディネータの養成を行いました。また、千葉県支部日赤災害医療コーディネータ検討会を開催し、日赤災害医療コーディネータチームの連携を強化しました。

【登録者数】

- 日赤災害医療コーディネーター 5 人
- 日赤災害医療コーディネータスタッフ 8 人

【会議及び研修会の実施・参加】

6 回開催 延べ 49 人参加

- 支部日赤災害医療コーディネータ検討会（年 2 回）
- 日赤災害医療コーディネータ研修会（年 3 回）
- 第 2 ブロック支部日赤災害医療コーディネータ連絡会

3 災害に必要な施設や資機材の計画的な整備

(1) 施設や資機材の整備計画

災害時における救護活動を強化するため、支部災害対策本部の運営や救護班・DMAT の活動に必要な資機材を整備しました。

- | | |
|-----------------------|------|
| ■ 地区区分赤十字災害救援車両 | 4 台 |
| ■ 千葉県支部 災害救援車両（トラック） | 1 台 |
| ■ 支部災害対策本部代替施設用無線設備設置 | 1 式 |
| ■ 災害対策本部用パソコン | 15 台 |
| ■ 救護所・災対本部用資機材 | 1 式 |



地区区分車両



災害救援車両（トラック）

4 被災者ニーズに応じた救援物資の備蓄と配布

(1) 災害救援物資の品質管理の徹底

千葉県赤十字防災ボランティアの協力を得て、拠点倉庫の清掃及び災害救援物資の整理等を実施しました。

(2) 救援物資の備蓄と配布

災害発生時には救援物資を迅速に被災者に配布できるよう、県内 9 カ所にある拠点倉庫や地区分区管理の保管倉庫に救援物資を備蓄しています。

【拠点倉庫（支部管理）9 市 9 棟、地区分区管理倉庫 44 市町村 54 棟】

■ 備蓄状況

救援物資名	在庫数
毛布	26,508 枚
緊急セット	486 セット
安眠セット	1,360 セット

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

■ 救援物資の配布

県内の火災・風水害等による被災者を支援するため、地区・分区職員の協力を得て、災害救援物資と災害見舞金等を被災者に配布しました。



千葉県赤十字防災ボランティアによる災害救援物資拠点倉庫清掃・整理作業

県内被災世帯数 213 世帯

被災者への救援物資別配布状況

品名	毛布	緊急セット
数量	106	68

被災見舞金・弔慰金支給状況

	災害見舞金	見舞金（重傷者）	弔慰金
件数・金額	192 世帯 960,000 円	24 世帯 120,000 円	26 世帯 260,000 円

5 災害ボランティアセンターの運営能力強化

(1) 市町村災害ボランティアセンターにおける運営能力の強化

災害ボランティアセンターの運営に係る研修会を開催し、防災ボランティアが発災時に災害ボランティアセンターの運営補助等を行うために必要となる知識とスキルの向上を図りました。

【研修会の実施・参加】

5 回開催 延べ 217 人参加

- 防災ボランティアリーダー・地区リーダーフォローアップ研修会 2 回
- 防災ボランティアフォローアップ研修会 2 回
- 防災ボランティア研修会



防災ボランティアリーダー・
地区リーダーフォローアップ研修会



防災ボランティア研修会

(2) 支部災害ボランティアセンターの運営能力の強化

千葉県赤十字防災ボランティアセンターの運営能力の向上を目的とした防災ボランティアリーダー対象の研修会を実施しました。

【研修会の実施・参加】

1 回開催 13 人参加

- 防災ボランティアリーダー研修会

(3) 他団体との連携強化

千葉県災害ボランティアセンターに所属する他組織と協働で訓練を行うとともに、連絡会では協議や情報共有を行うことによって、円滑な連携体制の強化を図りました。

- 千葉県災害ボランティアセンター連絡会（年 3 回）
- 千葉県災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 ※荒天のため中止
- 九都県市合同防災訓練（千葉県会場） 災害ボランティアセンター設置運営訓練
※荒天のため中止

6 地域における防災対応力の向上

(1) 防災・減災への取り組みの普及促進

■「赤十字防災セミナー」の開催

大規模災害発生時の公的支援に限界がある中で、災害からいのちを守り、被害を最小限に留めるため、地域住民や学校、関係団体を対象に「赤十字防災セミナー」や「一日赤十字」を開催し、防災・減災の普及を行いました。

【赤十字防災セミナーの開催】

36 回開催 1,592 人参加

【赤十字防災セミナーのカリキュラム】

- ・日本赤十字社の紹介
- ・災害への備え
- ・災害エスノグラフィー
※被災者の体験を元にした災害時の追体験
- ・災害図上訓練 (DIG)
- ・家具安全対策ゲーム (KAG)
- ・ひなんじょたいけん

■「一日赤十字」における防災・減災の普及（再掲）

各奉仕団における災害時の炊き出し訓練や防災セミナー等を通じて、奉仕団自身の防災に対する知識の向上を図りました。

15 会場 592 人参加

■ 災害に強い地域社会を目指す奉仕活動の推進

- ・各種防災訓練への参加、災害に備えた活動、防災・減災に関する研修会等を実施しました。
- ・幼稚園・保育所向け防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」による子どもたちへの防災教育の推進活動を行いました。



赤十字防災セミナー

(2) 地域防災の担い手の養成

■ 赤十字防災セミナー指導者の養成

千葉県において赤十字防災セミナーの一層の普及推進を図るため、赤十字防災セミナー指導者養成研修会を開催し、新規指導者の養成を行い、赤十字防災セミナー実施体制の強化を図りました。

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
防災教育事業 主任指導者研修会①	令和7年5月30日(金)	本社 (Web会議形式)	2人
防災教育事業 主任指導者研修会②	①令和7年10月9日(木)～10日(金) ②令和7年10月20日(月)～21日(火)	本社 (本社201会議室)	2人
防災教育事業 主任指導者 フォローアップ研修会	令和8年3月5日(木)	本社 (Web会議形式)	6人
千葉県支部 防災教育事業指導者 養成研修会	令和7年6月30日(月)～7月1日(火)	千葉県支部 (6階大会議室)	26人
千葉県支部 防災教育事業指導者 フォローアップ研修会	令和7年12月10日(水)	千葉県支部 (6階大会議室)	48人



防災教育事業指導者養成研修会

Report 2 救急法等講習普及

1 県民の救命率と健康・安全意識の向上への貢献

(1) 一次救命処置等救急法の普及

AEDの使い方を含む一次救命処置をはじめ、病気やけがの予防と応急手当を普及するため、千葉県赤十字会館や成田赤十字病院を会場とした講習開催のほか、各市区町村や千葉県警察、千葉県・千葉市教育委員会等公共機関や民間事業所及び団体と協力して講習を実施しました。

講習名称	実施回数（前年度実績）	受講者数（前年度実績）
救急法	1,135回（961回）	31,980人（28,044人）



救急法基礎講習



救急法救急員養成講習

(2) 水上安全法の普及

万が一の水の事故の際に命を守る水上安全法救助員を養成したほか、水の事故防止と事故に遭った際の対処や救助技術を行政や関連団体等と協力して幅広く普及しました。

講習名称	実施回数（前年度実績）	受講者数（前年度実績）
水上安全法	67回（22回）	2,684人（1,954人）



水上安全法救助員養成講習Ⅰ

(3) 健康・安全思想の普及

県内での救急法等講習会の普及を目的に、千葉県赤十字地域奉仕団との共催による「救急法フェスタ2025」を開催したほか、防災訓練やイベント等において救急法体験コーナーを展開しました。



赤十字救急法フェスタ 2025



救急法体験コーナー

2 超少子高齢社会における高齢者及び子育て世代とその支援者のサポート

(1) 健康生活支援講習の普及

地域包括ケアへの貢献等を通じて、高齢者の自立と支援者の活動を支援するため、健康生活支援員の養成及び認知症の理解や避難生活の際の支援について短期講習を開催しました。

講習名称	実施回数（前年度実績）	受講者数（前年度実績）
健康生活支援講習	92回（97回）	2,851人（2,718人）



健康生活支援講習支援員養成講習

(2) 幼児安全法の普及

幼稚園や保育所の職員向けの講習をはじめ、市町村でのファミリーサポートセンター事業にかかる研修や地域の子育て世代を対象とした短期講習を開催したほか、赤十字幼児安全法支援員を養成しました。

講習名称	実施回数（前年度実績）	受講者数（前年度実績）
幼児安全法	140回（115回）	3,326人（2,381人）

3 講習指導体制の充実

(1) 指導員の養成とスキルアップ研修の実施

■ 指導員の養成

講習普及の充実・強化を図るため、救急法等指導員を養成しました。

指導員種別	養成人数（前年度実績）
救急法指導員	18人（17人）
幼児安全法指導員	12人 ※隔年実施



赤十字救急法指導員養成講習



赤十字幼児安全法指導員養成講習

■ 指導員継続研修の開催

指導員の知識の再確認と指導技術の向上のため、救急法・水上安全法・健康生活支援講習・幼児安全法の各講習指導員を対象に資格継続研修を開催しました。

(2) 講習資機材の整備

受講者が安心して参加できる講習会の開催と継続的な赤十字講習の普及のために、講習に必要な資機材の整備を行いました。

LReport**3** 赤十字ボランティア

1 地域ニーズに貢献できる活動を目指した赤十字奉仕団の支援

赤十字の使命である人道的活動の担い手である赤十字奉仕団は、県内の様々な地域課題やニーズを解決できるよう、幅広い活動を実施しました。

(1) 地域における奉仕団活動の実施（地域奉仕団）

地域課題の解決に向けて、主として下記のような奉仕団活動を実施しました。

- 献血の推進・呼びかけ活動（各市区町村献血会場及び献血ルーム等）
- 高齢者訪問・支援活動、高齢者サロン運営、介護施設等での奉仕活動
- 青少年赤十字採用校への協力
- 地域の防災・避難訓練等への参加及び協力、防災セミナーの実施
- 幼稚園・保育所やアフタースクールを対象とした「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」による防災教育活動
- 地域のイベント等への協力
- パパママ安全教室の開催

(2) 地域のニーズに基づく活動を実施する奉仕団のサポート

地域に貢献するとともに、奉仕団の活動基盤の強化等を目的とした「ふれあいサポート事業」を通じて地域奉仕団の活動支援を実施しました。

■ 御宿町赤十字奉仕団

農園を借用し、農作物の栽培・収穫した野菜による炊き出し訓練を通じて、地域コミュニティの形成を行いました。

■ 鴨川市赤十字奉仕団

高齢者施設において、草刈りや花の植栽、郷土料理の配布など施設入居者との交流を行いました。

■ 佐倉市赤十字奉仕団

福祉体験や救急法の講習を開催し、一般の方への奉仕団活動体験会と団員研修会を兼ねて行い、地域の方と交流を図りました。

■ 白井市赤十字奉仕団

他団体が運営する子ども食堂の物資配布の支援を行いました。

■ 山武市赤十字奉仕団

小学校開催のお祭りに出店し、災害についてのクイズラリー等を通じて、学校・PTA・地域が連携できるよう活動を行いました。



子ども食堂での支援(白井市赤十字奉仕団)

2 赤十字らしさの溢れる奉仕団活動の実施と活動支援

- (1) 赤十字精神を体現する奉仕団活動の実施（特別奉仕団）
- 能登半島地震で被災した方々への健康支援活動を実施（安全奉仕団）
 - 県や市が主催する行事や、本社・千葉県支部が主催する赤十字行事での臨時救護活動（看護奉仕団）
 - 青少年赤十字海外メンバー受け入れの際の通訳活動、青少年赤十字加盟校に対する海外文化の紹介（語学奉仕団）



語学奉仕団員が青少年赤十字加盟校で海外文化を紹介

(2) 人材育成

- 次世代の奉仕団員を育成するため、系統別・分野別の研修会と、目的を明確にした研修会を実施しました。

研修名		概要	奉仕団参加者
支部	特別奉仕団基礎研修会	赤十字ボランティアの自覚と基礎知識を養成	参加者 12名 スタッフ 3名
	レッドクロス・ボランティアスクール（中級）	グループ活動の向上と相手を気遣う心の養成	参加者 38名 スタッフ 18名
	リーダー研修会（上級）	奉仕団の中核となるリーダーを育成	参加者 29名 スタッフ 18名
	リーダーフォローアップ研修会	上級研修の修了者をフォロー	参加者 25名 スタッフ 11名
	指導技術等研修会	学校等での高齢者福祉体験等の指導技術の習得	参加者 53名 スタッフ 13名
	ブラッシュアップ研修会【重点】	臨時救護活動を想定した青年・安全・看護・特殊救護の4奉仕団合同の研修会	参加者 41名
		特別奉仕団向け 防災研修会	参加者 29名 スタッフ 7名
本社	地域奉仕団委員長研修旅行	大阪・関西万博で国際赤十字・赤新月社運動館を視察	参加者 19名
	赤十字ボランティア・リーダー研修会	赤十字運動の推進リーダーを育成	千葉県から 3名



特別奉仕団員対象防災研修会



視察研修（国際赤十字・赤新月社運動館）

3 新たな赤十字ボランティアの確保

奉仕団活動の魅力を外部に発信し、奉仕団を認識してもらう機会になるよう、PR 活動を行いました。また、次世代を担うボランティアの確保のために検討を進めました。

（1）次世代の赤十字人材の確保対策

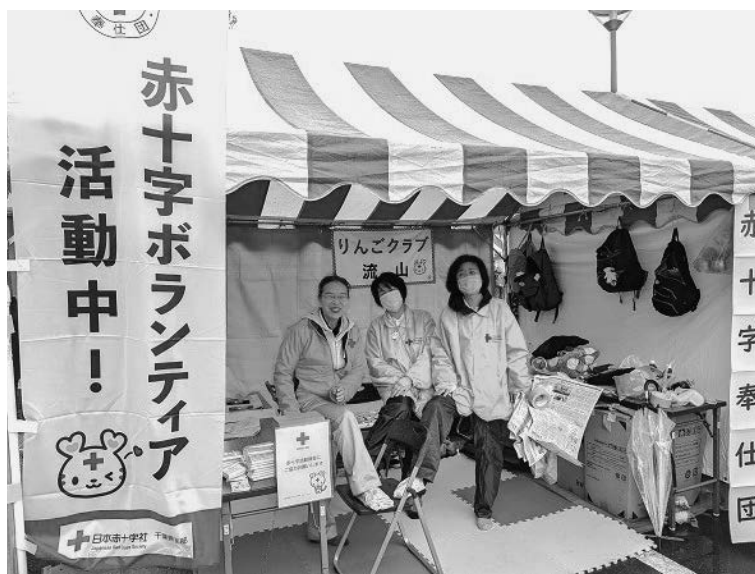
■ 未来を担う赤十字の仲間へのアプローチ

- ・ 青少年赤十字加盟校や青年奉仕団との協働活動を実施しました



青少年赤十字加盟校との合同炊き出し訓練（稲毛区奉仕団）

- 現在の活動を支える団員の確保
 - ・ 活動時に掲出できるのぼり旗の作成と活用



市民まつりで「災害に役立つ技術」コーナーを出店し活用
(流山市奉仕団)

■ 奉仕団交流会の実施

県内9つの奉仕団を知る機会として、救急法フェスタ開催時に奉仕団交流会を開催し、各奉仕団が工夫をして活動の紹介を行い、奉仕団同士の交流を図りました。



折り紙や切り絵を紹介(地域奉仕団)



ボッチャ体験を実施(賛助奉仕団)

(2) 広報活動の充実強化

- 広報誌・ホームページ・SNS を利用した奉仕団活動の広報
- 奉仕団別広報誌・会報の発行

Report 4 青少年赤十字

1 「気づき・考え・実行する」子どもたちの育成

(1) 青少年赤十字メンバーのリーダーシップの育成

青少年赤十字のメンバー（児童生徒）を対象に、学校生活や日常生活の中で、自ら「気づき、考え、実行する」ことのできるリーダーを養成することをねらいとした研修会を開催しました。

■ 地区リーダーシップ・トレーニング・センターの開催

地区	期日	参加人数
千葉市地区	8月6日（水）	18名
葛南/東葛飾地区	8月5日（火）・8月6日（水）	84名
印旛地区	8月5日（火）～6日（水）	68名
山武地区	8月5日（火）・6日（水）	37名
夷隅地区	7月31日（木）・8月1日（金）	81名
西部/中央/東南/南部地区	7月24日（木）・25日（金）	31名
東部地区	8月21日（木）・22日（金）	42名

※印旛地区のみ宿泊で実施、参加人数は指導者含む

■ 千葉県青少年赤十字スタディー・センターの開催

校種	期日	参加人数
小学校	12月25日（木）～26日（金） 1泊2日	35名
中学校	12月25日（木）～26日（金） 1泊2日	28名
高等学校	12月25日（木）～27日（土） 2泊3日	25名

※千葉市少年自然の家で実施、参加人数は指導者含む



小学校の部



中学校の部



高等学校の部

■ 全国スタディー・センターへの高校生メンバーの参加

期日	参加人数等
3月22日（日）～26日（木） 4泊5日	主催：日本赤十字社 後援：文部科学省 会場：山梨県（東照館） 千葉県より2名が参加

■ 千葉県青少年赤十字大会（つどい）と高校メンバー協議会の合同開催

計画の段階から高校メンバー協議会の役員が中心となり協議を進め、非常食の炊き出し体験や赤十字施設の見学（義肢製作所・血液センター・救護倉庫・献血バス）、また「持続可能な社会と環境」をテーマに、ふなばし三番瀬環境科学館の学芸員を迎え講演会を行いました。

・開催日 11月1日（土）

小学生メンバー	中学生メンバー	高校生メンバー	スタッフ	合計
11名	14名	35名	25名	85名



非常食の炊き出し



義肢製作所の見学



ふなばし三番瀬環境科学館の学芸員による講演

■ 千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会の開催

青少年赤十字の普及発展と高校メンバー相互の親睦を深めることを目的として高校メンバー協議会を開催しました。

期日	会場	参加人数	内容
6月9日（月）	千葉県赤十字会館	高校生 71名	「持続可能な社会と環境」をテーマに温暖化の理解を深めるため、銚子気象台の調査官を迎え講演会を行いました。

（2）教育現場のニーズに即したプログラムの提供

■ 職員やボランティアによる出前講座の実施

国際人道法講演、車いす・高齢者体験講習、文化交流、ボッチャ、ゴールボール等実施しました。



職員による国際人道法講演
（高等学校）



地域奉仕団による高齢者体験
（中学校）



語学奉仕団による文化交流
（小学校）

■ 赤十字救急法等講習会の開催

■ 福祉体験学習、防災体験学習の支援

（3）子どもたちへの防災教育の普及推進

■ 青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」の活用

千葉県教育庁教育振興部主催「高等学校安全教育指導者養成講座」「防災教育実践研修会（教員の部）」において活用いただきました。また、小学校・中学校・高等学校、200名以上の教員に対し防災教育の推進を図りました。

- 幼稚園・保育所向け防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」の活用
地域奉仕団が中心となり保育（こども）園等で33回の防災教育を行いました。
- 「赤十字防災セミナー」、防災講話や避難所体験等の実施
小学校、中学校、高等学校、スタディー・センター等 13校（箇所）で実施しました。



赤十字防災セミナー
「おうちのきけん」
(小学校)



赤十字防災セミナー
「ひなんじょたいけん」
(中学校)



赤十字が配布する
救援物資の見学
(特別支援学校)

2 「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」等実践活動の充実・強化

(1) 地域での実践活動の充実・強化

■ 青少年赤十字研究推進校の指定と成果報告

青少年赤十字活動の充実と未採用校（園）に対する活動事例の共有による青少年赤十字の普及を目的として、赤十字研究推進校を指定しました。

学校名	指定期間	研究主題	公開研究会
鎌ヶ谷市立 第五中学校	令和5年度～ 令和7年度	学校の特色を生かした学校経営の創造 ～青少年赤十字活動の実践を通して～	発表日 令和7年11月7日
いすみ市立 夷隅小学校	令和6年度～ 令和8年度	気づき 考え 実行する 夷隅っ子の 育成 ～青少年赤十字の考えを取り入れた実 践を通して～	発表日（予定） 令和8年11月13日
千葉県立 小見川高等学校	令和7年度～ 令和9年度	共生社会を目指して ～福祉コースと医療コースの活動を活 かした地域貢献～	令和9年度予定

■ 青少年赤十字活動支援事業の実施

採用校（園）における青少年赤十字活動の充実を図るとともに、青少年赤十字の振興を期するため、採用校（園）が行う、人々の平和と福祉等の活動に対し支援しました。



花いっぱい活動
(いすみ市立夷隅小学校)



地域交流
(八街市立八街南中学校)



募金活動
(千葉県立成田西陵高等学校)

■ 奉仕団活動（清掃活動や募金活動等）への参加の機会提供

12月14日（日）、千葉駅前にて、千葉県青年赤十字奉仕団が中心となり、青少年赤十字の高校生、千葉市稲毛区赤十字奉仕団、千葉県青少年赤十字賛助奉仕団が一丸となり、「NHK 海外たすけあい」の募金活動を行いました。



（2）子どもたちの「国際理解・親善」の推進

■ 国際交流事業の開催

海外の青少年赤十字メンバーと交流し、広く世界の青少年を知り、互いに助け合う精神を育むことを目的としてネパール国への派遣を行いました。

・令和7年7月29日（火）から8月3日（日）まで

交流国	参加者	実施内容
ネパール国	高校生メンバー 4名	(1) 赤十字ユース等が行う防災活動の紹介
	中学生メンバー 4名	(2) ネパール青少年赤十字メンバーとの交流
	引率指導者 2名	(3) ネパール赤十字社関連施設の訪問
	赤十字職員・看護師長 2名	(4) ネパールの歴史・文化等の学習・視察



日本文化の紹介（ソーラン節）

日本文化の紹介（あやとり）

ネパール国生徒と交流

■ 一円玉募金を通じ、他国文化を知る機会の提供

子どもたちが自分たちのお小遣いの中から出せる金額で募金活動をするにより「奉仕」の心を学ぶ「一円玉募金」を活用した支援事業を行い、日本赤十字社本社を通してバヌアツ等へ防災教育支援の寄付を行いました。

・延べ5校 募金総額 25,168円

■ 小学生メンバーを対象とした県外メンバーとの交流

日本赤十字社の前身である博愛社設立のゆかりの地である佐賀県・熊本県を訪れ、歴史をより深く学習し、設立の背景となった赤十字思想を理解するとともに、地元の青少年赤十字メンバーとの交流を通じて親睦を図りました。

・令和8年2月13日（金）から15日（日）まで

訪問場所	参加者	活動内容
佐賀県、熊本県 （日本赤十字社 ゆかりの地）	小学生メンバー 7名 引率指導者 1名 赤十字職員 1名	(1) 佐賀市立中川副小学校 JRC メンバーとの交流会 (2) 佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館見学 (3) 田原坂西南戦争資料館、正念寺他見学 (4) 熊本城見学、日本赤十字社熊本県支部、ジェーンズ邸訪問等



中川副小学校における交流



熊本城見学

「博愛社設立許可の図」を再現
(ジェーンズ邸)

(3) 青少年赤十字メンバー卒業後の赤十字活動の継続促進

■ 青年奉仕団による赤十字活動への継続参加促進

千葉県青年赤十字奉仕団「青少年赤十字 OB 分団」が、スタディー・センターのスタッフとして協力したほか、メンバーへの活動紹介などを行いました。

3 指導者（教職員）の確保と資質向上及び青少年赤十字の採用促進

(1) 教職員を対象とした階層別研修会の開催

■ 指導者対象研修会の開催と参加促進

指導にあたる教職員の資質向上を図るため、指導者の段階に応じた階層別研修会を開催しました。

期日	研修会名	参加人数	内容
6月4日（水）	担当者研修会	4名	学習に使える資料・資材の紹介及び防災プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」を使った実施体験
12月25日（木）～ 12月26日（金）	青少年赤十字 指導者研修会	9名	「校種別スタディー・センター講座見学」他
3月14日（土）	青少年赤十字 指導経験者研修	16名	スタディー・センター等実施にかかるプログラムについての意見交換

(2) 青少年赤十字の採用促進

■ 県内全教職員を対象とした研修会の開催

期日	研修会名	参加人数	内容
4月23日（水）	校長・副校長・ 教頭等対象研修会	27名	赤十字防災セミナー「ひなんじょたいけん」（赤十字版 HUG）の実施
7月30日（水） 8月4日（月） 8月5日（火）	教師のための指導力 アップセミナー	延べ 134名	「グループワーク概論」「人間関係作りの室内ゲーム」「グループワークトレーニング」「リーダーの育成」等

■ 千葉県及び千葉市の教育委員会との連携による青少年赤十字の認知度の向上

青少年赤十字の学校教育への採用推奨及び、
教職員対象研修会「校長・副校長・教頭等研修会」
「教師のための指導力アップセミナー」への参加依頼等連携して行いました。

■ 加盟推進委員による未採用校への学校訪問や教材提供
未採用校への訪問や採用校への挨拶等行いました。■ 機関紙の作成による広報活動及び活動情報の提供
JRC千葉No.17号を作成し、全採用校に配布しました。

Report 5 国際活動

1 緊急救援・復興支援・開発協力への支援

(1) 資金援助や人的支援の実施

赤十字の世界的なネットワークにより、世界各地で発生する紛争被害者に対し、緊急救援から復興支援、開発協力まで、当支部もその一員として資金援助を行いました。

【資金援助】

■ ラオス赤十字社救急法普及支援事業	50 万円
■ バヌアツ赤十字社青少年赤十字海外支援事業	100 万円
■ インドネシア赤十字社コミュニティ防災強化事業	100 万円
■ 南スーダン紛争犠牲者支援事業	50 万円

【人的援助】

- ラオス赤十字社救急法普及支援事業
職員 1 名を派遣



ラオス救急法普及支援事業

(2) 安否調査の実施

ジュネーブ諸条約に基づき、日本赤十字社本社を通じて行方不明者や家族と連絡が取れない方々の所在調査を、市町村の協力のもと実施しますが、令和 7 年度における同調査の実施はありませんでした。

(3) 国際人道法の理解促進

赤十字ボランティア、青少年赤十字メンバー及び職員等対象の研修会において、国際人道法の内容を研修内容に盛り込み、計 10 回 1,383 人に対して研修会を実施し、国際人道法の普及に取り組みました。

2 国際救援・開発協力要員の養成

(1) 国際救援・開発協力要員の養成

緊急救援に従事できる人材の養成を図るため、国際救援・開発協力要員の候補者が、国際救援拠点病院等が主催する各種研修会に参加しました。

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
熱帯医学研修	オンライン研修： 令和7年8月22日(金) 集合型研修： 令和7年8月29日(金)～31日(日)	日本赤十字社 和歌山 医療センター	病院 1名
保健医療ERU研修 Level1・Level2	令和8年2月17日(火)～22日(日)	本社	病院 1名

(2) 国際救援・開発協力要員の登録状況

千葉県支部	成田赤十字病院	血液センター	計
1人	5人	1人	7人

Report 6 赤十字への支援の輪の拡大

日本赤十字社が国内外で行う人道的活動は、これを支持・共感する人々や企業・団体等から寄せられる活動資金で行われています。

令和7年度においても、5月の赤十字運動月間を中心として、全県規模で会員増強に取り組み、個人123万5千人・法人8千法人の会員等から5億9千万円余りの活動資金（社資）を得ることができました。

令和7年度活動資金募集実績額 合計 591,779,037 円（目標額：620,000,000 円）

	会員数	協力会員等	活動資金実績額
個人	14,098 人	1,221,609 人	506,200,317 円
法人	6,919 法人	1,143 法人	85,578,720 円

1 地区・分区（市町村）での赤十字事業の推進

地域活動の拠点となる地区・分区が行う、市町村単位での赤十字活動の一層の推進に資するため、会議や研修の開催、業務の効率・改善化等、支部からの適切なアプローチを通じて、支部と地区・分区の協力関係の維持・強化を図りました。

（1）地区・分区における赤十字活動の促進

会議・研修会を開催し、支部と地区・分区、また地区・分区間の連携強化と、顔の見える関係づくりを進めました。会議・研修会では、事業計画や地区・分区での赤十字事業に役立つ知識・技術を伝達したほか、各地区・分区における赤十字事業の活動事例等の情報共有を行いました。また、地区分区交付金の活用状況や有効に活用するための意見交換を通じて、ルールの見直しや改善の契機となりました。

その他、地区・分区における赤十字業務と交付金の適正な管理や、支部と地区・分区の相互理解、課題や方針の共有を図ることを目的として、業務の自己点検及び業務実査を実施しました。

- 地区・分区長会議（4 月）
- 地区・分区新任事務委員研修会（4 月）
- 赤十字活動推進会議・研修会（8 月）
- 地区・分区事務委員オンライン研修
 - 赤十字の基礎知識や業務にかかる手続き、申請の手順などを動画にして、支部ホームページに公開しました。
- 地区・分区事務委員連絡会議（2 月）
- 地区分区交付金の取扱い要領の見直し（令和 8 年度施行）
- 地区・分区赤十字業務自己点検の実施（全地区・分区）
- 地区・分区業務実査の実施（15地区・分区）



救急法を受講する地区・分区事務委員
（赤十字活動推進会議・研修会）

（2）地区・分区における赤十字会員増強運動の実施

赤十字会員増強運動実施にあたり、自治会・町内会、地域奉仕団など支援者から理解・協力を得るため、自治会説明会に職員を派遣し、活動資金の使途や活動実績について説明したほか、自治会・町内会等の未加入世帯への働きかけとして、ポスティング型フリーペーパー「ちいき新聞」に記事・広告を掲載し、運動月間等の PR を行いました。

その他、地区・分区に配備している支部情報管理システム（寄付者管理システム）用端末の耐用年数経過に伴い、端末及びソフトウェアを更新しました。

- 自治会説明会における赤十字活動の説明
- ちいき新聞を活用した赤十字活動の紹介
- 支部情報管理システム端末の更新（9分区）

2 活動資金の増強

赤十字活動の基盤である活動資金の増強のため、会員をはじめとした協力者・協力法人及び県民に対し、積極的な情報発信を行い、活動資金への協力を依頼するとともに赤十字活動に対する一層の理解・協力を促しました。

（１）個人からの活動資金の増強

会員をはじめとした協力者及び県民に対し、ダイレクトメールを送付し、赤十字活動への理解と継続的な活動資金協力の促進を図りました。また、クレジットカード利用者を対象にダイレクトメールを発送し、クレジットカード決済による協力を促進しました。

- 個人あてダイレクトメールによる募集対象の拡大
- クレジットカード会社を通じた新規対象者への協力依頼
(キャッシュレス決済の実績額)・クレジットカードによる寄付実績額 43,720,872 円
・口座振替による寄付実績額 11,353,500 円

■ 遺贈・相続財産寄付の強化

県民の社会貢献への意思を広く受け入れるため、遺贈・相続財産寄付に関するチラシをダイレクトメールに同封、フリーペーパーに広告を掲載するなど、遺贈・相続財産寄付の周知を行いました。

■ 個人指定寄付金の募集

令和7年3月31日付総務省告示第112号による個人指定寄付金の事業承認を得て高額活動資金の募集を行い、満額の45,000,000円（118件）の寄付金が寄せられました。

■ チャリティーコイン募金の実施

成田空港区内の銀行、テナントや空港周辺のホテル、外食チェーン店に募金箱を設置いただき、外貨を含めた募金を実施しました。

（２）法人からの活動資金の増強

会員をはじめとした協力法人等に対し、ダイレクトメールによる活動資金協力の依頼対象を拡大し、より広く赤十字活動への理解と継続的な協力の促進を図りました。また、法人が実施する社会貢献活動の支援として、赤十字スポンサー制度の創設、創立・創業周年記念感謝状の贈呈等を行いました。

■ 法人あてダイレクトメールによる募集対象の拡大

■ 地域奉仕団による訪問活動

令和7年度の地元企業や商店街等に対する赤十字地域奉仕団の活動資金募集実績は21,503,098円でした。なお、法人社資募集全体の約25%が地域奉仕団によるものです。

■ 法人指定寄付金の募集

令和7年3月31日付財務省告示第82号による法人指定寄付金の事業承認を得て高額活動資金の募集を行い、満額の25,000,000円（41件）の寄付金が寄せられました。

- 赤十字スポンサー制度の創設及びスポンサー企業の認定 8社
- 周年記念企業・団体からの寄付の促進
- 寄付金付き自動販売機の設置

3 寄付者との信頼関係の醸成

有功章等贈呈式や訪問・電話等による感謝を伝える機会や、お礼状等による情報提供の機会を積極的に創出し、寄付者とのコミュニケーションを密にし、信頼関係の醸成を図りました。

(1) 寄付者への感謝の伝達

■ 有功章等贈呈式の開催

高額寄付をお寄せいただいた個人・法人（団体）に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数	
	個人	法人（団体）
金色有功章	60人	18法人
銀色有功章	92人	69法人
日本赤十字社社長感謝状	53人	31法人
紺綬褒章	10人	3法人
厚生労働大臣感謝状	9人	—
計	224人	121法人

■ お礼状の送付

高額寄付者を対象に、寄付のお礼と1年間の主要な活動を掲載したお礼はがきを3月末に発出しました。

(2) 千葉県赤十字有功会事務局としての行事の企画・実施

赤十字活動への賛同者の拡大を通じて支部事業を支援している千葉県赤十字有功会の事務局として、行事等を実施し、会員の交流促進及び新規会員の加入促進を図りました。

■ 有功章受章者に対する有功会への加入勧奨

■ 有功会総会の開催

■ 国内視察旅行（宿泊）の実施

■ チャリティーゴルフ大会の開催

■ 新春観劇会（歌舞伎鑑賞）の実施

■ 親睦・交流会（日帰り旅行）の実施

4 活動資金増強のための広報の強化

支部事業の広報に加え、活動資金への協力の依頼に特化した内容を広報し、活動資金の増強を図りました。

■ BAYFM によるラジオ広報

■ 新聞やフリーペーパーへの広告掲載

5 赤十字への理解を広げる広報

SNS やホームページの運用によるタイムリーな情報発信を行い、赤十字活動の「今」が伝わる情報発信の充実に努めたほか、より多くの県民に赤十字活動への参加を促すため、イベントへの出展等、他企業・団体と連携した広報活動を展開しました。

(1) イベントによる広報の強化

県内の赤十字施設と共催でイベントを開催し、赤十字を知らない新たな層への認知度向上と活動普及に努めました。

■ 県内三施設合同イベント「赤十字 KIDS CROSS」

看護師のお仕事体験や模擬献血、災害現場における通信方法の体験を通じて、県民のいのちの大切さや赤十字への理解を深めるイベントを開催しました。

参加者 674 人



看護師体験（けがの手当て）



救護員体験（トランシーバー）

(2) インターネットによる情報発信の強化

若年層に対し身近で活動的な赤十字をアピールするため、SNS における更新の頻回化を図るとともにや動画掲載を開始し、情報発信の強化を図りました。

■ Facebook 閲覧件数（リーチ数）	80,223 件（令和7年4月～令和8年3月）
X 閲覧件数（インプレッション数）	66,617 件（令和7年4月～令和8年3月）
Instagram 閲覧件数（リーチ数）	94,793 件（令和7年4月～令和8年3月）
■ ホームページ閲覧件数	248,940 件（令和7年4月～令和8年3月）

(3) 企業・団体と連携した広報の強化

県域で事業展開している企業・団体が主催するイベントに積極的に出展し、企業・団体が持つ知名度、集客力を活かした広報を展開しました。

- 交通安全啓発イベントへの出展（日本自動車連盟主催）
- 子育て世代応援イベントへの出展（JA 共済連・株式会社ベイエフエム主催）
- 防災イベントへの出展（イオンタウンおゆみ野主催、イオンモール成田主催、千葉市蘇我コミュニティセンター主催）
- 救護体験イベントへの出展（ウェザーニューズ）



交通安全啓発イベント（救急法体験）



防災イベント（「おうちのきけん」）

Report 7 義肢製作所（社会福祉事業）

1 利用者ニーズに応じた良質なサービスの提供

（1）利用者の生活環境に応じた義肢・装具の提供

利用者の高齢化などに伴う身体的状況や使用状況に合わせ、義肢の軽量化など、生活環境に適した義肢・装具の提供に努めました。

（2）アフターサービス・メンテナンスサービスの充実

緊急性の高い修理や調整を必要とする利用者に対して、迅速かつ誠実な対応を心掛け、サービスの維持・向上に努めました。

（3）業務管理の徹底による速やかな義肢・装具の提供

義肢業務管理システムによる利用者管理の強化と作業工程の標準化を図り、利用者への速やかな義肢・装具の提供に努めました。

令和7年度は、延べ507件の製作や修理を行いました。

	令和7年度実績	令和6年度実績
■ 大腿義足	32件	34件
■ 下腿義足	89件	103件
■ 義手	17件	23件
■ 装具	328件	369件
■ その他	41件	32件
合 計	507件	561件



義足の適合作業

（4）来所困難な利用者への訪問サービス

身体的状況や生活環境により、来所できない方々に対するご自宅や施設などへの訪問サービスを実施しました。

【訪問サービス実施状況】 述べ 1,041人 （令和6年度1,059人）

2 義肢製作所の経営の安定化

(1) 新規利用者の確保

老人福祉施設などへ訪問サービスを行い、施設やご自宅で不便を強いられている障がい者に対し、義肢・装具の製作や修理を行うとともに新規利用者の確保に努めました。

(2) リピーターの掘り起こし

製作所を5年以上利用していない義肢利用者に対し、メンテナンス情報などを知らせることで新規製作や修理に繋り、利用者の掘り起こしを図ることができました。

3 品質管理の向上と利用者の安全確保

利用者が最良の品質およびサービスを受けられるよう、常に製作・適合技術の向上を図るとともに、学術大会や研修に参加し最新の知識・技術の取集・習得に努めました。また作業機械のメンテナンスを実施するなど品質の向上・維持に努め、より一層の安心と信頼を提供するべく取り組みました。

4 品質のチェック体制や事故防止の徹底

利用者が安全・安心に義肢・装具を使用できるよう、工程管理など製品の管理を徹底し、事故防止に努めるとともに、所内環境を整え来所される利用者や見学者の事故防止にも努めました。

5 障がい者福祉への理解促進

義肢製作所の活動を通じて赤十字事業への理解を深めてもらうとともに、併せて障がい者への理解や関心を深めてもらうよう体験学習や施設見学を受け入れました。

ウクライナ人道危機救援金にて支援したリヴィウのリハビリテーションセンターにおいて武力紛争にて負傷した人々に対し義肢製作を行っているため、日赤唯一となる当支部義肢製作所の訪問が実現しました。



職場体験受入の様子

一般会計 歳入歳出決算の概要

(1) 歳入

令和7年度一般会計における歳入の決算額は、791,018,853円で、前年度に比べ134,048,203円(△14.5%)の減となり、その主な内容は以下のとおりです。

当支部の主たる財源である「第1項 社資収入」の社資については、遺贈・相続を含む大口寄付の減少により、前年度に比べ64,897,949円(△9.9%)減となりました。寄付収入の特性上、年度ごとの変動が大きく、令和7年度においては減少要因が顕在化する結果となりました。

「第5項 繰入金収入」については、施設整備準備資金から赤十字会館の修繕の費用を積立金から繰入れました。また、前年度に実施した災害等資金から施設整備資金への大規模な積替えが令和7年度はなかったことから、前年度と比べ45,400,108円(△36.3%)大きく減少しています。

(2) 歳出

歳出の決算額は、766,355,750円で、前年度に比べ122,980,187円(△13.8%)の減となり、その主な要因は以下のとおりです。

「第1項 災害救護事業費」については、令和7年度において、大規模な国内災害が発生しなかったことから、前年度に比べ4,636,170円(△6.2%)の減となりました。一方で、将来の災害対応力の強化を見据え、防災セミナーの開催や職員を対象とした研修会や訓練など、人材育成を目的とした取組みを継続的に実施しました。

「第2項 社会活動費」については、講習会や研修の開催方法を見直し、消耗品や会議にかかる経費の適正化等により、経費を効率的に活用しました。地域のニーズに合わせた活動基盤の強化や青少年赤十字の福祉体験学習、防災体験学習の支援、学校や地域防災セミナーの開催を積極的に行い、持続的に事業を支える人材の育成を進めました。これらの取組みに伴い、人材に係る費用等が増加し、前年度に比べ、7,949,969円(+5.5%)増となりました。

「第7項 基盤整備交付金・補助金支出」については、使途指定寄付金を財源に、千葉県内赤十字施設へ25,202,210円を交付したことから、前年度に比べ22,647,259円(+407.7%)の増となりました。

「第10項 積立金支出」については、災害等資金として10,000,000円の積立てを行いました。また、千葉県内赤十字施設の事業資金として5,266,177円の積立を行いました。

「第13項 資産取得及び資産管理費」については、千葉県赤十字会館の空調設備更新工事を行い、前年度に比べ18,689,724円(+47.0%)の増となりました。

(3) 資金の増減

来る災害に備えるため、災害等資金については、10,000,000円を新たに積立て、千葉県赤十字会館の修繕費用として、施設整備準備積立金から48,450,000円の繰出しを行ったことから、令和7度末の資金の合計残高は、893,256,498円となりました。

■歳入の状況

(単位：円・%)

科 目	令和7年度決算額	令和6年度決算額	増減額	増減率
第2款 支部収入				
第1項 社資収入	591,779,037	656,676,986	△ 64,897,949	△ 9.9
第2項 委託金等収入	0	4,121,930	△ 4,121,930	－
第3項 補助金及び交付金収入	8,199,966	4,320,132	3,879,834	+89.8
第5項 繰入金収入	79,770,658	125,170,766	△ 45,400,108	△ 36.3
第9項 資産収入	833,640	693,000	140,640	+20.3
第10項 雑収入	74,704,433	81,207,465	△ 6,503,032	△ 8.0
第11項 前年度繰入金	35,731,119	52,876,777	△ 17,145,658	△ 32.4
合 計	791,018,853	925,067,056	△ 134,048,203	△ 14.5

■歳出の状況

(単位：円・%)

科 目	令和7年度決算額	令和6年度決算額	増減額	増減率
第2款 支部費				
第1項 災害救護事業費	70,504,359	75,140,529	△ 4,636,170	△ 6.2
第2項 社会活動費	153,602,858	145,652,889	7,949,969	+5.5
第3項 国際活動費	8,251,022	3,039,064	5,211,958	+171.5
第4項 指定事業地方振興費	50,251,022	45,000,000	5,251,022	+11.7
第5項 地区区分交付金支出	53,402,377	56,423,530	△ 3,021,153	△ 5.4
第6項 社業振興費	105,981,998	102,904,624	3,077,374	+3.0
第7項 基盤整備交付金・補助金支出	28,202,210	5,554,951	22,647,259	+407.7
第10項 積立金支出	33,051,251	204,508,066	△ 171,456,815	△ 83.8
第12項 総務管理費	127,204,527	123,375,537	3,828,990	+3.1
第13項 資産取得及び資産管理費	58,424,924	39,735,200	18,689,724	+47.0
第14項 本社送納金支出	77,479,202	88,001,547	△ 10,522,345	△ 12.0
合 計	766,355,750	889,335,937	△ 122,980,187	△ 13.8

歳入歳出差引額（翌年度繰越額）

24,663,103 円

■資金の増減

(単位：円)

資 金 別	令和6年度末 現在高	資金増減		令和7年度末 現在高
		令和7年度 繰出額	令和7年度 積立額	
災害等資金	638,000,000	0	10,000,000	648,000,000
(内訳1) 本体資金	48,000,000	0	0	48,000,000
(内訳2) 財政調整資金	590,000,000	0	10,000,000	600,000,000
国際救護活動資金	34,231,351	3,000,000	0	31,231,351
施設整備準備資金	262,475,147	48,450,000	0	214,025,147
合 計	934,706,498	51,450,000	10,000,000	893,256,498

成田赤十字病院（医療事業）

L 1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる

令和7年度は、様々な取り組みにより収入が増加したが、一方で物価高騰や人件費の上昇による材料費等費用の増加により、経営面において厳しい状況が続いた1年でした。

こうした中、時代や環境の変化にしなやかに適応していくため、スローガン「かわろう！Challenge to Change」を掲げ、変化を恐れずつねに変わろうという意識・姿勢で業務に臨む文化の定着に努めるとともに、各種改善プロジェクトによる課題解決の活動を推進しました。

また、新たに設置したデジタル推進室が中心となり、医療DXの推進による業務効率化や情報共有の高度化に取り組み、職員の負担軽減と生産性向上を図りました。

さらに、当院のビジョンである「地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる」を達成するため、院長から職員に向けて「ブランディング」や「対話」の重要性を発信し、職員一人ひとりがブランディングの担当者という気持ちで当院のブランドを育てていくことの意識醸成に努めました。

1 高度で良質な医療の提供【選ばれる病院づくり】

(1) 診療機能の充実

当院は地域がん診療連携拠点病院として、がん診療体制の充実に努めてまいりました。

さらに、令和7年4月には県内2施設目となる「CAR-T療法」の施設認証を受け治療を開始しました。

また、同年8月には県内7施設目となる「がんゲノム医療連携病院」の指定を受け、がん遺伝子パネル検査を開始しました。これにより、地域における高度がん治療の提供体制をより一層強固なものとししました。

また、救命救急センターを併設する第三次救急指定医療機関として、地域の救急医療における役割を果たすべく、緊急な処置が必要な患者さんを24時間365日体制で受け入れました。

項 目	令和7年度	令和6年度
救急患者数	20,211人	21,791人
うち入院患者数	5,838人	5,948人
入院率	28.9%	27.3%
(再掲) 救急車搬送患者数	8,683人	8,160人
うち入院患者数	3,754人	3,596人
入院率	43.2%	44.1%
救急車依頼件数	10,644件	11,258件
救急車応需件数	7,745件	7,278件



職員にがんゲノム検査について講演する病理医

(2) 高度医療への取り組み

手術支援ロボット「ダヴィンチ」による手術、放射線治療装置「リニアック」による患者さんの負担の少ない高度医療の充実に努めました。

また、日本産科婦人科内視鏡学会のロボット手術認定研修施設に再認定されたことや、新たに外科、呼吸器外科でもロボット手術を始めるための体制整備を行いました。

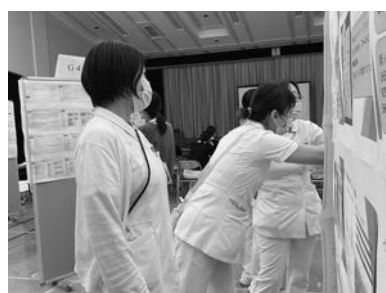
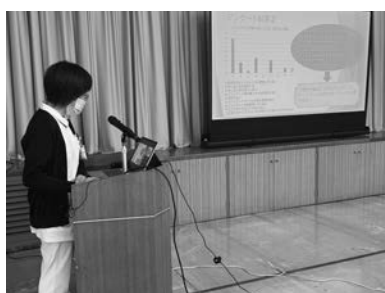
	令和7年度	令和6年度
手術件数	15,223件	15,108件
(再掲) 3万点以上手術件数	2,029件	1,970件
手術支援ロボット「ダビンチ」での手術件数	81件	58件
強度変調放射線治療 (IMRT) 実施件数	3,746件	4,050件

(3) 医療安全の推進

医療安全文化の醸成を図るため、インシデント／アクシデント報告件数の増加、なかでも医師からの報告割合の増加を目標に取り組みました。

また、カリウム運用規程や輸液ラインの見直し等を行い重大事故の発生防止に努めました。

	令和7年度	令和6年度
医療安全研修会実施回数	2回	2回
参加率	100%	100%



医療安全発表会の様子

(4) 患者満足度の向上

初診予約枠の拡大、内科専科別時間予約制の導入を行い、初診外来患者の待ち時間軽減を図りつつ、診療及び会計にかかる待ち時間対策が必要な診療科については、中央会計化等の対策を行い患者待ち時間の短縮に努めました。

また、患者さんの診療終了後の待ち時間削減と利便性向上のために、令和7年4月1日から医療費の「あと払いクレジットサービス」を導入し、受診後の待ち時間を解消し、患者さんがより快適に外来受診できるよう患者サービス向上に努めました。



医療費あと払いクレジットサービス

従来の健康保険証の廃止に伴い、マイナ保険証を効率的にご利用いただくために再来機の近隣にマイナポータルを設置し、受付後にマイナ保険証の登録が行えるように対応しました。

さらに、患者支援センターでは、入院前から退院後まで患者さんが安心して治療やケアを受けられるよう、看護師・薬剤師・社会福祉士・管理栄養士・事務職員など多職種が連携し、患者さんやご家族をサポートしています。

また、社会福祉士を中心に各相談支援センターなど相談業務の充実を図りました。

	令和7年度	令和6年度
患者支援センターでの入院前面談件数	3,951件	3,954件
医療福祉相談室における延相談件数	24,778件	23,622件

患者満足度調査やご意見箱の投書などから、当院に対する評価、要望等の把握を行いました。

また、当院独自に行っていた患者満足度調査については、令和5年度から、日本医療機能評価機構による「患者満足度活用支援プログラム」を用いた調査に改め、他院ベンチマークとの比較や各部署へのフィードバックを行い、“地域に必要・信頼・期待される赤十字病院”づくりに努めました。

令和7年度患者満足度調査

	とても満足	やや満足
医師による診療・治療内容	67.3%	19.1%

※上記以外の項目については、成田赤十字病院ホームページ上で公開しております。

2 地域医療機関や地域住民との関係強化【選ばれる病院づくり】

(1) 地域医療連携の強化

地域の先生方との「顔の見える連携」を大切にする観点から、院長・副院長や診療科部長等との医師同行による訪問の他に、事務職員による訪問を積極的に行っています。

また、医療機関に向けた広報誌の発行や病病連携の会、セミナー、講演会の開催などにより地域医療の質の向上に努めています。

	令和7年度	令和6年度
地域医療支援紹介率 (地域の医療機関⇒当院への患者紹介)	71.3%	77.3%
地域医療支援逆紹介率 (当院⇒地域の医療機関への患者紹介)	96.4%	87.8%
医療機関向け訪問活動	1,200回	1,501回
医療機関との意見交換や医療セミナーの開催 (Web 開催を含む)	18回	12回
登録医療機関数	759施設	745施設
登録医師数 (歯科医師含む)	836人	823人

(2) 地域住民への普及啓発と集患活動

地域の皆さんが健康で安心して暮らせるよう、健康診断による疾病の早期発見、公開健康講座や出前講座、成田ケーブルテレビ放送の健康番組への出演、子育て層を対象としたイベントの開催など、健康増進に寄与する活動を行いました。

また、Instagram、X (旧 Twitter)、Facebook の3つの SNS ツールの活用、年3回の広報誌の発行など、積極的な情報発信を行いました。特に SNS の発信方法にショート動画を加えることで、写真や文字情報だけでは伝わらない空気感を可視化し、当院らしさを伝える工夫を行いました。

加えて、地域住民との交流を通じて赤十字病院の役割を知ってもらう「ふれあい広場」を開催した他、地域の企業・団体が主催するイベントに出展、近隣自治会への訪問や敷地周辺の清掃活動を行うなど、当院の認知度の向上、イメージアップと集患に向けた取り組みを行いました。

	令和7年度	令和6年度
健診受診者数	8,436人	8,540人
(再掲) 2日ドック	393人	448人
1日ドック	3,416人	3,417人
事業所健診等	4,627人	4,675人
公開健康講座 開催回数	10回	10回
公開健康講座 延べ参加数	841人	773人
出前講座 開催回数	26回	28回
SNS (Instagram、X、Facebook) 更新回数	294回	246回
ショッピングモールとの共催イベント「健幸教室」開催回数	1回	2回
地域イベントへの参加回数	8回	5回



ふれあい広場の様子

3 人財の確保と育成【働きたいと思える病院づくり】

(1) 人財の確保

千葉大学をはじめとする関係大学（病院）との関係強化を図り、医師の確保に努めました。

また、千葉県への就職意識の高い医学生を対象とした病院説明会、県内の看護大学等への訪問活動、各職種における病院見学の積極的な受け入れなど、人財の確保と病院機能の維持向上に努めました。

	令和7年度	令和6年度
医師数	250人	242人
（再掲）専門医	148人	134人
（再掲）初期臨床研修医	42人	39人
看護師数	745人	716人

(2) 人財の育成

初期臨床研修医への勉強会のテーマ数を拡充し、次世代の医療を担う医療人の育成に努めました。

また、各部門主催による多職種研修会を積極的に開催することで、参加率向上及び幅広い知識と技術の習得を図りました。

	令和7年度	令和6年度
専門看護師	3人	3人
認定看護師	22人	24人



専門看護師による公開健康講座の様子

(3) 働き方改革の推進

職員が働きたいと思える病院を目指し、職員が安全で心身ともに健康的に勤務できる快適な職場環境の充実を図るとともに、職員意識調査を実施しました。

また、医療従事者勤務環境改善委員会を中心に、医師をはじめとする医療従事者の働き方改革の推進に向け、問題点を洗い出し、業務の改善等に取り組みました。

仕事のやりがいを感じている職員 (職員意識調査)	令和7年度	令和6年度
	64.0%	68.9%

4 危機管理体制の強化とデジタル化の推進【病院機能の強化】

(1) 災害・非常事態への対応力強化

常備救護班 12 個班、DMAT2 チームによる即応体制を堅持し、医療資機材の定期的な点検・整備を行うなど、万全な体制を維持しました。

また、行政機関や成田国際空港等が主催する訓練に積極的に参加し、関係機関との連携強化を図りました。

その他、災害救護看護師・主事養成研修会やこころのケア研修会等の様々な研修会を開催し職員の育成を図るとともに、院内で航空機事故初動対応訓練を実施することにより病院の災害対応力の向上を図りました。

加えて、昨今、医療機関に対するサイバー攻撃が増加しており、サイバー攻撃により診療が停止する事案が発生していること、また、サイバー攻撃により患者の個人情報が窃取されるなどの甚大な被害がもたらされる可能性があることから、職員に対して、情報セキュリティ研修を実施しました。

国際活動では、保健部門の一員として、看護師をマレーシア（国際赤十字・赤新月社連盟のアジア・大洋州地域事務所）へ令和 7 年 7 月末から 1 年間派遣し、各国際赤十字・赤新月社との協力による保健・衛生事業やファーストエイドの提供に関するコーディネートや技術的な助言等を行いました。



看護師のマレーシア派遣の壮行会の様子



航空機事故初動対応訓練の様子

(2) 感染症管理体制の強化

エボラ出血熱疑い患者の受け入れ訓練、個人防護具の着脱練習などを行い、関係部署の対応力の向上を図りました。

地域の医療機関、医師会、保健所等との合同カンファレンスや施設訪問を通じて、情報共有及び連携強化を推進しました。

また、新興感染症発生想定訓練として、連携・協力機関と合同で机上訓練を実施し、「感染症発生時の初動対応」、「感染症疑い患者の受診経路」、「平時の備え」について、各施設の状況を確認しました。

耐性菌や医療関連感染防止においては、医療職のみならず警備員や清掃スタッフなど幅広い職員を対象に研修を実施し、院内感染防止対策に努めました。

(3) コンプライアンスの強化

個人情報保護やハラスメント防止対策として、e-Learning での研修を実施するとともに、個人情報の取り扱いについては、定期的に注意喚起を行い、情報漏洩の防止に努めました。

(4) デジタル環境の整備

令和8年5月次期電子カルテシステムの稼働に向け、現場職員の要望する機能を反映したシステムの構築を図りました。

また、今年度新設の「デジタル推進室」が中心となり、医療 DX の推進を目的に「業務用スマートフォン」、「次期グループウェア」、「AI 電話」、「AI 退院サマリ」などを導入し ICT 機器や医療 DX を利用した当院職員の業務改善を図るとともによりよい患者サービスの向上につなげるためデジタル環境の整備を推進しております。



業務用スマートフォン
導入準備の様子

5 経営基盤の強化【病院機能の強化】

(1) 収益確保

安定的な収益確保を図り、経営基盤を強固なものとするため、経営コンサルタントと協働しながら、病床稼働の平均化、診療・医療資源の適正化などに取り組むことで増収を図りました。

併せて、令和8年6月の診療報酬改定に向けた施設基準の取得・運用強化を図り、適正な診療報酬の確保を推進しました。

	延患者数	1日平均	令和6年度延患者数
入院	200,461人	549.2人	200,477人
外来	268,762人	1,115.2人	270,479人

主な重要評価指標 (KPI)	令和7年度	令和6年度
新入院患者数	15,737人	15,655人
一日平均	43.1人	42.9人
平均在院日数（一般） 届出数値	11.4日	12.0日
入院期間ⅠⅡ退院割合	72.1%	73.4%
病床稼働率	91.8%	92.9%
入院診療単価（精神神経科含む）	89,765円	85,715円
外来診療単価	31,272円	28,479円
修正給与負荷率	81.0%	78.5%



診療報酬改定について説明する経営コンサルタントの様子

(2) コスト管理

コンサルタントと協働し、診療材料を取り扱うディーラーおよびメーカーとの継続的な面談を行い、価格の見直しや診療の質を維持しながら材料費の適正化に努めました。

また、VAT（価値分析チーム）活動を上半期と下半期で分け、短期間での活動で価値、質、コストの観点から費用削減及び業務効率化などを検討・実施し、改善効果を得ることができました。

(3) 経営管理体制の強化

全職員を対象とした院長講話や院内掲示板、院内広報誌などを活用した経営状況の共有、幹部職員だけでなく、全職員に正確な経営状況を共有することで、職員一人ひとりが経営に対する意識を高めることに努めました。

6 将来構想の推進【病院機能の強化】

(1) 救命救急棟建設・既存棟の改修計画の策定及び推進

施設の老朽化・狭隘化や診療機能の強化を図るため、これまで進めてきた救命救急棟の建設に向けた基本設計が完了しました。

また、館内照明のLED化を継続して取り進めるとともに、環境の整備を計画的に行いました。

加えて、老朽化した精神科デイケアを移設改修し、個別面談室2室の新設など必要機能の再配置により支援体制を強化しました。



救命救急棟イメージ図

(2) 人財の確保と育成

救命救急棟建設による手術室や救急室の拡大に向け策定した職員の採用・育成計画に基づき、人財の確保と育成に取り組みました。

特に、人財の確保では救命救急及び手術領域の経験を有する看護師の確保に注力し、迅速かつ質の高い医療提供体制の強化に繋がりました。

L 2 医療施設特別会計

(1) 収益的収入及び支出

令和7年度の収入は、決算額 28,849,198,598 円で、前年度に比して 2,161,279,111 円 (8.1%) 増加しました。

医業収益では、入院診療においてベースアップ評価料、夜間休日救急搬送医学管理料に加え、CAR-T 細胞療法や難易度の高い手術、血液疾患等に使用する高額な医薬品の使用などにより、診療単価が増加したことで、810,460,370 円 (4.7%) 増加しました。また、外来診療では、稼働日数が 1 日少なかったものの、血液疾患等に使用する高額な医薬品の使用により診療単価が増加し、701,790,050 円 (9.1%) 増加しました。一方で、保険等査定減は高額な査定が増加しましたが、個室料金の見直し及び 4 床室窓側ベッドに差額を設定したことや、文書料金等を見直したことで、医業収益は 27,069,315,043 円と前年度に比して 1,554,710,065 円 (6.1%) と大幅に増加しました。

加えて、医業外収益では病院物価支援事業補助金及び病床数適正化支援事業補助金等による補助金等収益の増加、また、敷地内薬局による不動産貸付収益、駐車場料金の見直しにより前年度に比して 608,476,259 円 (52.6%) の増加となりました。

一方支出は、決算額 27,574,828,818 円で、前年度に比して 1,762,854,902 円 (6.8%) と大幅な増加となりました。

これは、CAR-T 細胞療法や抗がん剤、血液疾患などの高額な医薬品の使用増加及び、難易度の高い手術により材料費が増加したこと、また、職員数の増加及びベースアップにより給与費が増加したことで、医業費用が前年度に比し 1,756,748,637 円 (7.0%) の増となったことが主な要因です。

なお、給与費のうち退職給付引当金繰入額は、前年度に引き続き 1,583,580,734 円の多額な決算整理額の戻し入れ処理が発生しました。

この結果、令和7年度の病院全体の収入支出差引額は 1,274,369,780 円の利益を計上する結果となりました。

(2) 資本的収入及び支出

令和7年度における固定資産の主な整備費については、職員駐車場用地の購入や、病棟改修工事、医療機器の整備などに 707,255,612 円を計上しました。

また、既借入金のうち当期の償還額として 155,517,500 円、コージェネレーション設備や医療機器等のリース料として 227,304,488 円、非常用発電機更新工事等による割賦支払いとして 30,879,218 円を計上しました。

なお、この財源は、補助金、自己資金となります。

1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和7年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収益				
第1項 医業収益	27,069,315,043	25,514,604,978	1,554,710,065	6.1
第2項 医業外収益	1,764,602	1,156,126,615	608,476,259	52.6
第3項 医療社会事業収益	14,166,497	14,667,727	△ 501,230	△ 3.4
第4項 付帯事業収益	0	0	0	—
第5項 特別利益	1,114,184	2,520,167	△ 1,405,983	△ 55.8
合 計	28,849,198,598	26,687,919,487	2,161,279,111	8.1

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和7年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費用				
第1項 医業費用	26,947,180,324	25,190,431,687	1,756,748,637	7.0
第2項 医業外費用	311,874,261	282,559,509	29,314,752	10.4
第3項 医療奉仕費用	292,836,410	272,738,678	20,097,732	7.4
第4項 付帯事業費用	0	0	0	—
第5項 特別損失	678,376	42,205,283	△ 41,526,907	△ 98.4
第6項 法人税等	22,259,447	24,038,759	△ 1,779,312	△ 7.4
第7項 予備費	0	0	0	0.0
合 計	27,574,828,818	25,811,973,916	1,762,854,902	6.8

収支差引額 1,274,369,780 円

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和7年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収入				
第1項 固定負債	200,938,308	154,021,299	46,917,009	30.5
第3項 その他資本収入	920,018,510	1,184,977,110	△ 264,958,600	△ 22.4
合 計	1,120,956,818	1,338,998,409	△ 218,041,591	△ 16.3

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和7年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費				
第1項 固定資産	707,255,612	767,159,187	△ 59,903,575	△ 7.8
第2項 借入金等償還	413,701,206	571,839,222	△ 158,138,016	△ 27.7
合 計	1,120,956,818	1,338,998,409	△ 218,041,591	△ 16.3

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

L 1 血液事業の推進

1 輸血用血液製剤の安全性・品質の向上と適正な輸血療法の推進

(1) 輸血用血液製剤の安全対策と品質向上

輸血治療を必要としている方が安心して輸血を受けられる高品質な血液製剤を提供するため、献血受入れから供給までの各工程で安全対策を実施しました。

- 安全な輸血実施のための献血確保
 - 高単位輸血用血液 (400mL 献血由来・成分献血由来) の確保
- 輸血後の副作用・感染症防止のための安全対策の実施
 - 医療機関への献血後情報等の提供
 - 血小板製剤への細菌スクリーニングの実施
- 高品質な輸血用血液製剤の製造・販売
 - 医薬品品質システム^{※1}の充実
 - GMP^{※2}遵守のための教育訓練・自己点検の実施

(2) 安全で適正な輸血療法の推進

- 輸血に関する情報提供
 - 医療施設内勉強会の開催
 - ホームページ・印刷物・動画等の提供
- 医療施設内輸血療法委員会への参加
- 行政・医療機関との連携
 - 医療機関との情報共有や意見交換
 - ハイブリッド形式での学術講演会の開催



看護師向け研修会



学術講演会

2 安定的・効率的な供給体制

(1) 広域需給管理による安定供給

輸血用血液製剤の在庫をブロックセンターで広域的に管理し、安定供給と有効活用に努めました。

なお、在庫状況に応じて、一時的な減少が生じた際には、他ブロックからの供給調整により対応しました。

- 関東甲信越ブロック血液センターと連携した需給管理
血液製剤在庫（製品別・血液型別）の過不足対応
- 血小板製剤の安定確保と採血から医療機関納品までのリードタイム短縮
採血調整システム^{※3}の活用
採血調整連絡による採血強化等の情報共有
- 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤^{※4}の確保と供給
- 災害時の対応訓練
関東甲信越ブロック内血液センター合同災害訓練

(2) 供給体制の充実

県内3カ所の供給施設において輸血用血液製剤をその種類に応じて適切に保管し、各医療機関の要請により迅速に供給しました。また、輸血用血液製剤受注業務をWEB化し、業務の効率化を図りました。

- 千葉県内供給3施設からの供給比率

千葉県赤十字血液センター	[船橋市]	(56.1%)
千葉港事業所	[千葉市]	(37.2%)
鴨川供給出張所	[鴨川市]	(6.7%)
- 供給業務・配送業務の効率化

受注業務のWeb化	(95.7%)
定期配送便の活用依頼（頻回配送の抑制）と緊急要請への対応	

血小板採血調整システム【関東甲信越ブロック】
モデルールちはり献血ルーム

A型 Rh(+)						
当日予約者数						
5単位	10単位	15単位	20単位	分割15	分割20	洗浄
	169		14		5	2
	-85		-7			
採血	採血	採血	採血	採血	採血	採血
取消	取消	取消	取消	取消	取消	取消

血小板採血調整システム



施設別供給エリア

(3) 供給実績

需給バランスを維持しながら、医療機関の動向に基づき輸血用血液製剤の在庫数の適正化を図り、前年度以上の供給実績となりました。

令和7年度供給実績（輸血用血液製剤）

(単位：本)

製剤名	実績数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
全血製剤	0	0	—	0	—
赤血球製剤	172,140	172,396	99.9%	172,541	99.8%
血漿製剤	54,504	53,637	101.6%	54,283	100.4%
血小板製剤	38,918	38,363	101.4%	38,555	100.9%
合計	265,562	264,396	100.4%	265,379	100.1%

3 安定的・効率的な献血血液の確保

(1) 献血の協力依頼と普及啓発

県・市町村・団体との連携により、血液を安定的に確保することができました。また、将来の献血を担う若年層に対する取り組みとして、大学・高校・中学校における献血セミナーの実施や千葉県高等学校文化連盟放送コンテストに共催し、若年層への献血普及啓発に努めました。加えて、献血の必要性や実態を知っていただくため、輸血治療を受けた患者さんの声を広く届ける「LOVE in Letter」の取り組みも実施しました。

■ 行政、企業・献血協力団体との連携による協力依頼（協力団体数：1,068 団体）

市町村等の SNS を通じて積極的に献血情報を発信

■ 若年層に対する取り組み

献血セミナー等実施数 22 校、延べ 2,178 名

職場体験等実施数 15 校、延べ 249 名

学校（大学・専門学校・高校）献血実施数 73 校、延べ 176 会場

千葉県高等学校文化連盟放送コンテスト共催

■ 各種キャンペーン・イベントの実施

「THINK! 献血」、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの献血キャンペーン」、

「千葉県公務員職場献血推進月間（8月）」、「千葉県献血推進強調月間（3月）」

■ 献血の必要性の発信

輸血治療経験者からのメッセージの発信

広報紙の発行（年 3 回）及び SNS 等の発信

(2) 安全で快適な献血環境等の整備

■ 採血バス、採血装置、検査機器等の更新

■ 献血会場における身体障害者補助犬の受け入れ明示

■ 安全・安心な献血環境の設営

■ 採血副作用予防対応

献血にご協力いただく方の健康診断基準（血圧・脈拍・体温）の策定

献血者の不安の払拭（事前説明や声掛けの実施）や十分な水分補給の依頼

移動採血バス会場及び献血ルームにおける採血前検査の指先穿刺の実施

全血採血中の下肢筋緊張運動^{*5}のお願い

採血副作用手順に基づく教育訓練の実施

(3) 献血者募集及び採血実施体制

- 献血 Web 会員サービス「ラブラッド (Web・アプリ)」^{※6} の活用
メール等を用いた円滑な要請。献血予約による献血協力の安定化
会員数の増強 (年度末会員数 328,018 人 [35,655 人増])
献血予約の推進 (千葉県全体の予約率は 58.3% *)

* 献血予約率：献血者のうち、予約献血者の占める割合 (不採血者含まず)

- 採血実施体制
献血ルーム (県内 6 カ所)・献血バス (10 台)・オープン献血で献血を実施
- 献血ルームの採血体制の強化 (一部献血ルーム)
採血ベッドの稼働調整や平日昼時間の受入
- 献血バス配車体制の効率化

(4) 採血実績

医療機関の需要が多い 400mL 献血、高単位血小板成分献血を中心にご協力をいただきました。また、血漿を原料とする分画製剤の需要に応じた必要量を確保するため、血漿成分献血の協力を促しました。

令和 7 年度は、企業への事前推進の強化や県・市町村との連携、赤十字奉仕団やライオンズクラブ等の協力団体からの継続的なご協力をいただき、安定的な献血協力に繋がりました。

令和 7 年度採血実績

(単位：人)

献血種別	採血人数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
400mL 献血	159,041	157,604	100.9%	158,985	100.0%
200mL 献血	5,929	3,810	155.6%	5,828	101.7%
血漿成分献血	50,380	51,078	98.6%	49,700	101.4%
血小板成分献血	24,059	24,811	97.0%	24,192	99.5%
合計	239,409	237,303	100.9%	238,705	100.3%



企業献血



小中学生向け献血セミナー

4 骨髄バンクドナー登録事業の普及啓発

～白血病等の血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を必要としている患者さんのため～

白血病など血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を普及啓発するため、関連情報をホームページに掲載したほか、県内6カ所の献血ルームや移動献血会場における献血並行型登録会を実施し骨髄バンクドナー登録の機会を確保しました。

- 国、県及び関係機関とともに普及啓発
 - ホームページやSNSを活用した情報発信
- 県内6カ所の献血ルームにおける骨髄バンクドナー登録受付
- 移動採血会場における献血並行型登録会の実施

令和7年度骨髄バンクドナー登録状況

項目	令和7年度	令和6年度	増減
献血並行型登録会実施回数	380回	400回	▲ 20回
新規登録者数	2,059人	2,203人	▲ 144人
登録者（実人数）	22,985人	22,068人	917人



献血並行型登録会



SNSによる登録会発信（献血ルームフェイス）

※ 1 医療品品質システム

高品質な医薬品を医薬品のライフサイクル全期間で有効性・安全性を保証するための継続的なマネジメント・サイクル実施体制

※ 2 GMP

「Good Manufacturing Practice」の略称で、「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」を指しており、医薬品の製造をする者が守るべき内容を定めたもの。

※ 3 血小板採血調整システム

関東甲信越ブロック血液センター管内の総血小板採血必要数をブロック内で確保するため、ネットワークシステムを利用して、採血依頼に対する血小板採血状況をリアルタイムに把握し、迅速な採血強化等の対応を実施している。

※ 4 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤

輸血で強いアレルギー反応を起こす患者向けの洗浄血小板、血小板の輸血効果が減弱した患者向けの HLA 適合血小板、出産後に交換輸血が必要な新生児向けの O 型赤血球と AB 型血漿を混ぜた合成血等がある。

※ 5 下肢筋緊張運動

全血献血（400mL 献血と 200mL 献血）ご協力の方を対象に、採血の前後に下肢筋緊張運動を実施いただいている。この運動は、採血ベッド上で足を交差した状態で足の筋肉に力を入れることと緩めることを繰り返し行うことで、全身の血流が良くなり、献血に伴う気分不良やめまい等の副作用を予防する効果がある。

※ 6 献血 Web 会員サービス「ラブラッド」

検査サービス通知をはじめとした各種情報の提供や全国の献血施設の Web 予約などの機能に加え、血液の確保が難しいときや特定の血液を必要とする患者が発生したときに確実に医療機関に血液製剤を供給できるよう、メール等でスムーズに献血の依頼が行える機能を有している。愛称の「ラブラッド」は、一般公募により決定したもので、「愛＝ラブ」と「血液＝ブラッド」を組み合わせた造語である。

令和 4 年 9 月に Web 版に加えスマートフォン向けアプリを導入。「アプリ版献血カード」や「事前 Web 問診回答機能」など、献血者の利便性を高める機能のほか、献血可能年齢に満たない方や献血経験が無い方が事前に登録できる「プレ会員」機能を有する。なお、令和 8 年 1 月 4 日をもって献血手帳及び献血カードの新規発行・更新が終了し、ラブラッド（Web 版・アプリ版）による献血受付に移行した。

三施設の共通事項

L 1 事業を担う人材の育成

1 事務系総合職の採用

赤十字関係三施設（支部、病院、血液センター）に勤務する事務系総合職の採用を合同で実施しました。

■ 新卒採用 7人

2 研修会の開催

赤十字の使命と自覚を持ち、県民から寄せられる期待に応えられる人材を育成することを目的に、赤十字関係三施設合同で各種研修を実施しました。

研修名	会場	開催日	参加人数
事務系新規採用職員研修	支部	4月2日・3日	支部 1人 病院 5人 センター 6人 計 12人
多職種対象新規採用職員研修	病院	4月2日	病院 126人 センター 2人 計 128人
新規採用職員研修(実地研修)	支部 病院 センター	7月1日 9月10日 11月20日	支部 1人 病院 7人 センター 6人 計 14人
1年目フォローアップ研修	支部	1月27日・28日	支部 1人 病院 7人 センター 5人 計 13人
2年目フォローアップ研修	支部	2月16日・17日	病院 5人 センター 4人 計 9人
中堅職員研修	病院	9月17日・18日	支部 1人 病院 19人 センター 4人 計 24人
新任係長級研修 (日本赤十字社第2ブロック 支部共同開催)	東京都支部	①7月2日・3日 ②7月8日・9日 ③7月17日・18日	支部 2人 病院 10人 センター 9人 計 21人
既任係長級研修	支部	11月11日・12日	病院 7人 センター 5人 計 12人
新任課長級研修 (日本赤十字社第2ブロック 支部共同開催)	東京都支部	①8月7日・8日 ②8月25日・26日	病院 8人
中堅幹部職員養成研修 (本社主催)	WEB	8月27日及び ①9月3日～5日 ②9月8日～10日 ③9月24日～26日	支部 1人 病院 2人 センター 1人 計 4人
基幹幹部職員養成研修 (本社主催)	WEB	10月15日及び 10月21日・22日他	参加者なし
新任次長・部長研修	本社	5月12日	支部 1人 センター 1人 計 2人

L 2 事業推進のための会議の開催

1 評議員会の開催

赤十字関係三施設の事業計画・予算、事業報告・決算等を審議いただきました。

(1) 第1回（令和7年6月）

- 日本赤十字社千葉県支部副支部長選出に関する件
- 令和6年度支部事業報告（案）及び一般会計歳入歳出決算（案）に関する件
- 令和6年度医療事業報告（案）及び医療施設特別会計歳入歳出決算（案）に関する件
- 令和6年度血液事業報告（案）に関する件

(2) 第2回（令和8年2月）

- 日本赤十字社千葉県支部副支部長選出に関する件
- 千葉県支部第3次中期事業計画（案）に関する件
- 令和8年度支部事業計画（案）及び一般会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 成田赤十字病院第3次中期事業計画（案）に関する件
- 令和8年度医療事業計画（案）及び医療施設特別会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 令和8年度血液事業計画（案）に関する件

2 参与会議の開催

赤十字関係三施設の事業計画・予算等について、参与の立場からご意見をいただくため、令和8年1月に参与会議を開催しました。

- 千葉県支部及び成田赤十字病院第3次中期事業計画についての意見聴取
- 令和8年度千葉県支部（支部、病院・血液センター）事業計画並びに一般会計及び医療施設特別会計歳入歳出予算等についての意見聴取
- その他必要な活動（業務）の報告等

3 監査委員監査の開催

赤十字関係三施設の業務の管理及び執行並びに会計を監査するため、令和7年5月監査委員監査を開催し、赤十字関係三施設の事業報告・決算を監査いただきました。

監査委員監査報告書

私たち監査委員は、日本赤十字社定款第62条第4項の規定に基づき、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度における千葉県支部の業務の管理及び執行並びに会計を監査したので、その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監査委員は、支部長等並びに当支部において事業を実施している支部事務局並びに成田赤十字病院、千葉県県赤十字血液センターの幹部職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、次の方法で監査を実施いたしました。また、当該事業年度にかかる歳入歳出決算報告書について検討いたしました。

ア 事業年度終了後に支部事務局及び各施設の担当職員から事業実施状況の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

イ 一般に公正妥当と認められている監査の基準に準拠し、必要と認めた監査手続を実施しました。

ウ 日本赤十字社が会計の監査を委託している監査法人の当支部にかかる監査概要の内容を確認しました。

2 監査の結果

- (1) 当支部は、支部事務局及び各施設が一体となって事業を実施し、会員、ボランティア、寄付者、利用者、患者、献血者その他一般市民の赤十字への期待に応えているものと認めます。
- (2) 歳入歳出決算報告書は、支部事務局及び各施設（歳入歳出決算報告書を作成しない千葉県赤十字血液センターを除く。）の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和8年5月19日

日本赤十字社千葉県支部

監査委員

老田利雄

監査委員

田中昌夫

令和 7 年 度

事業報告書（資料編）

目次

1	日本赤十字社千葉県支部現勢	61
2	日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿	62
3	災害救護事業の実績	
(1)	医療救護班等への研修	63
(2)	訓練参加状況	64
(3)	災害救護用資機材整備状況	64
(4)	災害救護物資備蓄倉庫整備状況	65
(5)	災害救援物資支部拠点倉庫別内訳	66
(6)	災害救援物資保管倉庫等地区区分内訳	67
(7)	災害救援物資備蓄状況	68
(8)	義援金取扱実績	69
(9)	防災ボランティア研修	69
(10)	赤十字防災ボランティア登録状況	69
(11)	防災教育事業の実績	70
4	医療事業の実績	
(1)	入院・外来患者取扱状況	71
(2)	救急医療の状況	72
(3)	救命救急センター取扱患者数	73
(4)	診療科別手術実施状況	74
(5)	検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数、心理療法の状況	75
(6)	職員数とその構成	79
(7)	医療機械・その他備品整備表	79
(8)	医療社会事業の状況	80
5	血液事業の実績	
(1)	血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）	87
(2)	献血者受入状況	88
(3)	施設別・性別献血者数	88
(4)	献血ルーム別・性別献血者数	88
(5)	年齢別・性別献血者数	88
(6)	職業別・性別献血者数	89
(7)	年度別血液製剤供給単位数の推移	89
(8)	年度別献血者数の推移	89
(9)	献血啓発活動状況	90
6	救急法等講習会の実績	
(1)	救急法等講習会実施状況推移	92
(2)	救急法等講習指導員の養成	93
(3)	講習指導員の指導力の強化	93
(4)	健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力	93

7	千葉県赤十字奉仕団活動実績	
(1)	千葉県赤十字地域奉仕団活動報告	94
(2)	千葉県青年赤十字奉仕団活動報告	109
(3)	千葉県赤十字安全奉仕団活動報告	111
(4)	千葉県赤十字看護奉仕団活動報告	113
(5)	千葉県赤十字語学奉仕団活動報告	115
(6)	成田赤十字病院ボランティア会活動報告	117
(7)	千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告	119
(8)	千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告	121
(9)	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告	123
8	青少年赤十字活動	
(1)	教材・資材の提供	125
(2)	防災・福祉体験学習、防災講話等	125
9	義肢製作所の事業実績	
(1)	出張・訪問相談の推移	128
(2)	補装具等の製作・修理状況の推移	128
(3)	補装具別取扱件数の推移	128
10	社資及び会員・協力会員募集の実績	
(1)	社資募集実績	129
(2)	赤十字会員・協力会員募集実績	130
(3)	地域奉仕団扱い社資募集実績	131
11	日本赤十字社千葉県支部機構図	132
12	日本赤十字社千葉県支部事務局組織図	133
13	成田赤十字病院組織図	134
14	千葉県赤十字血液センター組織図	139
15	赤十字奉仕団役員名簿	140
16	千葉県赤十字有功会役員名簿	143
17	赤十字奉仕団支部指導講師名簿	143
18	千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿	144
19	千葉県青少年赤十字組織図	145
20	千葉県青少年赤十字採用校一覧	146
21	千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿	149
22	千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿	150

1 日本赤十字社千葉県支部現勢

1 沿革
明治25年（1892）11月16日 千葉県委員部設置
（その後、明治29年に「千葉支部」と、昭和27年に「千葉県支部」と改称）
昭和23年（1948）2月1日 成田赤十字病院開設
昭和27年（1952）11月15日 義肢製作所開設
昭和39年（1964）1月15日 千葉県赤十字血液センター開設
昭和53年（1978）4月1日 成田赤十字看護専門学校開設
平成27年（2015）3月31日 成田赤十字看護専門学校廃止

2 名誉職

支部長	熊谷俊人
副支部長	高梨みちえ
	小泉一成
	萩原博
監査委員	岩田利雄
	田中昌夫
参 与	青柳徹
	岡田慎太郎
	杉野可愛

3 会員 個人 14,098 人
法人 6,919 法人

4 社 資 591,779,037 円

5 評 議 員 72 人

6 代 議 員 6 人

7 青少年赤十字 265 校(園)

幼稚園・保育所(園)	20 園
小 学 校	105 校
中 学 校	65 校
高 等 学 校	73 校
特 別 支 援 学 校	2 校

8 赤十字奉仕団 67 団 5,658 人

地域奉仕団	59 団	4,636 人
青年奉仕団	1 団	364 人
安全奉仕団	1 団	304 人
看護奉仕団	1 団	28 人
語学奉仕団	1 団	46 人
病院ボランティア会	1 団	32 人
特殊救護奉仕団	1 団	28 人
安全水泳奉仕団	1 団	14 人
青少年赤十字賛助奉仕団	1 団	206 人

9 防災ボランティア 446 人

リーダー	20 人
地区リーダー	189 人
一般登録者	237 人

10 救急法等の講習

	講習回数	受講者数	指導員数
救 急 法	1,135 回	31,980 人	377 人
水 上 安 全 法	67 回	2,684 人	46 人
雪 上 安 全 法	0 回	0 人	6 人
健康生活支援講習	92 回	2,851 人	54 人
幼 児 安 全 法	140 回	3,326 人	87 人

11 看護師等の教育（日本赤十字看護大学 他）

奨 学 生 数	29 人
---------	------

12 防災教育事業

	セミナー回数	受講者数	指導者数
防 災 セ ミ ナ ー	36 回	1592 人	88 人

13 国際活動

職 員 派 遣		－
本 社 国 際 活 動 資 金 援 助		3,000,000 円
(内 訳)	南スーダン紛争犠牲者支援事業	500,000 円
	ラオス救急法普及事業	500,000 円
	インドネシアコミュニティ防災強化事業	1,000,000 円
	バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	1,000,000 円
国 際 救 援 金		10,024,038 円
N H K 海 外 た す け あ い		888,808 円

14 国内災害救護

救	護	班	数	14 個班
無		線	局	87 台
救	護	車	両	26 台
取	扱	義 援 金	額	15,778,816 円
(内 訳)	令和6年能登半島地震災害義援金			7,895,668 円
	令和6年9月能登半島大雨災害義援金			2,230,348 円
	令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金			2,351,340 円
	令和7年トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金			436,659 円
	令和7年台風第8号に伴う災害義援金			372,881 円
	令和7年8月6日からの大雨災害義援金			568,529 円
	令和7年台風第12号災害義援金			139,437 円
	令和7年台風第15号災害静岡県義援金			252,868 円
	令和7年台風第22号及び第23号災害義援金			353,479 円
	令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金			1,006,127 円
	令和7年青森県東方沖地震義援金			171,480 円
備 蓄 救 護 物 資 (毛 布 ・ 緊 急 セ ッ ト 等)				29,937 個

15 医療事業（成田赤十字病院）

総 病 床 数	655 床
入 院 延 患 者 数	200,461 人
外 来 延 患 者 数	268,762 人

16 血液事業（千葉県赤十字血液センター）

献 血 ル ー ム	6 箇所
移 動 採 血 車	10 台
供 給 数（換算本数）	867,029 単位
献 血 者 数	239,409 人

17 社会福祉施設（義肢製作所）

製 作 修 理 件 数	507 件
訪 問 出 張 相 談	288 回

18 施設及び職員数

日本赤十字社千葉県支部	35 人
成 田 赤 十 字 病 院	1,457 人
千葉県赤十字血液センター	287 人

19 会計(令和8年度予算)

一 般 会 計（支 部）	779,877 千円
医 療 施 設 特 別 会 計	31,047,883 千円

(令和8年3月31日現在)

2 日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿

(令和8年3月31日現在)

(1) 支部長、副支部長、監査委員、参与

No.	役 職 名	氏 名
1	支 部 長	熊 谷 俊 人
2	副 支 部 長	高 梨 みちえ
3	副 支 部 長	小 泉 一 成
4	副 支 部 長	萩 原 博
5	監 査 委 員	岩 田 利 雄
6	監 査 委 員	田 中 昌 夫
7	参 与	青 柳 徹
8	参 与	岡 田 慎太郎
9	参 与	杉 野 可 愛

(2) 本社理事・代議員 (任期 令和10年2月13日)

No.	役 職 名	氏 名
1	理 事・代 議 員	萩 原 博
2	代 議 員	江野澤 眞利子
3	代 議 員	諸 岡 靖 彦
4	代 議 員	秋 草 米 子
5	代 議 員	加 瀬 秀 樹
6	代 議 員	鞠 子 正 弘

(3) 評議員 (任期 令和10年2月13日)

No.	選出区分	評議員氏名
1	千葉市中央区	國 方 俊 治
2	千葉市花見川区	足 立 憲 彦
3	千葉市稲毛区	貞 石 渡
4	千葉市若葉区	柿 崎 恵 司
5	千葉市緑区	石 井 美代子
6	千葉市美浜区	大 森 信 人
7	銚 子 市	大 川 雅 夫
8	市 川 市	秋 元 幸 子
9	市 川 市	鷲 沼 隆
10	船 橋 市	岡 部 佐知子
11	船 橋 市	渡 邊 千代美
12	館 山 市	森 正 一
13	木 更 津 市	渡 辺 芳 邦
14	松 戸 市	川 崎 由季子
15	松 戸 市	佐 藤 笙 子
16	野 田 市	小 林 幸 男
17	茂 原 市	佐久間 栄 一
18	成 田 市	堀 越 正 宏
19	佐 倉 市	島 村 美恵子
20	東 金 市	鹿 間 陸 郎
21	旭 市	向 後 利 胤
22	習 志 野 市	奥 井 良 和
23	柏 市	太 田 和 美
24	勝 浦 市	照 川 由美子
25	市 原 市	荒 井 広 幸
26	流 山 市	伊 原 理 香
27	八 千 代 市	山 本 博 章
28	我 孫 子 市	飯 田 秀 勝
29	鴨 川 市	四 宮 俊 英
30	鎌 ヶ 谷 市	小笠原 直 樹
31	君 津 市	石 井 宏 子
32	富 津 市	小野田 隆 博
33	浦 安 市	有 澤 佳 彦
34	四 街 道 市	渡 辺 暢
35	袖 ヶ 浦 市	粕 谷 智 浩
36	八 街 市	北 村 新 司

No.	選出区分	評議員氏名
37	印 西 市	藤 代 健 吾
38	白 井 市	笠 井 喜久雄
39	富 里 市	藤 田 明 美
40	南 房 総 市	小 野 正 樹
41	匝 瑳 市	林 鉄 也
42	香 取 市	吉 田 博 之
43	山 武 市	加 瀬 英 男
44	い す み 市	小 路 正 和
45	大 網 白 里 市	金 坂 昌 典
46	酒 々 井 町	大 崎 智 行
47	栄 町	稲 葉 彰 司
48	神 崎 町	澤 田 達 也
49	多 古 町	今 井 幸 司
50	東 庄 町	高 木 多恵子
51	九 十 九 里 町	後 藤 新 五
52	芝 山 町	高 橋 泰 文
53	横 芝 光 町	大 木 清
54	一 宮 町	森 田 正 己
55	睦 沢 町	池 澤 竜 二
56	長 生 村	矢 部 裕 明
57	白 子 町	竹 下 裕 之
58	長 柄 町	本 吉 啓 二
59	長 南 町	花 崎 由美子
60	大 多 喜 町	菅 野 忠 雄
61	御 宿 町	君 塚 利 男
62	鋸 南 町	小 川 亮 一
63	支 部 長	諸 岡 靖 彦
64	支 部 長	秋 草 米 子
65	支 部 長	加 瀬 秀 樹
66	支 部 長	江野澤 眞利子
67	支 部 長	鞠 子 正 弘
68	支 部 長	花 島 恭 一
69	支 部 長	佐久間 英 利
70	支 部 長	加 藤 誠
71	支 部 長	臼 坂 光 二
72	支 部 長	中 元 広 之

3 災害救護事業の実績

(1) 医療救護班等への研修

行 事 名	期 日	主催（会場）	参加者数
救護員研修会	令和7年4月15日(火)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病 院 32人 血液センター 3人 計 35人
看護師新人研修	令和7年4月20日(日)	成田赤十字病院	病 院 62人
支部職員対象災害救護研修会	令和7年4月18日(金) 令和7年6月24日(火) 令和7年9月25日(木) 令和7年11月26日(水)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支 部 40人 (延べ)
救護所テント設営研修会	令和7年5月19日(月)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支 部 12人
支部先遣要員対象災害救護研修会	令和7年5月26日(月)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支 部 12人
千葉県災害医療担当者研修会	令和7年5月26日(月) 令和7年7月28日(月) 令和7年11月25日(火) 令和8年1月26日(月)	千葉県救急医療センター (Web 会議形式：2 回 参集会議形式：2 回)	支 部 9人 病 院 6人 計 15人 (延べ)
CLDMAT養成研修会	令和7年5月28日(水)～29日(木) 令和7年11月27日(木)～28日(金)	千葉県 (千葉県赤十字会館ほか)	支 部 1人 病 院 5人 計 6人 (延べ)
災害救護看護師主事養成研修会	令和7年6月17日(火)～18日(水)	成田赤十字病院	病 院 29人
日赤災害医療コーディネート研修会	令和7年8月30日(土)～31日(日) 令和7年9月26日(金)～27日(土) 令和7年11月1日(土)～2日(日)	本社 (201 会議室ほか)	支 部 1人 病 院 2人 計 3人
看護師レベル別研修	令和7年7月11日(金)～12日 (土)	成田赤十字病院	病 院 49人
救護資機材習熟研修会	令和7年7月18日(金)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病 院 17人 血液センター 4人 計 21人
こころのケア研修会	令和7年9月9日(火)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	支 部 4人 病 院 19人 計 23人
第2ブロック赤十字救護班研修会 (救護班要員研修Ⅱ)	令和7年10月11日(土)～12日(日)	第2ブロック支部 (群馬県支部)	病 院 5人 支 部 2人 計 7人
救護員としての赤十字看護師 フォローアップ研修	令和7年11月14日(金)～15日(土)	成田赤十字病院	病 院 23人
こころのケア指導者養成研修会	令和7年11月23日(月)～24日(火)	本社 (201 会議室ほか)	病 院 1人
救護班要員主事研修会	令和7年12月11日(木)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病 院 12人 血液センター 3人 計 13人
緊急車両等運転研修会	令和7年12月15日 (月)	千葉県支部 (京成ドライビング スクール成田)	支 部 4人 病 院 13人 血液センター 3人 計 20人
災害救護用ドローン研修	令和8年3月2日(月)	千葉県支部 (君津 DDFF)	支 部 5人 病 院 2人 血液センター 1人 計 8人
第2ブロック支部ロジスティクス訓練	令和8年3月3日(火) ～4日 (水)	第2ブロック支部 (山梨県支部)	支 部 1人

(2) 訓練参加状況

訓練名	期 日	主催（会場）	参加者数
千葉県警察広域緊急援助隊県別訓練	令和7年6月20日（金）	千葉県警察 （千葉市）	支 部 2人 病 院 3人 計 5人
航空機事故対策図上訓練 （エマルゴトレーニング）	令和7年7月10日（木）	成田国際空港航空災害 対策協議会 （成田国際空港）	病 院 14人
第46回九都県市合同防災訓練 （千葉市会場）	令和7年8月31日（日）	千葉市 （千葉市）	支 部 7人 病 院 11人 地域奉仕団 24人 安全奉仕団 4人 計 46人
成田国際空港航空機事故 消火救難総合訓練	令和7年10月16日（木）	成田国際空港航空災害 対策協議会 （成田国際空港）	支 部 4人 病 院 26人 計 30人
第45回九都県市合同防災訓練 （千葉県会場）	令和7年10月19日（日）	千葉県 （館山市）	支 部 9人 病 院 22人 血液センター 4人 安全奉仕団 5人 特殊救護奉仕団 6人 計 46人
日本赤十字社第2ブロック 支部総合訓練	令和8年1月31日（土）～2月1日（日）	第2ブロック支部 （東京都支部）	支 部 3人 病 院 11人 計 14人
千葉海上保安部合同訓練 （応急救護所訓練）	令和8年3月19日（木）	千葉県支部・ 千葉県海上保安部 （千葉市中央区）	支 部 4人 病 院 5人 計 9人

(3) 災害救護用資機材整備状況

（令和8年3月31日現在）

品 名	配 備 先				数 量	備 考
	支部	病院	センター	地区・分區		
業務用無線	2	1	1		88台	基地局
	22	2	12			陸上移動局車載型
	36	10				陸上移動局携帯型
	2					携帯局
アマチュア無線	1				5台	中継機
	1					固定型
	1					車載型
	2					携帯型
業務用簡易無線		6			6台	携帯型
デジタル簡易無線			15		15台	携帯型
衛星電話	2	1			3台	固定電話型
衛星携帯電話	4	2			6台	
災害救援車両	1				26台	指揮車
		3				救急車
	1					dERU（国内型緊急対応ユニット）
	6	13	2			災害救援車
				66	66台	地区分區配備車両
dERUコンテナ	1				1台	

(4) 災害救護物資備蓄倉庫整備状況

(令和8年3月31日現在)

品 名	配 備 先		数 量	備 考
	支部・病院	地区・分区		
非常用炊飯器	21	101	122基	
災害救援用リヤカー	7			
感染症患者移送用機器	4			車いす型アイソレーター
薬品用冷蔵ケース	1			
医療セット	4		4セット	
携帯型医療セット	4		4セット	
医療セット置き台	4		4セット	
救護班初動用医療資機材セット	2		2セット	
DMAT現場携行用医療資機材セット	1		1セット	
DMAT医療機材セット	2		2セット	
DMAT用超音波プロープ（腹部用）	3		3式	
原子力災害対応デジタル個人線量計	2		2セット	
原子力災害対応サーベイメーター	1		1台	
トリアージシート	2		2セット	
折りたたみ式簡易ベッド	23		274台	簡易ベッド
	251			軽量簡易ベッド
担架	48		306台	折りたたみ式担架
	183			四つ折りアルミ担架
	50			エアストレッチャー
	25			バックストラップ
担架架台	41		41セット	
防災用マルチルーム	20		20張	2m×2m
急速展張シェルター（D R A S H）	2		2張	
フレーム式救護所用テント（BASE-X）	1		1張	10m×6m
リフトテントTM5 4	1		1張	9m×6m
エアテント	2		3張	6m×6m（大）
	1			5m×4m（小）
スチールテント	27		119張	2間×3間
		92		
小型簡易テント	2	2	4張	
浄水機	2		2基	支部 1、病院 1
水中ポンプ	2		2台	支部 1、病院 1
注水自立式水槽	2		2式	支部 1、病院 1
高圧洗浄機	2		2台	
災害用ストーブ（大型）	8		8台	
災害用ストーブ（中型）	2		2台	
災害用ストーブ（小型）	17		17台	
組み立てトランク型トイレ	11		11台	
遠赤外線ヒーター	5		5台	
クーラー	10		10台	
工業用扇風機	4		4台	
船外機付ボート	1		1艇	
先遣要員用ファーストレスポnderバッグ	10		10個	
救護員用ワンショルダーバッグ	70		70個	支部 30、病院 40
メガホン	13		13個	支部 10、病院 3
発電機付バルーン照明器	9		9台	
発電機	11		11台	100w～1kw（投光器付）
リチウムイオン蓄電システム	3		3台	支部 1、病院 2
リチウムイオンバッテリー（小）	2		2台	
移動型リチウムイオン蓄電池（TL-6000N）	2		2台	支部 1、病院 1
移動型リチウムイオン蓄電池（TL-2000N）	3		3台	支部 1、病院 2
ソーラーチャージャー	3		3台	
ホワイトボード	17		17枚	大）5 中）10 小）2
可搬型ホワイトボード	4		4台	
マグネット式警戒テープ	80		80個	支部 40、病院 40
折りたたみ自転車	2		2台	
非常用階段避難車	2		2台	
空撮用ドローン	1		1台	

(5) 災害救援物資支部拠点倉庫別内訳

(令和8年3月31日現在)

品 名	配 備 先 倉 庫									数 量
	支部	船橋	成田	市川	木更津	茂原	旭	南房総	柏	
非常用炊飯器	5	1	3	2	2	2	2	2	2	21基
災害救援リヤカー	1	1	1		1	1	1		1	7台
感染症患者移送用機器(車いす型アイソレーター)			4							4セット
薬品用冷蔵ケース			1							1セット
医療セット			4							4セット
携帯型医療セット			4							4セット
医療セット置き台	2		2							4セット
救護班初動用医療資機材セット			2							2セット
DMAT現場携行用医療資機材セット			1							1セット
DMAT医療機材セット			2							2セット
DMAT用超音波プロープ(腹部用)			3							3セット
原子力災害対応デジタル個人線量計	2									2セット
原子力災害対応サーベイメーター	1									1台
トリアージシート	2									2セット
簡易ベッド(旧)		5	6	3	5	4				23台
軽量簡易ベッド	34	96	102		5	5	5	2	2	251台
折りたたみ式担架		5	35	3	5					48台
四つ折りアルミ担架	29	5	71	63	5			5	5	183台
エアストレッチャー			50							50台
バックストラップ			25							25台
担架架台	24	2		2	4	4	4	1		41セット
防災用マルチルーム	20									20張
急速展張シェルター(D R A S H)	2									2張
フレーム式救護所用テント(BASE-X)	1									1張
リフトテントTM54	1									1張
エアテント(大) 6m×6m	2									1張
エアテント(小) 5m×4m			1							1張
スチールテント 2間×3間	5	4	6	2	2	2	2	2	2	27張
小型簡易テント 3m×3m	2									2張
浄水機(淡水・海水)	1									1基
浄水機(淡水)			1							1基
水中ポンプ	1		1							2台
注水自立式水槽	1		1							2式
高圧洗浄機	2									2台
災害用ストーブ(大型)	1	1	1	2	1		1	1		8台
災害用ストーブ(中型)	2									2台
災害用ストーブ(小型)	6	1	2	3	2		1	2		17台
組み立てトランク型自動ラップ式トイレ	11									11台
遠赤外線ヒーター		1		1	1	1	1	1		5台
クーラー	1	1	4	1	1	1	1	1		10台
工業用扇風機	4									4台
船外機付ボート	1									1艇
先遣要員用ファーストレスポnderバッグ	10									10個
救護員用ワンショルダーバッグ	30		40							70個
メガホン	10		3							13個
発電機付バルーン照明	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9台
発電機	4		5						2	11台
リチウムイオン蓄電システム	1		2							3台
リチウムイオンバッテリー(小)	2									2台
移動型リチウムイオン蓄電池(TL-6000N)	1		1							2台
移動型リチウムイオン蓄電池(TL-2000N)	1		2							3台
ソーラーチャージャー	3									3台
ホワイトボード	3		14							17台
可搬型ホワイトボード	4									4台
マグネット式警戒テープ	40		40							80個
折りたたみ自転車	2									2台
非常用階段避難車			2							2台
空撮用ドローン	1									1台

(6) 災害救援物資保管倉庫等区分区内訳

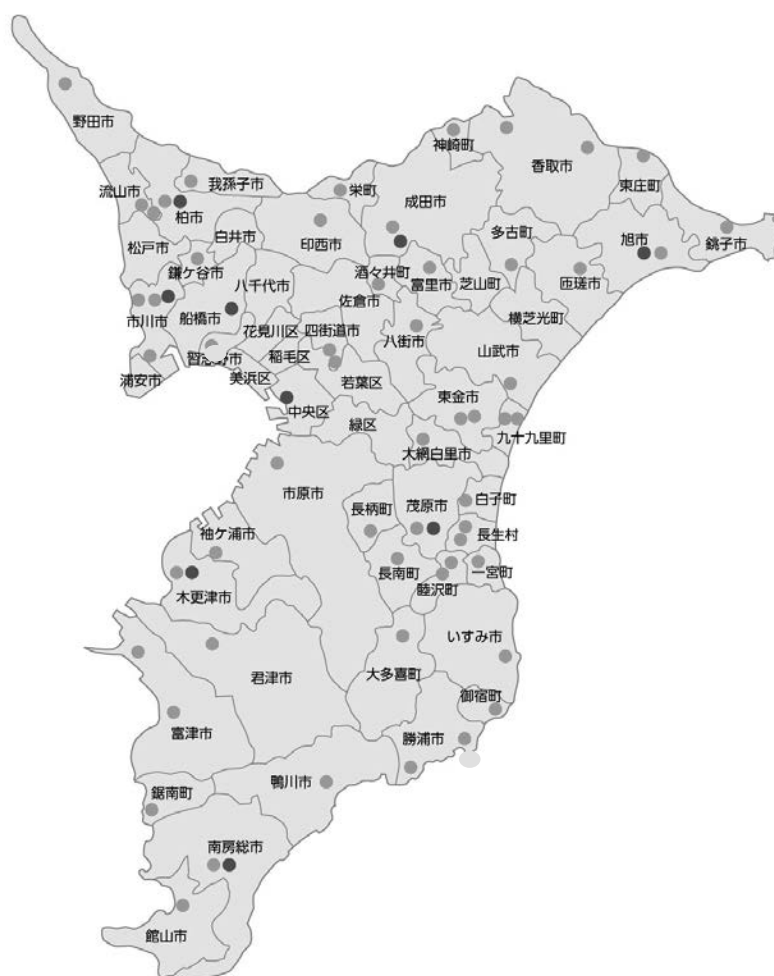
(令和8年3月31日現在)

No.	地区・分区名	倉庫	車両	非常用炊飯器
1	千葉市本部	0	1	1
2	中央区	0	1	0
3	花見川区	0	1	1
4	稲毛区	0	1	1
5	若葉区	0	1	0
6	緑区	0	1	0
7	美浜区	0	1	1
8	銚子市	1	1	3
9	市川市	3	1	4
10	船橋市	0	1	0
11	館山市	1	1	2
12	木更津市	1	1	1
13	松戸市	0	1	1
14	野田市	1	1	1
15	茂原市	1	1	1
16	成田市	1	1	1
17	佐倉市	0	1	2
18	東金市	2	1	3
19	旭市	1	3	1
20	習志野市	0	1	1
21	柏市	1	1	0
22	勝浦市	1	1	2
23	市原市	1	1	0
24	流山市	2	1	5
25	八千代市	0	1	1
26	我孫子市	1	1	2
27	鴨川市	1	1	1
28	鎌ヶ谷市	1	1	1
29	君津市	1	1	4
30	富津市	2	1	1
31	浦安市	0	1	0
32	四街道市	2	1	3
33	袖ヶ浦市	1	1	2
34	八街市	1	1	2
35	印西市	1	1	6
36	白井市	0	1	2
37	富里市	1	1	1
38	南房総市	1	3	2
39	匝瑳市	1	1	1
40	香取市	2	1	4
41	山武市	1	2	1
42	いすみ市	1	1	1
43	大網白里市	1	1	7
44	酒々井町	1	1	1
45	栄町	1	1	1
46	神崎町	1	1	2
47	多古町	1	1	1
48	東庄町	1	1	3
49	九十九里町	2	1	2
50	芝山町	0	1	1
51	横芝光町	0	2	1
52	一宮町	1	1	2
53	睦沢町	2	1	2
54	長生村	2	1	1
55	白子町	1	1	1
56	長柄町	1	1	3
57	長南町	1	1	2
58	大多喜町	1	1	1
59	御宿町	1	1	2
60	鋸南町	1	1	1
合 計		54	66	101

(7) 災害救援物資備蓄状況

(令和8年3月31日現在)

備蓄場所	毛 布 (枚)	安眠セット (セット)	緊急セット (セット)	タオルケット (枚)
支 部 (千 葉)	328	20	144	40
船 橋	4,450	100	0	0
成 田	100	0	0	0
市 川	4,770	490	0	0
木 更 津	5,470	150	54	0
茂 原	140	0	0	500
旭	3,990	0	0	0
南 房 総	2,950	600	0	0
柏	4,310	0	288	850
合 計	26,508	1,360	486	1,390



■ 保管倉庫の配置状況

- 千葉県支部管理の災害救援物資拠点倉庫（9市9棟）
- 地区・分区管理の災害救援物資等保管倉庫（44市町村54棟）

(8) 義援金取扱実績

義援金名	受 付 期 間		件数 (件)	総額 (円)
	開 始	終 了		
令和6年能登半島地震災害義援金	令和6年1月4日	令和8年3月31日(予定)	223	7,895,668
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	令和6年9月25日	令和8年3月31日(予定)	94	2,230,348
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	令和7年3月6日	令和7年6月30日	228	2,351,340
令和7年トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金	令和7年7月15日	令和7年12月26日	194	436,659
令和7年台風第8号に伴う災害義援金	令和7年8月12日	令和7年12月26日	188	372,881
令和7年8月6日から的大雨災害義援金	令和7年8月19日	令和8年3月31日	192	568,529
令和7年台風第12号災害義援金	令和7年9月9日	令和7年12月26日	164	139,437
令和7年台風第15号災害静岡県義援金	令和7年9月10日	令和7年12月8日	158	252,868
令和7年台風第22号及び第23号災害義援金	令和7年10月22日	令和8年1月30日	162	353,479
令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金	令和7年11月26日	令和8年3月31日	46	1,006,127
令和7年青森県東方沖地震義援金	令和7年12月24日	令和8年1月30日	129	171,480

(9) 防災ボランティア研修（訓練含む）

行 事 名	期 日	主 催 (会場)	参加者数
防災ボランティアリーダー研修会	令和7年6月21日 (土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	10 人
防災ボランティアリーダー・地区リーダー フォローアップ研修会	令和7年7月3日 (木) 令和7年7月5日 (土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	60 人 (延べ)
千葉県赤十字防災ボランティア フォローアップ研修会	令和7年11月9日 (日) 令和8年2月26日 (木)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	66 人 (延べ)
千葉県赤十字防災ボランティア研修会	令和8年1月24日 (土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	79 人

(10) 赤十字防災ボランティア登録状況

ブロック名	地区協議会	リーダー	地区リーダー	一般登録	合 計
第1ブロック	0地区	11人	16人	41人	68 人
第2ブロック	1地区	3人	14人	24人	41 人
第3ブロック	0地区	0人	8人	12人	20 人
第4ブロック	5地区	1人	34人	60人	95 人
第5ブロック	1地区	1人	7人	17人	25 人
第6ブロック	6地区	3人	70人	50人	123 人
第7ブロック	2地区	1人	40人	33人	74 人
合 計	15地区	20人	189人	237人	446 人

(11) 防災教育事業の実績

(令和8年3月31日現在)

No.	対 象	月 日	場 所	人 数
1	学校・ＪＲＣ関係者	令和7年4月23日	千葉市中央区	18
2	赤十字関係者	令和7年5月13日	鴨川市	25
3	赤十字関係者	令和7年5月25日	千葉市中央区	35
4	行政／社協	令和7年7月17日	白井市	21
5	企業／団体	令和7年8月4日	佐倉市	27
6	学校・ＪＲＣ関係者	令和7年8月6日	鎌ヶ谷市	22
7	学校・ＪＲＣ関係者	令和7年8月22日	八千代市	48
8	地区分区	令和7年8月22日	千葉市	31
9	学校・ＪＲＣ関係者	令和7年9月4日	船橋市	197
10	行政／社協	令和7年9月6日	山武市	22
11	町内会・自治会等	令和7年9月6日	松戸市	41
12	行政／社協	令和7年9月20日	千葉市花見川区	40
13	赤十字関係者	令和7年9月27日	習志野市	19
14	赤十字関係者	令和7年10月1日	千葉市中央区	12
15	学校・ＪＲＣ関係者	令和7年10月3日	佐倉市	14
16	その他	令和7年10月4日	千葉市中央区	22
17	赤十字関係者	令和7年11月5日	君津市	34
18	町内会・自治会等	令和7年11月9日	松戸市	60
19	その他	令和7年11月16日	成田市	102
20	行政／社協	令和7年11月21日	御宿町	29
21	町内会・自治会等	令和7年11月16日	館山市	10
22	赤十字関係者	令和7年12月10日	千葉市中央区	39
23	行政／社協	令和7年12月12日	野田市	18
24	行政／社協	令和7年12月20日	白子町	15
25	その他	令和8年1月10日	九十九里町	50
26	学校・ＪＲＣ関係者	令和8年1月22日	柏市	318
27	学校・ＪＲＣ関係者	令和8年1月29日	長生村	66
28	学校・ＪＲＣ関係者	令和8年2月5日	千葉市中央区	71
29	行政／社協	令和8年2月15日	野田市	16
30	赤十字関係者	令和8年2月19日	白井市	16
31	赤十字関係者	令和8年2月26日	千葉市中央区	15
32	学校・ＪＲＣ関係者	令和8年3月6日	千葉市中央区	44
33	赤十字関係者	令和8年3月8日	千葉市中央区	29
34	町内会・自治会等	令和8年3月16日	千葉市美浜区	17
35	赤十字関係者	令和8年3月21日	君津市	25
36	行政／社協	令和8年3月25日	成田市	24

4 医療事業の実績

(1) 入院・外来患者取扱状況

ア 平均患者数

(単位:人)

区分	入 院												外 来		
	一 般			精 神			感染症			計					
種 別	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	診療実日数
患者数	184,031	504.2	94.1%	15,807	43.3	90.2%	623	1.7	24.4%	200,461	549.2	92.9%	268,762	1115.2	241日

イ 診療科別患者数

(単位:人)

診療科別		区 分	入 院		外 来	
			延 数	1日平均	延 数	1日平均
内 科	令和7年度		80,921	221.7	90,051	373.7
	令和6年度		80,534	220.6	87,499	361.6
外 科	令和7年度		17,793	48.7	17,649	73.2
	令和6年度		16,441	45.0	17,534	72.5
緩和診療科	令和7年度		14	0.0	88	0.4
	令和6年度		13	0.0	89	0.4
整形外科	令和7年度		17,305	47.4	16,173	67.1
	令和6年度		15,596	42.7	16,866	69.7
脳神経外科	令和7年度		10,736	29.4	7,047	29.2
	令和6年度		12,998	35.6	7,151	29.5
小児科	令和7年度		8,046	22.0	14,649	60.8
	令和6年度		8,690	23.8	16,124	66.6
新生児科	令和7年度		4,891	13.4	0	—
	令和6年度		4,910	13.5	0	—
小児外科	令和7年度		67	0.2	321	1.3
	令和6年度		37	0.1	321	1.3
産婦人科	令和7年度		9,224	25.3	13,330	55.3
	令和6年度		8,614	23.6	13,842	57.2
皮膚科	令和7年度		485	1.3	6,249	25.9
	令和6年度		631	1.7	6,067	25.1
泌尿器科	令和7年度		6,731	18.4	12,440	51.6
	令和6年度		6,119	16.8	12,029	49.7
眼 科	令和7年度		232	0.6	8,975	37.2
	令和6年度		638	1.7	10,546	43.6
耳鼻咽喉科	令和7年度		7,002	19.2	10,099	41.9
	令和6年度		6,382	17.5	9,774	40.4
脳神経内科	令和7年度		10,069	27.6	10,481	43.5
	令和6年度		10,524	28.8	10,947	45.2
麻 酔 科	令和7年度		0	—	990	4.1
	令和6年度		0	—	1,071	4.4
心臓血管外科	令和7年度		4,681	12.8	2,098	8.7
	令和6年度		4,895	13.4	2,174	9.0
放射線科	令和7年度		19	—	6,075	25.2
	令和6年度		4	—	5,921	24.5
形成外科	令和7年度		4,311	11.8	4,755	19.7
	令和6年度		4,828	13.2	4,678	19.3
口腔外科	令和7年度		510	1.4	11,901	49.4
	令和6年度		416	1.1	12,031	49.7
呼吸器外科	令和7年度		1,617	4.4	2,488	10.3
	令和6年度		1,975	5.4	2,998	12.4
精神神経科	令和7年度		15,807	43.3	32,903	136.5
	令和6年度		16,232	44.5	32,817	135.6
合 計	令和7年度		200,461	549.2	268,762	1,115.2
	令和6年度		200,477	549.3	270,479	1,117.7

(2) 救急医療の状況

ア 救急医療体制

(単位:人)

区 分	宿 直	日 直	拘 束	備 考
医 師	11	11	7~12	拘束について、必ずいる医師は7人で他については該当診療の当直医師による
看 護 師 長	1	1	0	
看 護 師	各病棟 準・深夜 3~4人 休日日勤 7~10人			
手 術 室 看 護 師	1	1	2	休日のみ拘束2人かつ院外拘束体制
薬 剤 師	1	5~6	0	日勤および夜勤体制
検 査 技 師	2	2.5又は3.5	0	日勤および夜勤体制
放 射 線 技 師	2	2~4	0	土曜4人
M E	0	0	2	
事 務	1	1	0	

イ 救急患者数

(単位:人)

区 分	人 員	令和7年度	ドクターヘリ (再掲)	令和6年度	備 考
患 者 総 数		20,211	22	21,791	
主 な 診 療 科 別 内 訳	内 科	7,810	5	8,422	来院方法 救急車 8,683人 ドクターヘリ 22人 その他 11,506人 1日当たり平均患者数 55.4人 (令和6年度 59.7人)
	小 児 科	3,705	0	4,365	
	外 科	713	0	799	
	整 形 外 科	2,020	4	2,112	
	脳 神 経 外 科	1,966	9	2,056	
	形 成 外 科	900	0	867	
	産 婦 人 科	598	0	598	
	そ の 他	2,499	4	2,572	

ウ 診療科別救急患者数

(単位:人)

時間帯別 各科別		時間内（平日）		時間内（休日）		時間外（平日、休日）		深夜（平日、休日）		計		合 計	令和 6年度 合計
		8:30～16:59		8:30～16:59		17:00～21:59 6:00～8:29		22:00～5:59					
		外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院		
内 科		1,332	958	1,033	449	1,771	825	1,038	404	5,174	2,636	7,810	8,442
外 科		69	121	153	60	93	115	40	62	355	358	713	799
緩和診療科		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
脳神経外科		312	151	328	87	558	217	237	76	1,435	531	1,966	2,056
整形外科		237	110	464	71	683	148	245	62	1,629	391	2,020	2,112
小 児 科		498	227	539	172	1,017	226	878	148	2,932	773	3,705	4,365
新生児科		0	46	0	8	1	14	0	8	1	76	77	103
小児外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科		26	22	119	14	151	27	85	15	381	78	459	423
泌尿器科		33	25	101	16	123	16	99	14	356	71	427	435
産婦人科		40	54	89	56	97	100	61	101	287	311	598	598
皮膚科		18	2	63	6	67	8	40	2	188	18	206	239
眼 科		7	0	27	0	40	0	14	0	88	0	88	97
心臓血管外科		15	18	9	13	11	18	5	10	40	59	99	95
脳神経内科		130	142	138	56	139	124	58	48	465	370	835	852
精神神経科		53	37	31	9	46	25	20	18	150	89	239	228
麻 酔 科		0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0
透 析 科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放 射 線 科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科		125	24	204	11	366	21	148	1	843	57	900	867
口腔外科		6	0	9	0	14	1	10	0	39	1	40	50
呼吸器外科		4	9	6	0	0	4	0	4	10	17	27	30
令和 7年度	合計	2,905	1,947	3,313	1,028	5,177	1,889	2,978	974	14,373	5,838	20,211	21,791
	1日平均	8.0	5.3	9.1	2.8	14.2	5.2	8.2	2.7	39.4	16.0	55.4	59.7
令和 6年度	合計	3,128	1,974	3,750	1,057	5,755	1,939	3,210	978	15,843	5,948	21,791	
	1日平均	8.6	5.4	10.3	2.9	15.8	5.3	8.8	2.7	43.4	16.3	59.7	
増 減		-223	-27	-437	-29	-578	-50	-232	-4	-1,470	-110	-1,580	

*休日について

土、日曜日、祝祭日、年末年始 (12/29 ~ 1/3)、創立記念日 (5/1)

工 市町村別救急患者数

(単位:人)

時間帯別 市町村別		時間内（平日）		時間内（休日）		時間外（平日、休日）		深夜（平日、休日）		計		合 計	令和 6年度 合計
		8:30～16:59		8:30～16:59		17:00～21:59 6:00～8:29		22:00～5:59					
		外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院		
成 田 市		1,070	591	1,246	322	1,865	551	1,047	282	5,228	1,746	6,974	7,727
富 里 市		257	184	299	101	470	150	262	90	1,288	525	1,813	2,093
八 街 市		273	220	316	104	443	203	241	94	1,273	621	1,894	2,076
佐 倉 市		162	166	173	94	366	179	243	109	944	548	1,492	1,468
印 西 市		118	80	134	49	248	108	152	53	652	290	942	1,022
四 街 道 市		50	45	65	17	101	61	90	36	306	159	465	402
白 井 市		11	7	11	5	25	14	11	5	58	31	89	75
酒 々 井 町		143	84	162	45	215	80	115	42	635	251	886	965
栄 町		126	78	122	47	253	77	108	46	609	248	857	881
東 金 市		12	12	22	9	47	16	42	8	123	45	168	243
山 武 市		53	42	60	10	96	32	91	18	300	102	402	452
芝 山 町		37	29	36	15	56	17	28	4	157	65	222	244
九 十 九 里 町		1	1	5	1	6	2	4	0	16	4	20	30
大 網 白 里 市		7	8	14	3	18	8	24	5	63	24	87	109
横 芝 光 町		1	9	10	8	17	5	8	1	36	23	59	52
香 取 市		147	113	164	61	255	107	138	44	704	325	1,029	1,025
多 古 町		23	34	49	14	53	22	30	7	155	77	232	294
神 崎 町		53	26	33	16	50	20	28	15	164	77	241	291
東 庄 町		2	1	1	1	2	3	1	0	6	5	11	13
そ の 他 県 内		121	94	142	47	169	87	90	50	522	278	800	853
県 外 市 町 村		238	123	249	59	422	147	225	65	1,134	394	1,528	1,476
令和 7年度	合計	2,905	1,947	3,313	1,028	5,177	1,889	2,978	974	14,373	5,838	20,211	21,791
	1日平均	8.0	5.3	9.1	2.8	14.2	5.2	8.2	2.7	39.4	16.0	55.4	59.7
令和 6年度	合計	3,128	1,974	3,750	1,057	5,755	1,939	3,210	978	15,843	5,948	21,791	
	1日平均	8.6	5.4	10.3	2.9	15.8	5.3	8.8	2.7	43.4	16.3	59.7	
増 減		-223	-27	-437	-29	-578	-50	-232	-4	-1,470	-110	-1,580	

(3) 救命救急センター取扱患者数

(単位:人)

取扱患者	入院実人数	内 訳			非入院	合 計
		退 院	死 亡	入院中		
	3,384	2,855	431	21	77	3,384

(単位:人)

入 院 疾患別	外 傷									脳 血 管	心 筋 梗 塞	そ の 他 循 環 器	代 謝 性	呼 吸 器 系	消 化 器 系	熱 傷	中 毒	慢 性 疾 患	泌 生 尿 殖 器 系	そ の 他	合 計
	頭 部	腹 部	胸 部	四 肢	多 発	溺 水	窒 息	異 物	そ の 他												
	152	4	24	101	35	18	41	6	87	514	191	584	227	347	408	11	146	8	112	291	3,307

(単位:人)

来院 方法別	初期救急医療 施設からの転送			二次救急医療 施設からの転送			直 接			合 計		
	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計
	201	130	331	224	23	247	2,266	540	2,806	2,691	693	3,384

(単位:人)

地域別	印旛	香取海匝	東葛南部	東葛北部	山武長生夷隅	千葉	市原	君津・安房	県外	合 計
	2,874	223	24	6	106	34	2	1	114	3,384

(単位:件)

手術実施件数	区 分	頭 部	腹 部	血 管	四 肢	胸 部	皮 膚	その他	合 計
	来院直後	69	48	231	38	2	14	73	475
	入院後	31	17	25	24	6	3	66	172
	計	100	65	256	62	8	17	139	647

(単位:件)

特定集中治療 管理使用状況	I C U使用	248	合 計	532
	C C U使用	284		(令和6年度 574)

(4) 診療科別手術実施状況

(単位:件)

科別	点数 0~ 19,999点	20,000~ 29,999点	30,000~ 39,999点	40,000~ 49,999点	50,000~ 59,999点	60,000~ 69,999点	70,000~ 79,999点	80,000点 以上	合 計	令和6年度
内 科	2,687	529	152	273	0	0	1	4	3,646	3,306
外 科	611	310	53	48	45	27	23	42	1,159	1,177
緩和診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	432	24	50	32	0	6	0	44	588	632
整 形 外 科	1,169	284	354	56	7	28	28	71	1,997	2,108
小 児 科	10	0	0	0	0	0	0	0	10	9
新 生 児 科	53	1	0	0	0	0	0	0	54	49
小 児 外 科	20	0	0	0	0	0	0	0	20	6
耳鼻咽喉科	589	119	64	8	13	0	2	16	811	818
泌 尿 器 科	630	134	0	2	1	18	10	44	839	851
産 婦 人 科	414	401	21	75	7	19	4	0	941	1,022
皮 膚 科	71	0	0	0	0	0	0	0	71	61
眼 科	820	91	45	0	0	0	0	0	956	1,184
心臓血管外科	250	22	90	19	42	1	9	83	516	450
脳神経内科	2	0	0	0	0	0	0	0	2	4
精神神経科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放 射 線 科	4	11	0	0	0	0	0	0	15	2
形 成 外 科	1,116	34	3	4	0	0	0	3	1,160	1,137
口 腔 外 科	2,349	1	0	0	0	0	0	0	2,350	2,198
呼吸器外科	5	1	16	4	1	19	10	32	88	93
計	11,232	1,962	848	521	116	118	87	339	15,223	15,108
備 考	分娩件数 378件 (令和6年度 407件)									

(5) 検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数、心理療法の状況

ア 臨床検査取扱件数

(単位:件)

イ 放射線取扱件数

(単位:件)

項目	区分	令和7年度	令和6年度
一般検査	外来	89,541	88,941
	入院	16,960	16,635
	検診	11,922	11,590
	小計	118,423	117,166
血液検査	外来	300,055	293,993
	入院	166,869	173,361
	検診	12,515	12,139
	小計	479,439	479,493
生化学検査	外来	1,760,799	1,727,297
	入院	866,861	884,978
	検診	101,858	98,245
	小計	2,729,518	2,710,520
血清検査	外来	271,256	264,834
	入院	81,227	85,445
	検診	19,926	16,182
	小計	372,409	366,461
輸血検査	外来	15,566	14,779
	入院	12,433	12,761
	検診	448	553
	小計	28,447	28,093
微生物検査	外来	34,783	36,709
	入院	34,183	39,744
	受託	0	270
	検診	0	0
	小計	68,966	76,723
生理検査	外来	37,676	35,948
	入院	9,849	9,575
	検診	21,976	21,607
	小計	69,501	67,130
病理検査	外来	11,384	11,415
	入院	5,999	5,730
	検診	1,153	1,197
	小計	18,536	18,342
院内検査	外来合計	2,521,060	2,473,916
	入院合計	1,194,381	1,228,229
	検診合計	169,798	161,513
	受託合計	0	270
	合計	3,885,239	3,863,928
外注検査		104,603	108,226

項目	区分	令和7年度	令和6年度
直接	一般撮影	70,580	69,898
	マンモグラフィ	799	936
	骨塩定量	1,752	1,833
	パントモ	2,862	2,644
	ポータブル	20,998	21,709
	I-P等	0	1
	E-S-W-L	39	29
治療	X線透視	2,725	2,526
	C T	41,466	41,971
	R I	1,142	1,136
	M R I	10,407	10,472
	血管	443	410
	心カテ	1,156	1,090
	照 射	6,445	6,490
治療	門 数	8,773	7,619
	I M R T	3,746	4,049
	定位照射	61	73
	シミュレーション	362	338
	新 患 者	350	319
総稼働件数		174,106	173,543
総稼働人数		150,000	150,233

検診センター放射線取扱件数

(単位:件)

項目	区分	令和7年度	令和6年度
検査業務	胸部	7,233	6,888
	乳 腺	975	1,011
	胃 部	2,459	2,558
	骨 密 度	169	161
	M R I 脳ドック	579	624
検査業務	C T 肺がん検診	227	231
	総稼働件数	11,642	11,473

ウ 薬剤処方箋数

(単位:件)

区分	令和7年度				令和6年度			
	入院	外来		計	入院	外来		計
		院内	院外			院内	院外	
処方箋数	99,429	17,914	146,874	264,217	101,660	19,405	146,478	267,543
処方剤数	204,082	48,133	458,356	710,571	220,509	52,416	462,144	735,069
処方延剤数	1,373,396	654,069	16,049,420	18,076,885	1,468,302	773,508	16,263,394	18,505,204

工 理学療法取扱件数

1) 理学療法取扱患者延数

(単位:人)

	令和7年度			令和6年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳 血 管	12,417	31	12,448	12,449	27	12,476
廃用症候群	10,469	5	10,474	9,303	0	9,303
運 動 器	9,261	55	9,316	8,123	26	8,149
心 大 血 管	4,129	0	4,129	3,752	0	3,752
呼 吸 器	6,507	0	6,507	7,470	0	7,470
が ん	5,366	0	5,366	5,337	0	5,337
合 計	48,149	91	48,240	46,434	53	46,487

2) 作業療法取扱患者延数

(単位:人)

	令和7年度			令和6年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳 血 管	13,568	251	13,819	13,234	395	13,629
廃用症候群	1,631	0	1,631	1,652	0	1,652
運 動 器	3,139	29	3,168	2,564	221	2,785
心 大 血 管	545	0	545	550	0	550
呼 吸 器	1,185	0	1,185	1,946	0	1,946
が ん	295	0	295	307	0	307
合 計	20,363	280	20,643	20,253	616	20,869

3) 言語療法取扱患者延数

(単位:人)

	令和7年度			令和6年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳 血 管	1,652	569	2,221	202	372	574
廃用症候群	59	0	59	27	0	27
呼 吸 器	56	0	56	0	0	0
合 計	1,767	569	2,336	229	372	601

才 給食件数

1) 特別食食数

(単位:件)

区 分	令和7年度			令和6年度		
	延給食数	一日平均	比率 (%)	延給食数	一日平均	比率 (%)
循 環 食	32,593	89.3	23.7	28,239	77.2	19.9
胃 潰 瘍 食	1,926	5.3	1.4	1,595	4.4	1.1
糖 尿 病 食	49,231	134.9	35.8	49,080	134.1	34.6
腎 臓 食	6,809	18.7	4.9	8,684	23.7	6.1
脂 肪 食	5,962	16.3	4.3	6,771	18.5	4.8
貧 血 食	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
痛 風 食	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
低 残 渣 食	949	2.6	0.7	617	1.7	0.4
経管栄養食	31,368	85.9	22.8	36,438	99.6	25.7
検 査 食	34	0.1	0.0	25	0.1	0.0
透 析 食	8,711	23.9	6.3	10,398	28.4	7.3
合 計	137,583	376.9	100.0	141,847	388.6	100.0

2) 個人栄養指導件数

(単位:件)

<入院>

No.	区 分	令和7年度	令和6年度
1	糖 尿 病	108	102
2	消 化 管 術 後	133	130
3	脂 質 異 常 症	4	1
4	腎 疾 患	62	75
5	心 疾 患	73	63
6	肝 疾 患	0	1
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	1	1
9	ク ロ ー ン 病	1	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	0	1
12	肥 満 症	1	3
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	0
14	瘧 疾 患	2	6
15	痛 風・高尿酸血症	0	0
16	胃・十二指腸潰瘍	0	0
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	0	0
19	そ の 他	27	15
合 計		412	398

<外来>

No.	区 分	令和7年度	令和6年度
1	糖 尿 病	421	426
2	消 化 管 術 後	4	3
3	脂 質 異 常 症	42	50
4	腎 疾 患	38	36
5	心 疾 患	56	52
6	肝 疾 患	5	1
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
9	ク ロ ー ン 病	0	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	1	0
12	肥 満 症	76	40
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	0
14	瘧 疾 患	3	0
15	痛 風・高尿酸血症	0	0
16	胃・十二指腸潰瘍	0	0
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	0	0
19	そ の 他	554	482
合 計		1,200	1,090

糖尿病教室指導件数

(単位:件)

No.	区 分	令和7年度	令和6年度
1	入 院	14	21
2	調 理 実 習	0	0
3	外 来	0	0
合 計		14	21

N S T

(単位:件)

指導者	令和7年度		令和6年度	
	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)
医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師	52	178	54	233

カ 心理療法等件数

1) 個人心理療法件数 (単位:件)

科 別	件 数
精神神経科	861
小児科	74
NICU	212
精神科リエゾン	177
その他	10
合 計	1,334

2) 集団精神療法件数 (単位:件)

科 別	件 数
精神神経科病棟	28
小児科病棟	89
ペアトレーニング	6
合 計	123

3) 心理検査件数 (単位:件)

科 別	件 数
精神神経科	527
脳神経外科	0
脳神経内科	60
小児科	303
NICU	98
合 計	988

4) 職員カウンセリング (単位:件)

科 別	件 数
職員・関係者相談	176
復職面談	33
合 計	209

(6) 職員数とその構成

(単位:人)

職 種	常勤職員	常勤嘱託	非常勤嘱託	計	摘 要
一般職 (一)	141 (141)	17 (17)	6.25 (5.03)	164.25 (163.03)	事務部127.25、医療社会事業部事務18、 医療社会事業司14、精神保健福祉士5
一般職 (二)	77 (76)	16 (19)	5.87 (7.58)	98.87 (102.58)	看護助手65.8、業務員3.46、調理師15、 調理補助0.97、技術員0.87、 ボイラー技士3、電話交換手8、運転手1.77
医療職 (一)	175 (172)	48 (46)	26.90 (24.53)	249.90 (242.53)	内科52.8、小児科15.1、外科12.8、 整形外科12.4、脳神経外科5.9、 泌尿器科8.45、眼科3、皮膚科2.4、 耳鼻咽喉科5.6、脳神経内科5.15、 産婦人科10.15、精神神経科12.4、 麻酔科11.1、心臓血管外科5、 リハビリテーション科1、 歯科口腔外科2.45、形成外科3.15、 救急集中治療科7.8、健診2.2、検査1、 病理3.85、放射線科9.65、感染症科6.1、 新生児科3.8、呼吸器外科2.3、 国際診療科1、小児外科0.2、 緩和診療科1、研修医42、産業医0.15
医療職 (二)	188 (177)	4 (2)	5.66 (4.99)	197.66 (183.99)	薬剤師37.52、管理栄養士10、 診療放射線技師37、臨床検査技師51.97、 理学療法士16.52、臨床工学技士19、 視能訓練士4、作業療法士8、 公認心理師4.19、歯科衛生士2.84、 言語聴覚士2、音楽療法士 0.19、 治験コーディネーター1.28、 救急救命士3、認定遺伝カウンセラー0.15
医療職 (三)	679 (649)	49 (49)	17.47 (17.57)	745.47 (715.57)	看護師700.1、助産師41.6、准看護師3.77
計	1,260 (1,215)	134 (133)	62.15 (59.70)	1,456.15 (1,407.70)	

※非常勤職員は常勤職員に換算

() 内は前年度

(7) 医療機械・その他備品整備表

令和7年度整備

品 名	数 量	金 額 (円)
デジタルX線TV装置	1	56,540,000
生体情報モニタ (OP)	9	51,150,000
生体情報モニタ (ICU)	8	43,560,000
内視鏡システム	1	26,620,000
高圧蒸気滅菌装置	1	22,880,000
自動体外式除細動器	55	21,956,000
医用テレメータ (ME)	4	19,690,000
超音波手術器	1	15,400,000
全身麻酔器	1	10,780,000
人工呼吸器 Babylog	1	9,790,000
筋電図誘発電位検査装置	1	8,690,000
モーセレータシステムMulticutSolo	1	7,590,000

(8) 医療社会事業の状況

ア 人間ドック及び事業所健康診断利用状況

(単位:人)

区 分	令和7年度	令和6年度	対前年度比
2日ドック (宿泊)	68	67	101.5%
2日ドック (通院)	325	381	85.3%
1日ドック	3,416	3,417	100.0%
特定健診	200	179	111.7%
成人病予防健診 (政管)	2,139	1,934	110.6%
事業所健康診断	2,288	2,562	89.3%
合 計	8,436	8,540	98.8%

* 当院の健康管理センターは、日本人間ドック学会および日本病院会の指定を受けております。

イ 人間ドック栄養相談・指導件数

(単位:人)

区 分	令和7年度	令和6年度	対前年度比
オプション	3	0	—
集団指導	13	29	44.8%
合 計	16	29	55.2%

ウ 公開健康講座実施状況

	テ ー マ	開催日	会 場	参加人数	講 演 者	備 考
第1回	認知症 ～変わったこと、変わらないこと～	令和7年 5月24日(土)	富里中央公民館	80 名	脳神経内科医師 古川 彰吾	
第2回	血液の病気について ～血液のがんについて正しく知ろう～	令和7年 6月28日(土)	成田赤十字病院 アメニティ棟大会議室	86 名	第一血液腫瘍科部長 増田 真一	
第3回	慢性腎臓病 (CKD) とは？ ～透析を避けるため今出来ること～	令和7年 7月26日(土)	成田赤十字病院 アメニティ棟大会議室	112 名	腎臓内科部長 倉本 充彦	
第4回	知ると知らぬで大違い！乳がんの基礎知識 ～これで明日から乳がんは怖くない～	令和7年 8月23日(土)	成田赤十字病院 アメニティ棟大会議室	56 名	乳腺外科部長 尾内 康英	
第5回	放っておいて大丈夫？その血糖値 ～今からできる糖尿病予防の第一歩～	令和7年 9月28日(日)	成田赤十字病院 アメニティ棟大会議室	83 名	第一糖尿病・ 内分泌代謝内科部長 橘 香穂里	
第6回	手の痛み しびれ あきらめていませんか？ ～ヘバーデン結節・ばね指・ 手根管症候群について～	令和7年 10月18日(土)	成田市保健福祉館	150 名	リハビリテーション科 副部長 渡辺 丈	
第7回	動悸や脈の乱れは放っておいて大丈夫？ ～症状がなくても気づいてほしい不整脈～	令和7年 11月22日(土)	成田赤十字病院 アメニティ棟大会議室	87 名	循環器内科部長 橋口 直貴	
第8回	はじめよう! アドバンス・ケア・プランニング (ACP) ～「もしものとき」に 自分らしく生き抜くための話し合い～	令和7年 12月16日(火)	成田赤十字病院 アメニティ棟大会議室	46 名	急性重症患者看護 専門看護師 西山 晴奈	
第9回	前立腺がんの い・ろ・は ～前立腺がんの基礎知識～	令和8年 1月31日(土)	赤坂ふれあいセンター	89 名	第三泌尿器科部長 吉田 一樹	
第10回	糖尿病と眼の関係	令和8年 2月28日(土)	成田赤十字病院 アメニティ棟大会議室	52 名	眼科副部長 柿栖 将人	

エ 出前講座実施状況

	テ ー マ	開催日	会 場	参加人数	講 演 者	依 頼 者
1	夏に負けない体を作ろう ～その「良かれと思って」を見直してみよう～	令和7年 6月17日(火)	ナリコー セレモニー寺台ホール	140名	栄養課長 川尻 美和	株式会社ナリコー
2	夜間頻尿	令和7年 6月19日(木)	もりんぴあこづ 2階 会議室D	20名	泌尿器科医師 中西 雄亮	成田市公津の杜 コミュニティーセンター
3	きずのきれいな治し方	令和7年 6月26日(木)	印旛教育会館 3階 5・6会議室	50名	形成外科副部長 石井 健太郎	成田市立遠山中学校
4	夏に負けない体を作ろう ～その「良かれと思って」を見直してみよう～	令和7年 6月30日(月)	志津公民館(志津市民プラザ) 4階 大会議室	29名	栄養課長 川尻 美和	佐倉市志津公民館
5	高齢者のための薬の知識	令和7年 7月15日(火)	成田市生涯大学校	50名	薬剤部長 君和田 貢	成田市教委員会 生涯学習課
6	知って得する脳卒中 ～もしかして脳卒中・いざという時に～	令和7年 7月31日(木)	モルセラ成田 3階 職員休憩室	10名	F2看護師 鈴木 成美	ケアプラン モルセラ
7	慢性便秘症について	令和7年 8月21日(木)	モルセラ成田 3階 職員休憩室	10名	G3看護係長 岡崎 広子	ケアプラン モルセラ
8	あなたの睡眠大丈夫ですか？	令和7年 8月22日(金)	すこやかセンター 2階 総合健診室	22名	精神科認定看護師 木戸 美由喜	富里市健康福祉部 健康推進課
9	体に良い？悪い？油と脂の話	令和7年 9月16日(火)	成田市生涯大学校	29名	栄養課長 川尻 美和	成田市教委員会 生涯学習課
10	体に良い？悪い？油と脂の話	令和7年 9月17日(水)	成田市生涯大学校	30名	栄養課長 川尻 美和	成田市教委員会 生涯学習課
11	知っておこう、がんのこと	令和7年 9月26日(金)	成田市立遠山中学校	119名	A西病棟 看護係長 重川 朋美	成田市立遠山中学校
12	みんなで知ろうストレス緩和 ～ストレスって何だろう？～	令和7年 9月29日(月)	志津公民館(志津市民プラザ) 4階 大会議室	29名	臨床心理課 熊谷 そら知	佐倉市志津公民館
13	介護者のための腰痛予防ストレッチ	令和7年 9月30日(火)	四街道市総合福祉センター 3階 会議室	20名	第一リハビリテーション課第一係長 石神 明	四街道市地域包括新センター
14	アンガーマネジメントを学ぼう ～怒りのコントロールってどうしたら良いの？～	令和7年 10月15日(水)	成田市立久住小学校	20名	A7西助産師 星野 貴美子	成田市立久住小学校
15	がんの痛みとの向き合い方について ※成田市福祉まつり会場(成田福祉館)での講演	令和7年 10月19日(日)	成田市保健福祉館 多目的ホール	47名	緩和医療科部長 齊藤 理	成田市役所
16	高齢者のための薬の知識	令和7年 10月29日(水)	スカイタウン成田102-1	25名	薬剤部長 君和田 貢	成田デジタルキャリア
17	みんなで知ろうストレス緩和	令和7年 11月7日(金)	印西市立本埜公民館 2階 視聴覚室	41名	精神科認定看護師 木戸 美由喜	印旛地区教育研究会 第三部会事務研究部
18	脳梗塞について	令和7年 11月10日(月)	ハイテックケミ株式会社 第7工場 3階 食堂	115名	脳神経内科部長 吉川 由利子	ハイテックケミ(株)
19	家での子供の看かた ～家庭における初期対応～	令和7年 11月10日(月)	成田市立加良部小学校	20名	F3病棟看護師 古川 幸奈	成田市立加良部小学校 教養委員会
20	オーラルフレイルについて	令和7年 11月19日(水)	栄町役場大会議室	25名	歯科口腔外科部長 林 幸雄	栄町役場 健康介護課
21	アンガーマネジメントを学ぼう ～怒りのコントロールってどうしたら良いの？～	令和7年 12月6日(水)	佐倉市南部地域福祉センター B棟一階	15名	A3西看護係長 服部 信	佐倉市南部地域福祉センター
22	アンガーマネジメントを学ぼう ～怒りのコントロールってどうしたら良いの？～	令和7年 12月14日(日)	成田市立図書館本館 2階 集会室	28名	精神科認定看護師 星野 達也	成田市立図書館
23	高齢者のための筋力トレーニング	令和8年 1月15日(木)	白井市保健福祉センター 2階 検診室	15名	第一リハビリテーション課長 花澤 学	白井市健康課
24	国際診療支援部の取組み(意見交換会)	令和8年 1月16日(金)	成田赤十字病院 A棟8階 講堂	11名	国際診療支援室長 浅香 朋美	社会福祉法人 口ザリオの聖母会
25	障害者グループホームにおける 感染症対策について	令和8年 1月16日(金)	志津コミュニティセンター	25名	感染管理室師長 小川 綾子	印旛圏域障害者グループ ホーム等連絡協議会
26	がんとはどんな病気か、その予防法は	令和8年 1月26日(月)	八街市立笹引小学校	15名	7西看護係長 菅澤 美和	八街市立笹引小学校

オ 講義・講師等の職員派遣状況

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
成田市学校問題解決支援チーム アドバイザー	成田市教育委員会	臨床心理課長	1	令和7年4月1日～令和8年3月31日 （毎月第3水曜日）
循環器疾患における新たなアプローチ	日本医科大学千葉北総病院	循環器内科医師	1	令和7年4月15日
看護学科の「災害看護」の講義	城西国際大学	看護師長	1	令和7年4月18日
BPSD Expert Meeting	大塚製薬株式会社（クロス・ウェーブ船橋）	脳神経内科医師	1	令和7年4月21日
看護学科の「災害看護」の講義	城西国際大学	看護師長	1	令和7年4月25日
成田市こころの健康相談	成田市健康増進課（成田保健福祉館）	臨床心理課長／公認心理師	1	令和7年4月25日、7月11日、 9月10日、11月14日、 令和8年1月28日
助産診断・技術学Dの講義	城西国際大学	看護師長兼新生児集中ケア認定看護師	1	令和7年5月8日
看護学科の「災害看護」の講義	城西国際大学	看護師長	1	令和7年5月9日
赤十字水上安全法指導員継続研修会及び水上安全法指導員資格継続適性審査への講師派遣	浦安市屋内水泳プール	救急法講師	1	令和7年5月12日
赤十字水上安全法指導員継続研修会及び水上安全法指導員資格継続適性審査への講師派遣	千葉公園プール	救急法講師	1	令和7年6月21日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和7年5月13日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年5月13日
乳幼児検診 発達相談	多古町保健センター	臨床心理課長	1	令和7年5月16日、8月1日、 令和8年2月6日
論文作成指導	医療法人社団明芳会イムス 佐原リハビリテーション病院	急性・重症患者 看護専門看護師 慢性疾患看護専門看護師	1	令和7年5月17日
令和7年度水防演習	印西市大森地先（利根川河川敷）	救護班1個班 （看護師・主事）	4	令和7年5月17日
第4回神崎発酵マラソン	神崎ふれあいプラザ（救護本部）	医師2名、看護師4名	6	令和7年5月18日
慢性疾患看護方法論演習の講義	城西国際大学	脳卒中リハビリテーション 看護認定看護師	1	令和7年5月22日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年5月22日
看護学科の「災害看護」の講義	城西国際大学	看護師長	1	令和7年5月23日
ジャディアンス講演会「Cardio-Renal Metabolism Conference」	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	第一糖尿病・内分泌代謝内 科部長 循環器内科副部長	2	令和7年5月26日
第1回CLDMAT養成研修の講師派遣	千葉県総合救急災害医療センター、 千葉県赤十字会館	救命救急センター長	1	令和7年5月28日～ 令和7年5月29日
新人助産師研修の講師	公益社団法人千葉県看護協会	新生児集中ケア認定看護師	1	令和7年6月1日
虚血性心疾患の治療における酸分泌抑制療法の位置づけ	大塚製薬株式会社	循環器内科部長	1	令和7年6月2日
Kisunla Web Seminar ～実臨床の経験を踏まえて～	日本イーライリリー株式会社	脳神経内科医師	1	令和7年6月2日
戸田中央病院ワークショップ -CTOの治療戦略と戸田流EVT-	オーバスネイチメディカル株式会社	循環器内科医師	1	令和7年6月3日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和7年6月3日
BLS講師	日本ACLS協会千葉旭サイトコ ースディレクター	集中ケア認定看護師	1	令和7年6月9日
地域連携会議	成田市こども発達センター	臨床心理課長	1	令和7年6月10日、10月14日、 令和8年2月10日
成田赤十字病院におけるフェスゴの運用について	中外製薬株式会社	がん化学療法看護認定看護師	1	令和7年6月14日
第42回富里スイカロードレース大会	富里スイカロードレース実行委員会	医師2名、看護師6名	8	令和7年6月15日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年6月17日
令和7年度もの忘れ相談の講師派遣について	成田市役所 議会棟1階 介護保険課	脳神経内科部長	1	令和7年6月18日
慢性疾患看護方法論演習の講義	城西国際大学	脳卒中リハビリテーション 看護認定看護師	1	令和7年6月19日
成田市教育支援センター（ふれあいル ーム） 研修会講師	成田市教育委員会	臨床心理課長	1	令和7年6月25日、11月26日、 令和8年1月30日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年6月26日
Next Generation Conference	ノバルティスファーマ株式会社	循環器内科副部長	1	令和7年6月27日
TOPIC2025	オーバスネイチメディカル株式会社	循環器内科副部長	1	令和7年7月4日
令和7年度成田祇園祭	まちかどふれあい館 （成田市上町559-1）	看護師8名、事務2名	10	令和7年7月4日～6日
赤十字救急法指導員養成講習会にかか る講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 6階 大会議室	救急法講師	1	令和7年7月6日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和7年7月8日
新人助産師研修の講師	公益社団法人千葉県看護協会	糖尿病看護認定看護師 看護係長	2	令和7年7月10日
第3回 女性に寄り添う片頭痛セミナー	日本イーライリリー株式会社	脳神経内科部長	1	令和7年7月10日
航空機事故対策図上訓練 (エマルゴトレーニング)	成田国際空港 多機能施設	救護班（第2救護班）	9	令和7年7月10日
論文作成指導	医療法人社団明芳会イムス 佐原リハビリテーション病院	急性・重症患者 看護専門看護師 慢性疾患看護専門看護師	2	令和7年7月12日
災害看護論の講師	成田赤十字病院 研修棟講堂	社会課長	1	令和7年7月12日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年7月15日
職員研修会の講師派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年7月24日
職員研修会の講師派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年7月24日
赤十字幼児安全法指導員養成講習会に かかる講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 4階 第1会議室	幼児安全法講師	1	令和7年7月26日
2025年度千葉糖尿病教育スタッフ研 修会集中講義第2回の講師	千葉県糖尿病教育スタッフ研究会	糖尿病看護認定看護師	1	令和7年7月27日
認知症高齢者の看護実践に必要な知識研修	公益社団法人千葉県看護協会	認知症看護認定看護師	1	令和7年7月29日
茨城県県央地区Hematology Seminarの講義	アッヴィ合同会社	がん化学療法看護認定看護師	1	令和7年7月30日
Patient Voices～The Key to Effective Diagnosis 動悸・息切れ～	第一三共株式会社	呼吸器内科部長	1	令和7年7月31日
赤十字防災セミナーの講師派遣	佐倉市志津公民館4階 大会議室A	国際診療支援強化参事	1	令和7年8月4日
かかりつけ医のための印旛・香取・ 山武地域内科勉強会	ノバルティスファーマ株式会社 ／大塚製薬株式会社	循環器内科部長 循環器内科副部長	2	令和7年8月5日
東日本支店ケサナWeb講演会	日本イーライリリー株式会社	脳神経内科医師	1	令和7年8月6日
第230回 CNS倶楽部	Meiji Seikaファルマ株式会社	精神神経科部長 薬剤師	2	令和7年8月8日
令和7年度「物忘れ相談」への医師派遣について	臼井公民館	第二精神神経科部長	1	令和7年8月19日、8月21日
ループス腎炎の新たな治療選択肢 ～多科連携の重要性～	大塚製薬株式会社	第一リウマチ・アレルギー 内科部長	1	令和7年8月25日
成田赤十字病院 平栗雅樹先生社内研修会	大塚製薬株式会社	第一リウマチ・アレルギー 内科部長	1	令和7年8月29日
Alzheimer's Disease Network Conference in成田	エーザイ株式会社／バイオジ エン・ジャパン株式会社	脳神経内科部長	1	令和7年8月29日
ACS Management Seminar	アムジェン株式会社	循環器内科部長 循環器内科副部長 循環器内科医師	3	令和7年9月1日
地域で考える認知症BPSD診療in成田	大塚製薬株式会社	脳神経内科医師 脳神経内科部長	2	令和7年9月3日
フィジカルアセスメントの基本を学ぼう 運動器・脳神経の講義	公益社団法人千葉県看護協会	慢性疾患看護専門看護師	1	令和7年9月5日
CHIBA Immunology Conference	旭化成ファーマ株式会社	第一リウマチ・アレルギー 内科部長 第二リウマチ・アレルギー 内科部長	2	令和7年9月5日
令和7年度大規模地震時医療活動訓練	岩手県内	DMAT1チーム	5	令和7年9月5日～6日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年9月11日
これからの認知症治療を考える会 ～地域連携の意義～	日本イーライリリー株式会社	脳神経内科医師	1	令和7年9月12日
成田エリア呼吸器シンポジウム	アストラゼネカ株式会社	呼吸器内科部長	1	令和7年9月16日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年9月16日
感染対策研修会のファシリテーター	千葉県印旛保健所	看護係長兼感染管理認定看護師	1	令和7年9月17日
第24回認定看護管理者教育課程セカ ンドレベル講師	公益社団法人千葉県看護協会	看護副部長	1	令和7年9月19日
Lipid Web Conference in CHIBA	ノバルティスファーマ株式会社	循環器内科副部長	1	令和7年9月22日
赤十字幼児安全法指導員養成講習会に かかる講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 4階 第1会議室	幼児安全法講師	1	令和7年9月26日～27日
令和7年度日赤災害医療コーディネート 研修会指導者	日本赤十字社本社	外科部長	1	令和7年9月26日～27日
論文作成指導	医療法人社団明芳会イムス佐 原リハビリテーション病院	急性・重症患者 看護専門看護師 慢性疾患看護専門看護師	1	令和7年9月27日
令和7年度糖尿病予防講演会における 講師派遣について	すこやかセンター2階 (富里市七栄652-1)	糖尿病・内分泌代謝内科医師	1	令和7年9月27日
新人助産師研修会の講師	一般社団法人千葉県助産師会	新生児集中ケア認定看護師	1	令和7年9月28日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
第24回認定看護管理者教育課程セカンドレベル講師	公益社団法人千葉県看護協会	看護副部長	1	令和7年9月29日
BPSDハイブリッドセミナー	大塚製薬株式会社 (クロス・ウェーブ船橋)	脳神経内科医師	1	令和7年10月3日
卵巣癌における個別化医療を考える in Chiba	アストラゼネカ株式会社	第二産婦人科部長	1	令和7年10月6日
DUAL Seminar in INBA	住友ファーマ株式会社	第一糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和7年10月10日
令和7年度脂質異常症予防講演会における講師派遣について	すこやかセンター2階 (富里市七栄652-1)	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和7年10月11日
令和7年度もの忘れ相談の講師派遣について	成田市役所 議会棟1階 介護保険課	第一精神神経科部長	1	令和7年10月14日
認知症高齢者の看護実践に必要な知識研修	公益社団法人千葉県看護協会	認知症看護認定看護師	1	令和7年10月15日
ILD Network Meeting～印旛・香取海匠・山武地域連携講演会～	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	呼吸器内科部長 地域連携患者支援課長兼医療社会事業課長 第二呼吸器内科部長	3	令和7年10月15日
肥満症治療を考える会	田辺三菱製薬／ 日本イーライリリー株式会社	第一糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和7年10月15日
ASCVD残余リスクマネジメントを究める	ノバルティスファーマ株式会社	循環器内科医師	1	令和7年10月15日
2025年度航空機事故消火救難総合訓練(第43回)	成田国際空港整備地区エプロン他	第7救護班・第8救護班	19	令和7年10月16日
CNS Expert Seminar～うつ病診療ガイドライン2025を踏まえて～	ヴィアトリス製薬合同会社	精神神経科部長	1	令和7年10月17日
日本手術看護学会北陸地域研修会の講師テーマ：手術を受ける患者の術前環境の適正化	日本手術看護学会北陸地区	手術看護認定看護師	1	令和7年10月18日
第20回成田市健康・福祉まつりにおける「ナースによる健康相談」への看護職員等の派遣	成田市保健福祉館	看護師4名 (内看護師長1名)	4	令和7年10月18日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和7年10月21日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年10月21日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年10月23日
AD Webセミナー～抗アミロイドβ抗体薬治療をどうにやるか～	日本イーライリリー株式会社	脳神経内科医師	1	令和7年10月24日
赤十字救急法指導員養成講習会にかかる講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 6階大会議室	救急法講師	3	令和7年10月25日～26日
令和7年度日赤災害医療コーディネーター研修会指導者	日本赤十字社本社	小児科部長 腎臓内科部長	2	令和7年11月1日～2日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年11月6日
令和7年度第43回千葉県看護研究学会の座長	公益社団法人千葉県看護協会	看護副部長	1	令和7年11月7日
第24回認定看護管理者教育課程セカンドレベル講師	公益社団法人千葉県看護協会	看護副部長	1	令和7年11月13日
高血圧マネジメントセミナー～ガイドラインが変える日常診療のかたち～	第一三共株式会社	腎臓内科部長	1	令和7年11月13日
新生児集中ケア認定看護師 実績報告の講演	日本新生児看護学会学術集会	新生児集中ケア認定看護師	1	令和7年11月14日
赤十字看護師フォローアップ研修	成田赤十字病院 研修棟講堂	社会課長	1	令和7年11月15日
2025成田POPラン大会	重兵衛スポーツフィールド中台 (成田市中台5-2)	医師1名、看護師5名	6	令和7年11月16日
赤十字幼児安全法指導員養成講習会にかかる講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 4階第1会議室	幼児安全法講師	1	令和7年11月16日～20日
症例検討会	オーバスネイチメディカル株式会社	循環器内科医師	1	令和7年11月18日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年11月18日
看護学科の「災害看護演習」	城西国際大学	病床調整師長、病棟師長、社会課長	3	令和7年11月19日～20日
第24回認定看護管理者教育課程セカンドレベル講師	公益社団法人千葉県看護協会	看護副部長	1	令和7年11月21日
NSCLC Practical Workshop	小野薬品工業株式会社	呼吸器内科部長	1	令和7年11月25日
第24回認定看護管理者教育課程セカンドレベル講師	公益社団法人千葉県看護協会	看護部長	1	令和7年11月26日
栃木市認知症地域連携講演会	日本イーライリリー株式会社	脳神経内科医師	1	令和7年11月26日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年11月27日
第2回C L D M A T 養成研修の講師派遣	千葉県赤十字会館6階	救命救急センター長、薬剤師	2	令和7年11月27日～28日
DPA Premium Conference in Chiba～維持期を見据えた統合失調症急性期治療を考える～	大塚製薬株式会社	精神神経科部長	1	令和7年11月28日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
論文作成指導	医療法人社団明芳会イムス佐原リハビリテーション病院	急性・重症患者看護専門看護師 慢性疾患看護専門看護師	1	令和7年11月29日
第24回認定看護管理者教育課程セカンドレベル講師	公益社団法人千葉県看護協会	看護副部長	1	令和7年12月3日
千葉救急カンファレンス	旭化成ファーマ株式会社	救急集中治療科医師	1	令和7年12月3日
赤十字救急法指導員養成講習会にかかる講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 6階大会議室	救急法講師	4	令和7年12月3日～7日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和7年12月9日
心不全管理に役立つTNT-proBNP POC検査	ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社	循環器内科副部長	1	令和7年12月10日
血液疾患Online Seminar	協和キリン株式会社	第一血液腫瘍科部長	1	令和7年12月12日
令和7年度日本赤十字社千葉県支部緊急車両等運転研修会	京成ドライビングスクール成田	社会課長、係長、救命士	3	令和7年12月15日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和7年12月16日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和7年12月18日
認知症高齢者の看護実践に必要な知識研修	公益社団法人千葉県看護協会	認知症看護認定看護師	1	令和7年12月19日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和8年1月13日
「コロプラスト ストーマケア座談会」講師	コロプラスト株式会社	皮膚・排泄ケア認定看護師	1	令和8年1月14日
地域・在宅看護方法論の講義	城西国際大学	皮膚・排泄ケア認定看護師	1	令和8年1月15日
「コロプラスト ストーマケア座談会」講師	コロプラスト株式会社	皮膚・排泄ケア認定看護師	1	令和8年1月17日
赤十字幼児安全法指導員養成講習会にかかる講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 4階第1会議室	幼児安全法講師	1	令和8年1月18日・19日
ゼボジア UC Network Web Seminar	プリストル・マイヤーズスクイブ株式会社	第三消化器内科部長	1	令和8年1月22日
これからの認知症治療を考える会	日本イーライリリー株式会社	脳神経内科医師	1	令和8年1月22日
第2回CLDMAT技能維持研修に係る講師	日本医科大学千葉北総病院 災害研修センター	救急室看護師	1	令和8年1月22日
「第13回北総スキンケアフォーラム」ファシリテーター	北総スキンケアフォーラム	皮膚・排泄ケア認定看護師	1	令和8年1月24日
認知症高齢者の看護実践に必要な知識研修	公益社団法人千葉県看護協会	認知症看護認定看護師	1	令和8年1月28日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和8年1月29日
令和7年度関東ブロックDMA T訓練	東京都内	DMAT1チーム	4	令和8年1月31日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和8年2月3日
肥満症ゼッパウンド講演会in印旛	田辺ファーマ株式会社	第一糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和8年2月4日
CHIBA Immunology Conference	旭化成ファーマ株式会社	第一リウマチ・アレルギー内科部長 第二リウマチ・アレルギー内科部長	2	令和8年2月6日
論文作成指導	医療法人社団明芳会イムス佐原リハビリテーション病院	急性・重症患者看護専門看護師 慢性疾患看護専門看護師	1	令和8年2月7日
医療的ケア指導医の派遣について	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和8年2月10日
令和7年度「物忘れ相談」への医師派遣について	佐倉市男女平等参画推進センターミウス	第二精神神経科部長	1	令和8年2月17日
いのちの大切さ、こころとからだの話の講師	公益社団法人千葉県看護協会	看護師	1	令和8年2月20日
赤十字救急法指導員資格継続適性審査にかかる救急法講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 6階大会議室	救急法講師	2	令和8年2月21日
赤十字救急法指導員資格継続適性審査にかかる救急法講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 6階大会議室	救急法講師	2	令和8年3月1日
令和7年度もの忘れ相談の講師派遣について	成田市役所 議会棟1階 介護保険課	脳神経内科医師	1	令和8年3月3日
不眠症診療セミナー	大正製薬株式会社	精神神経科部長	1	令和8年3月6日
ネクセトール発売記念講演会 地域で考える脂質異常症治療	大塚製薬株式会社	循環器内科部長 循環器内科副部長	2	令和8年3月9日
成田CKDセミナー	協和キリン株式会社	第一糖尿病・内分泌代謝内科部長 腎臓内科医師	2	令和8年3月10日
地域で考える不眠診療	エーザイ株式会社	薬剤師	1	令和8年3月10日
論文作成指導	医療法人社団明芳会イムス佐原リハビリテーション病院	急性・重症患者看護専門看護師 慢性疾患看護専門看護師	2	令和8年3月17日
赤十字防災セミナーの講師派遣	成田市役所 6階 中会議室	社会課長 国際診療支援強化参事	2	令和8年3月25日
赤十字救急法指導員養成講習会にかかる講師の派遣	日本赤十字社千葉県支部 6階 大会議室	救急法講師	3	令和8年3月28日

カ 医療福祉相談活動

(令和8年3月31日現在)

1) 相談担当者職種および人数 (単位:人)

区 分	
社会福祉士 (MSW)	14
精神保健福祉士 (PSW)	5
看護師	0
その他	0
合 計	19

2) 取扱件数 (単位:件)

区 分	
実件数	4,609
延件数	24,778

3) 新規ケースの紹介経路 (単位:件)

区 分	実件数
医師	2,110
看護職	749
リハビリ職	2
その他院内職員	122
本人	147
家族・親戚縁者	153
院外関係機関	293
近隣者・知人	0
医療チーム	0
ソーシャルワーカー	89
合 計	3,665

4) 社会的背景 (単位:件)

区 分	実件数
独居	414
経済困窮	148
家族疎遠・身寄りなし	98
ハイリスク妊産婦	59
精神疾患	463
認知症	164
家庭内暴力・虐待	38
自殺企図	12
無保険	10
身元不明	4
ホームレス	7
外国人	61
合 計	1,478

5) 援助内容 (単位:件)

区 分	実件数	延件数
受診・受療	649	1,677
経済的問題	316	1,100
制度活用	620	1,734
入院療養生活	239	861
退院支援	2,190	17,050
在宅療養・介護	386	1,129
医療者との関係	27	111
家族関係	253	707
日常生活	309	769
就労・就学	60	100
身元保証・権利擁護	160	346
死後対応	34	70
その他	176	364
合 計	5,419	26,018

6) チーム医療 (単位:件)

区 分	実件数
退院支援チーム	12,861
認知症ケアチーム	0
患者サポートチーム	0
リエゾンチーム	0
緩和ケアチーム	16
虐待対応チーム	10
倫理コンサルテーションチーム	2
その他	0
合 計	12,889

5 血液事業の実績

(1) 血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）

販売名		本数等	本 数	供給単位数
赤血球製剤	赤血球液－ＬＲ「日赤」	1単位	0	0
		2単位	2,877	5,754
	照射赤血球液－ＬＲ「日赤」	1単位	5,209	5,209
		2単位	163,965	327,930
	照射洗浄赤血球液－ＬＲ「日赤」	1単位	0	0
		2単位	89	178
	照射解凍赤血球液－ＬＲ「日赤」	2単位	0	0
	照射合成血液－ＬＲ「日赤」	2単位	0	0
	単位別小計	1単位	5,209	5,209
		2単位	166,931	333,862
計			172,140	339,071
血漿製剤	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」120	1単位	253	253
	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」240	2単位	44,592	89,184
	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」480	4単位	9,659	38,636
	計		54,504	128,073
血小板製剤	濃厚血小板－ＬＲ「日赤」	10単位	0	0
		20単位	0	0
	濃厚血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	10単位	0	0
		20単位	0	0
	照射濃厚血小板－ＬＲ「日赤」	1単位	0	0
		5単位	139	695
		10単位	36,480	364,800
		15単位	42	630
		20単位	1,099	21,980
	照射濃厚血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	5単位	7	35
		10単位	813	8,130
		15単位	3	45
		20単位	22	440
	照射洗浄血小板－ＬＲ「日赤」	10単位	313	3,130
	照射洗浄血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	10単位	0	0
	単位別小計	1単位	0	0
		5単位	146	730
		10単位	37,606	376,060
		15単位	45	675
		20単位	1,121	22,420
計			38,918	399,885
合 計			265,562	867,029

※供給単位数：200mL献血由来量を1単位として換算

※平成29年度から血漿製剤単位換算数を変更

(2) 献血者受入状況

(単位:人)

区 分	献血受付者数		献血不適格者数				献血者数		
			血色素		その他				
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
400mL献血	123,368	53,786	2,551	7,772	5,813	3,771	115,864	43,177	159,041
200mL献血	1,180	6,368	8	606	150	985	1,018	4,911	5,929
血漿成分献血	7,809	11,041	102	412	100	279	28,461	21,919	50,380
血小板成分献血	44,003	18,081	549	1,317	929	883	20,815	3,244	24,059
合 計	176,360	89,276	3,210	10,107	6,992	5,918	166,158	73,251	239,409

(3) 施設別・性別献血者数

(単位:人)

施設 献血種別	母体		献血ルーム		移動採血		出張採血	
	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL献血	0	0	59,964	24,714	51,333	16,754	4,567	1,709
200mL献血	0	0	475	1,503	534	3,235	9	173
血漿成分献血	0	0	28,461	21,919	0	0	0	0
血小板成分献血	0	0	20,815	3,244	0	0	0	0
合 計	0	0	109,715	51,380	51,867	19,989	4,576	1,882

(4) 献血ルーム別・性別献血者数

(単位:人)

献血ルーム 献血種別	モノレールちば駅		フェイス		柏		運転免許センター		津田沼		松戸Pure	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL献血	15,192	6,845	11,590	5,133	9,728	3,646	8,912	3,364	7,930	3,134	6,612	2,592
200mL献血	143	534	74	252	128	269	24	116	74	207	32	125
血漿成分献血	7,222	6,000	5,807	4,678	6,140	4,417	0	0	6,068	4,236	3,224	2,588
血小板成分献血	6,414	816	4,557	1,034	3,664	396	0	0	3,826	656	2,354	342
合 計	28,971	14,195	22,028	11,097	19,660	8,728	8,936	3,480	17,898	8,233	12,222	5,647
	43,166		33,125		28,388		12,416		26,131		17,869	

(5) 年齢別・性別献血者数

(単位:人)

年齢 献血種別	16才～19才		20才～29才		30才～39才		40才～49才		50才～59才		60才～69才	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL献血	4,572	2,005	15,659	8,031	16,981	6,569	24,706	8,099	36,642	13,134	17,304	5,339
200mL献血	865	2,475	105	1,019	17	263	9	324	13	596	9	234
血漿成分献血	210	299	1,711	2,566	2,724	2,742	5,721	4,009	11,321	8,002	6,774	4,301
血小板成分献血	135	58	1,527	497	2,397	716	4,644	1,148	8,290	825	3,822	0
合 計	5,782	4,837	19,002	12,113	22,119	10,290	35,080	13,580	56,266	22,557	27,909	9,874

(6) 職業別・性別献血者数

(単位:人)

職業 献血種別	会社員		公務員		学生				その他	
					高校生		その他			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	74,850	19,918	20,561	3,829	1,368	447	7,147	3,541	11,938	15,442
200mL 献血	62	1,062	18	361	747	1,904	168	1,038	23	546
血漿成分献血	19,698	9,328	4,040	1,426	25	73	580	698	4,118	10,394
血小板成分献血	14,899	1,725	2,620	205	22	8	504	136	2,770	1,170
合 計	109,509	32,033	27,239	5,821	2,162	2,432	8,399	5,413	18,849	27,552

(7) 年度別血液製剤供給単位数の推移(過去10年間)

(単位:単位換算数)

製剤名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
全 血 製 剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤 血 球 製 剤	303,483.0	312,609	302,612	308,617	319,030	325,720	330,109	331,858	340,277	339,071
血 漿 製 剤	159,292.5	122,656	114,545	113,173	116,857	118,910	127,113	125,084	127,691	128,073
血 小 板 製 剤	376,121.0	389,820	357,725	358,045	363,950	366,385	384,665	406,395	396,470	399,885
合 計	838,896.5	825,085	774,882	779,835	799,837	811,015	841,887	863,337	864,438	867,029

※平成29年度から、血漿製剤単位数換算数を変更。

【変更内容】FFP-LR120:1単位(変更前1.5単位)/FFP-LR240:2単位(変更前3単位)/FFP-LR480:4単位(変更前5単位)

(8) 年度別献血者数の推移(過去10年間)

(単位:人)

献血種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
400mL 献血	149,780	154,427	152,687	149,175	150,771	150,863	152,416	157,984	158,985	159,041
200mL 献血	9,736	6,880	7,086	7,061	5,732	5,693	5,974	5,841	5,828	5,929
血漿成分献血	36,590	34,831	37,436	44,486	49,785	50,686	49,402	45,929	49,700	50,380
血小板成分献血	23,098	23,735	21,053	21,112	20,391	23,250	24,468	26,271	24,192	24,059
合 計	219,204	219,873	218,262	221,834	226,679	230,492	232,260	236,025	238,705	239,409

(9) 献血啓発活動状況

ア 献血セミナー実施状況

実施日	学校・団体(場所)名	参加人数	内容
令和7年4月3日	千葉科学大学 マリーナキャンパス	120名	血液と献血について
令和7年4月23日	学校法人KTC学園 あおぞら高等学院 柏キャンパス	180名	血液と献血について
令和7年5月12日	千葉県警察学校	144名	血液と献血について
令和7年6月2日	千葉県立市川東高等学校	330名	血液と献血について
令和7年6月19日	市川市立第七中学校	10名	血液と献血について
令和7年7月2日	千葉市立真砂第五小学校	23名	職業講話における献血啓発
令和7年7月16日	千葉県立東金商業高等学校	280名	血液と献血について
令和7年8月5日	青少年赤十字山武地区 リーダーシップトレーニングセンター	30名	血液と献血について
令和7年9月16日	千葉市立金沢小学校	134名	職業講話における献血啓発
令和7年9月19日	千葉市立土気南中学校	111名	職業講話における献血啓発
令和7年10月1日	千葉市立小中台南小学校	135名	職業講話における献血啓発
令和7年10月9日	学校法人千葉敬愛学園 敬愛学園高等学校	12名	血液と献血について
令和7年11月4日	柏市立手賀中学校	28名	職業講話における献血啓発
令和7年11月13日	木更津市立金田小学校	56名	職業講話における献血啓発
令和7年11月16日	千葉県高等学校文化連盟 放送コンテスト	200名	血液と献血について
令和7年11月21日	千葉市立川戸小学校	82名	職業講話における献血啓発
令和7年11月26日	浦安市赤十字奉仕団	25名	血液と献血について
令和7年12月2日	千葉市立朝日ヶ丘小学校	58名	職業講話における献血啓発
令和7年12月3日	成田市立久住中学校	74名	職業講話における献血啓発
令和7年12月17日	千葉市立おゆみ野南中学校	60名	職業講話における献血啓発
令和7年12月23日	千葉県立千葉南高等学校	20名	血液と献血について
令和7年12月25日	ジブラルタ生命保険株式会社 船橋支社	30名	血液と献血について
令和8年1月16日	木更津市立第三中学校	23名	職業講話における献血啓発
令和8年1月29日	柏市立酒井根中学校	208名	職業講話における献血啓発
令和8年2月6日	千葉市立幕張中学校	60名	職業講話における献血啓発

イ 職場体験・インターンシップ・ボランティア体験等実施状況

実施日	学校名	参加人数	実施会場	内容
令和7年4月25日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年5月22日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年5月13日 ～14日	日本赤十字看護大学	6名	千葉出張所／船橋出張所／ 津田沼出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年5月20日 ～21日	日本赤十字看護大学	7名	千葉出張所／船橋出張所／ 津田沼出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年5月22日 ～23日	八千代市立勝田台中学校	3名	船橋出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和7年5月27日 ・29日	日本赤十字看護大学	6名	千葉出張所／船橋出張所／ 津田沼出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年6月3日 ～4日	日本赤十字看護大学	6名	千葉出張所／船橋出張所／ 津田沼出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年6月4日 ～5日	千葉市立花園中学校	6名	津田沼出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)

実施日	学校名	参加人数	実施会場	内容
令和7年6月11日	千葉県立泉高等学校	3名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け)
令和7年6月12日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年6月18日 ～19日	千葉市立都賀中学校	4名	千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年6月23日	千葉市立高浜中学校	4名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け)
令和7年7月3日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年7月3日 ～4日	東海大学付属浦安高等学校 中等部	4名	船橋出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年7月24日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年7月24日 ・31日	千葉市中堅教諭等 資質向上研修社会体験研修	3名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年8月21日	千葉日本大学第一中学・ 高等学校放送部	9名	千葉港事業所・千葉出張所	血液事業説明・施設見学・呼び掛け
令和7年8月25日	千葉県立船橋二和高等学校 JRC・ボランティア部	4名	船橋出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年8月25日	千葉県立船橋二和高等学校 JRC・ボランティア部	3名	津田沼出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年8月26日	千葉県立船橋二和高等学校 JRC・ボランティア部	4名	津田沼出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年9月11日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年10月30日	令和7年度青少年赤十字 国際交流派遣事業 (本社主催)	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和7年11月1日	千葉県青少年赤十字 採用校 (園)	60名	千葉港事業所	血液事業説明・施設見学
令和7年11月11日	習志野市立第一中学校	6名	津田沼出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年11月11日 ～13日	明治薬科大学薬学部	5名	松戸出張所／船橋出張所 津田沼出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年11月13日 ～14日	東海大学付属浦安高等学校 中等部	4名	船橋出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年11月25日 ～27日	明治薬科大学薬学部	10名	柏出張所／松戸出張所／ 船橋出張所／津田沼出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年11月26日	東海大学付属浦安高等学校 中等部	4名	船橋出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年11月27日	千葉市立轟町中学校	3名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け)
令和7年11月27日 ～28日	市川市立第六中学校	3名	船橋出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年12月2日 ～4日	明治薬科大学薬学部	6名	柏出張所／松戸出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年12月16日 ～18日	明治薬科大学薬学部	1名	津田沼出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和7年12月18日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和8年1月22日	千葉大学医学部	4名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和8年2月12日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和8年3月5日	千葉大学医学部	6名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和8年3月26日	千葉大学医学部	4名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和8年3月31日	千葉県立安房高等学校	10名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学

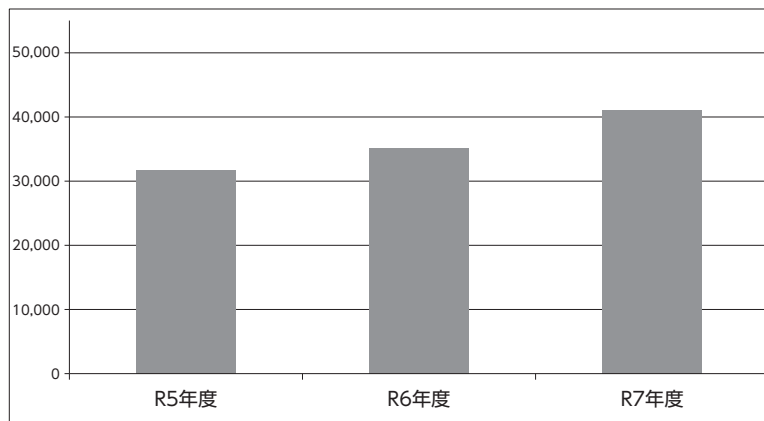
6 救急法等講習会の実績

(1) 救急法等講習会実施状況推移（過去3年間）

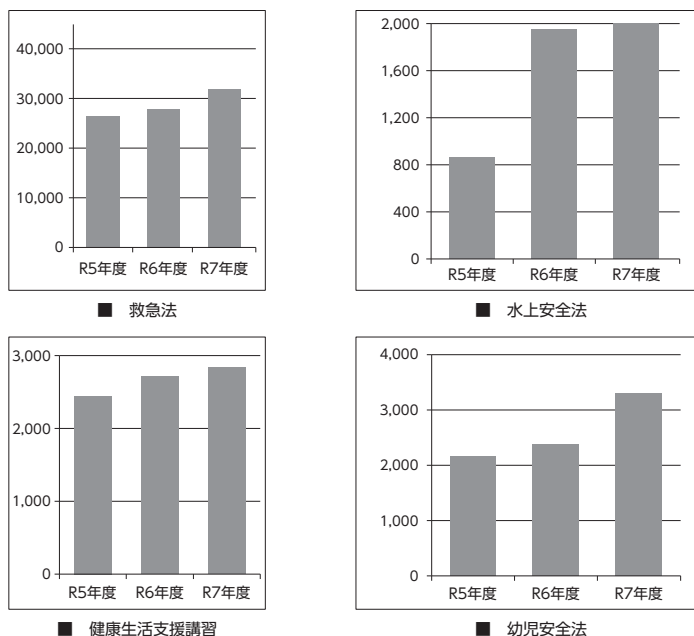
講習名称		実施回数（回）			受講者数（人）			認定者数（人）		
		R5年度	R6年度	R7年度	R5年度	R6年度	R7年度	R5年度	R6年度	R7年度
救急法	基礎講習	139	142	130	3,132	2,959	2,861	3,085	2,905	2,764
	救急員養成講習	47	51	46	949	964	910	922	947	901
	短期講習	699	768	959	22,289	24,121	28,209	0	0	0
	小計	885	961	1,135	26,370	28,044	31,980	4,007	3,852	3,665
水上安全法	救助員養成講習Ⅰ	4	5	5	203	127	179	116	111	72
	救助員養成講習Ⅱ	1	1	0	22	15	0	22	14	0
	短期講習	14	16	62	643	1,812	2,505	0	0	0
	小計	19	22	67	868	1,954	2,684	138	125	72
雪上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康生活支援講習	支援員（介助員）養成講習	6	12	11	35	189	192	33	160	146
	短期講習	74	85	81	2,419	2,529	2,659	0	0	0
	避難生活支援講習		63	62	1,372	1,904	2,322	0	0	0
	認知症短期講習		7	8	229	140	106	0	0	0
	小計	80	97	92	2,454	2,718	2,851	33	160	146
幼児安全法	支援員養成講習	11	10	16	201	150	221	193	147	217
	短期講習	93	105	124	2,009	2,231	3,105	0	0	0
	小計	104	115	140	2,210	2,381	3,326	193	147	217
総合計		1,088	1,195	1,434	31,902	35,097	40,841	4,371	4,284	4,100

（ ）内、再掲

■総受講者数の推移



■講習別受講者数の推移



(2) 救急法等講習指導員の養成

指導員種別	期 日	会 場	養成者数
救急法指導員養成講習	令和7年12月3日(水)～12月7日(日)	千葉県赤十字会館	18人
幼児安全法指導員養成講習	令和7年11月16日(日)～20日(木)	千葉県赤十字会館	12人

(3) 講習指導員の指導力の強化

指導員種別	期 日	会 場	参加者数
救急法指導員	令和8年2月12日(木)	千葉県赤十字会館	16人
	令和8年2月18日(水)		92人
	令和8年2月21日(土)		82人
	令和8年3月1日(日)		61人
	令和8年2月17日(火)	成田赤十字病院	46人
水上安全法指導員	令和7年5月12日(月)	浦安市屋内水泳プール	11人
	令和7年6月21日(土)	千葉公園プール	16人
健康生活支援講習指導員	令和8年2月27日(金)	千葉県赤十字会館	19人
	令和8年3月11日(水)		23人
	令和8年2月19日(木)	成田赤十字病院	4人
幼児安全法指導員	令和8年2月12日(木)	千葉県赤十字会館	4人
	令和8年3月4日(水)		24人
	令和8年3月7日(土)		20人
	令和8年2月17日(火)	成田赤十字病院	7人

(4) 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力

行事名	期日	会場	参加者数
水の事故からいのちを守ろう 親子安全教室	令和7年6月8日(日)	イオンモール幕張新都心	100人
九都県市合同防災訓練(県)	令和7年10月19日(日)	海上自衛隊館山航空基地 他	50人
チャレンジング SHIRASE2026	令和8年3月14日(日)	南極観測船 SHIRASE5002	76人

7 千葉県赤十字奉仕団活動実績

(1) 千葉県赤十字地域奉仕団活動報告

ア 年間活動状況

行事名	期 日	会 場	人数	内 容
1 会議関係				
(1)市区町村委員長会議				
ア 第1回	4月25日(金)	支部 オンライン	49人 2人	R6活動報告、R7活動計画 他
イ 第2回	10月9日(木)	支部 オンライン	46人 1人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
ウ 第3回（新春のつどい）	1月14日(水)	オークラ千葉ホテル	47人	R7活動進捗報告、講演「大阪・関西万博について」
エ 第4回	3月3日(火)	支部 オンライン	48人 3人	R7活動報告、R8活動計画、役員改選 他
(2)正副委員長・常任委員会議				
ア 第1回	4月25日(金)	支部	10人	R6活動報告、R7活動計画 他
イ 第2回	10月9日(木)	支部	10人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
ウ 第3回	3月3日(火)	支部	9人	R7活動報告、R8活動計画、役員改選 他
(3)運営委員会				
ア 第1回	4月22日(火)	支部	6人	R7系統研修会について
イ 第2回	7月22日(火)	支部	8人	リーダー研修会、RCVSの事前打合せ
ウ 第3回	2月10日(火)	支部	9人	R7系統研修会の反省、今後の研修運営
【全奉仕団関係】				
(1)支部委員会				
ア 第1回	5月23日(金)	支部	2人	R6活動報告、R7活動計画 他
イ 第2回	12月9日(火)	支部	1人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
ウ 臨時	3月12日(木)	支部	1人	次世代の赤十字人材の確保
2 研修会関係				
(1)レッドクロス・ボランティアスクール	10月28日(火) ～10月29日(水)	クロスウェーブ幕張	35人	中級研修
(2)リーダー研修会	9月3日(水) ～9月4日(木)	クロスウェーブ幕張	26人	上級研修・宿泊型
(3)指導技術等研修会	6月25日(水)	支部	55人	福祉学習支援の指導技術等
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月4日(金)	支部	25人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
(1)全国赤十字大会	5月13日(火)	明治神宮会館	1人	式典
(2)赤十字のつどい	通年	各ブロック		※別紙のとおり
(3)夏期特別献血	7～9月	県内		献血要請、呼びかけ ※別紙のとおり
(4)冬期特別献血	12～3月	県内		献血要請、呼びかけ ※別紙のとおり
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月19日(日)	海上自衛隊館山航空基地	－	
イ 千葉市会場	8月31日(日)	イオンモール 幕張新都心	21人	千葉市奉仕団が展示ブースに協力

行事名	期 日	会 場	人数	内 容
【救急法フェスタ2025関係】				
(1)第2回実行委員会 (役員②、主任①)	5月23日(金)	支部	4人	
(2)第3回実行委員会 (役員③、主任②)	7月9日(水)	支部	4人	
(3)第4回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月6日(土)	支部	19人	
(4)救急法フェスタ2025	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ		参加者総数（奉仕団全体） ・72チーム288人 ・応援、観覧384人 ・スタッフ92人
(5)反省会	12月9日(火)	支部	2人	
(6)救急法フェスタ2026 第1回実行委員会(役員会)	3月12日(木)	支部	1人	
【奉仕団交流会】				
(1)奉仕団交流会	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ		救急法フェスタ同時開催・各ブロックで活動紹介展示
4 地区区分活動関係				
(1)高齢者支援	通年	県内		
(2)防災・減災（地域防災）	通年	県内		
(3)パパママ安全教室	通年	県内		
(4)一日赤十字	通年	県内		
5 赤十字施設奉仕関係	通年 通年 通年	支部 病院 献血ルーム		広報支援作業、裁縫奉仕、チャリティコイン選別 衛生材料づくり、裁縫奉仕 献血者の接遇、勧誘
6 広報関係				
(1)あけぼの63号（7月25日発行）				
ア 広報委員会（第1回）	5月13日(火)	支部	5人	
イ 広報委員会（第2回）	6月6日(金)	支部	5人	※3回目以降書面にて校正
(2)あけぼの第64号（1月9日発行）				
ア 広報委員会（第1回）	10月24日(金)	支部	4人	
イ 広報委員会（第2回）	11月25日(火)	支部	4人	※3回目以降書面にて校正
7 地域奉仕団ふれあいサポート事業				
(1)R6年度～R7年度 （2年間の指定期間）		鴨川市 御宿町		高齢者施設での花の植栽・入居者との交流等
(2)R7年度～R8年度 （2年間の指定期間）		佐倉市 白井市 山武市		農作物の育成を通じた地域コミュニティの形成 団員研修を兼ねた活動体験交流会を開催 多団体が運営する子ども食堂の支援 小学校PTAのイベントに参加し若年層への活動PR
8 本社・2ブロック関係				
(1)赤十字奉仕団中央委員会	7月3日(木) ～4日(金)	本社	1人	
(2)赤十字ボランティア・ リーダー研修会	8月23日(土) ～25日(月)	本社	2人	成田市、浦安市奉仕団員が参加
(3)赤十字奉仕団支部指導講師研修会	2月13日(金) ～15日(日)	本社	1人	船橋市奉仕団員が参加
(4)第2ブロック支部赤十字奉仕団 委員長・担当課長会議	11月7日(金)	東京都支部	1人	

イ 「夏期」 特別献血実績

月・日・曜日	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200mL 献血	400mL 献血	不採血数
7月3日(木)	習志野市	千葉工業大学津田沼キャンパス	10:00～12:45	14:00～16:30	85	8	61	16
7月3日(木)	長柄町	長柄町保健センター	9:30～11:30		21	0	19	2
7月3日(木)	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市保健センター	10:00～11:45	13:00～16:00	48	2	43	3
7月4日(金)	習志野市	千葉工業大学新習志野キャンパス	10:00～12:45	14:00～16:30	82	8	59	15
7月7日(月)	習志野市	千葉工業大学新習志野キャンパス	10:00～12:45	14:00～16:30	63	5	46	12
7月7日(月)	我孫子市	我孫子市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	80	5	60	15
7月13日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～12:15	13:30～15:30	89	0	70	19
7月17日(木)	匝瑳市	匝瑳市民ふれあいセンター	10:00～11:45	13:00～16:00	72	2	68	2
7月20日(日)	佐倉市	イオンタウンユーカリが丘店	10:00～12:15	13:30～16:00	81	0	73	8
7月22日(火)	成田市	成田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	62	1	56	5
7月22日(火)	佐倉市	佐倉市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	55	1	53	1
7月24日(木)	栄町	栄町役場	10:00～11:45	13:00～16:00	56	1	44	11
7月27日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	61	0	58	3
7月30日(水)	横芝光町	横芝光町町民会館	10:00～11:45	13:00～16:00	64	1	59	4
7月30日(水)	茂原市	茂原市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	79	1	70	8
8月6日(水)	東金市	東金中央コミュニティセンター	10:00～11:45	13:00～16:00	81	1	67	13
8月9日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～12:15	13:30～15:30	68	0	60	8
8月9日(土)	茂原市	カインズ茂原店	10:00～11:30	13:00～16:00	55	3	49	3
8月10日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～12:15	13:30～15:30	68	0	60	8
8月14日(木)	大網白里市	大網白里市保健文化センター	10:00～11:45	13:00～16:00	40	1	36	3
8月17日(日)	流山市	スタートおたかの森ホール	10:00～11:45	13:00～16:00	68	4	47	17
8月18日(月)	船橋市	船橋市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	83	3	70	10
8月18日(月)	君津市	ジョイフル本田君津	10:00～11:30	13:00～16:00	35	4	23	8
8月19日(火)	習志野市	習志野市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	89	4	72	13
8月19日(火)	千葉市稲毛区	千葉市稲毛区役所	9:30～11:45		20	2	14	4
8月19日(火)	千葉市花見川区	千葉市花見川区役所		14:00～16:00	26	2	18	6
8月19日(火)	千葉市中央区	きぼーる (旧千葉市中央区役所)		13:30～16:00	19	3	15	1
8月20日(水)	千葉市若葉区	千葉市若葉区役所		13:30～16:00	33	0	30	3
8月21日(木)	千葉市美浜区	千葉市美浜区役所		13:30～16:00	28	3	24	1
8月24日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	58	0	55	3
8月25日(月)	八街市	八街市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	52	2	47	3
8月26日(火)	四街道市	四街道市文化センター		13:30～16:00	28	1	17	10
8月28日(木)	柏市	柏市役所	9:30～11:45	13:00～16:00	109	6	93	10
9月2日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	86	1	71	14
9月12日(金)	勝浦市	勝浦市役所		13:30～15:45	33	1	28	4
9月28日(日)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00～11:30	13:00～16:30	69	2	61	6
9月29日(月)	流山市	流山市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	54	5	44	5
9月25日(木)	白井市	白井市役所	10:00～11:45	13:00～16:15	64	5	55	4
9月25日(木)	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市保健センター	10:00～11:45	13:00～16:00	62	2	54	6
9月26日(金)	野田市	野田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	74	5	61	8
9月20日(土)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	43	0	35	8
9月29日(月)	我孫子市	我孫子市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	61	5	51	5
計		42会場			2,504	100	2,096	308

ウ 「冬期」 特別献血実績

月・日・曜日	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200mL 献血	400mL 献血	不採血数
12月2日(火)	鎌ケ谷市	鎌ケ谷市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	61	5	47	9
12月15日(月)	船橋市	船橋市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	83	7	68	8
12月19日(金)	大網白里市	大網白里市保健文化センター	10:00～11:45	13:00～16:00	44	1	38	5
12月21日(日)	大網白里市	イオン大網白里店	10:00～12:30	13:45～16:00	69	1	63	5
12月22日(月)	成田市	成田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	73	2	62	9
12月22日(月)	八街市	八街市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	55	1	44	10
12月23日(火)	白井市	白井市役所	10:00～11:45	13:00～16:15	76	3	63	10
12月24日(水)	流山市	流山市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	78	5	64	9
12月25日(木)	我孫子市	我孫子市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	87	5	72	10
12月26日(金)	野田市	野田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	89	5	73	11
12月27日(土)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00～11:30	13:00～16:30	64	0	54	10
12月28日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	64	1	57	6
1月4日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～12:15	13:30～15:30	89	1	78	10
1月6日(火)	柏市	柏市役所	9:30～11:45	13:00～16:00	75	2	62	11
1月6日(火)	東金市	東金市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	73	2	60	11
1月8日(木)	四街道市	四街道市文化センター	9:45～11:45	13:00～16:00	29	0	25	4
1月13日(火)	千葉市中央区	Q i b a l l (きぼーる)		13:30～16:00	20	1	16	3
1月14日(水)	君津市	ジョイフル本田 君津店	10:00～11:30	13:00～16:00	39	3	27	9
1月15日(木)	匝瑳市	匝瑳市民ふれあいセンター	10:00～11:45	13:00～16:00	64	3	55	6
1月15日(木)	佐倉市	佐倉市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	63	2	57	4
1月16日(金)	千葉市美浜区	千葉市美浜区役所		13:30～16:00	23	1	16	6
1月16日(金)	千葉市若葉区	千葉市若葉区役所		13:30～16:00	27	2	20	5
1月16日(金)	栄町	栄町役場	10:00～11:45	13:00～16:00	43	1	37	5
1月17日(土)	八千代市	イオンモール八千代緑が丘	10:00～11:30	13:00～16:30	66	2	58	6
1月20日(火)	千葉市稲毛区	千葉市稲毛区役所	9:30～11:45		13	0	11	2
1月20日(火)	千葉市花見川区	千葉市花見川区役所		14:00～16:00	22	1	18	3
1月23日(金)	勝浦市	勝浦市役所		13:30～15:45	46	0	44	2
1月25日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	79	0	72	7
1月29日(木)	袖ケ浦市	袖ケ浦市保健センター	10:00～11:45	13:00～16:00	42	2	34	6
2月1日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～12:15	13:30～15:30	82	0	74	8
2月15日(日)	流山市	スタートおおたかの森ホール	10:00～11:45	13:00～16:00	76	2	61	13
2月16日(月)	習志野市	習志野市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	82	6	71	5
2月16日(月)	八街市	八街市役所		13:00～16:00	33	2	26	5
2月22日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	59	1	56	2
3月1日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～12:15	13:30～15:30	86	1	78	7
3月3日(火)	睦沢町	睦沢町農村環境改善センター	10:00～12:00	13:15～16:00	55	2	51	2
3月3日(火)	鎌ケ谷市	鎌ケ谷市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	59	2	43	14
3月9日(月)	長柄町	長柄町保健センター	9:30～11:30		23	0	18	5
3月18日(水)	船橋市	船橋市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	79	5	66	8
3月23日(月)	白井市	白井市役所	10:00～11:45	13:00～16:15	56	5	46	5
3月24日(火)	我孫子市	我孫子市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	59	5	51	3
3月27日(金)	野田市	野田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	64	5	52	7
3月29日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	60	0	57	3
計		43会場			2,529	95	2,145	289

エ 「一日赤十字」 実施状況

No.	地区区分名	実施日	会 場	対 象				内 容							
				団員	一般	JRC	合計	赤十字	防災	炊き出し	FA	HL	CS	シニア	ほか
1	千葉市地区本部 (6地区合同)	2月25日(水)	千葉県赤十字会館 6階大会議室	15名			15名	○		○	○				
3	銚子市	3月10日(火)	銚子市保健福祉センター	28名	12名		40名	○	○			○			
4	市川市	2月7日(土)	市川公民館 視聴覚室	21名			21名	○	○						
5	船橋市	2月9日(月)	高根台公民館 講堂 実習室	39名	4名		43名		○						
6	木更津市	6月14日(土)	木更津市民総合福祉会館 市民ホール	15名	23名		38名			○	○				
7	松戸市	7月27日(日)	夏休み一日赤十字体験	14名	23名		37名	○				○			
8	野田市	6月19日(木)	野田市総合福祉会館 第3・第1会議室	30名	3名		33名		○		○				○
9	成田市	2月17日(火)	成田市役所	22名			22名	○			○				
10	佐倉市	9月16日(火)	佐倉市役所社会福祉センター 3階中会議室	21名	2名		23名				○				
		3月2日(月)	佐倉市役所社会福祉センター 3階中会議室	23名	2名		25名					○			
12	東金市	6月21日(土)	東金文化会館	73名	7名		80名		○		○				
13	旭市	9月2日(火)	いいおかユートピアセンター	60名			60名	○	○	○	○				
14	柏市	7月8日(火)	ラコルタ柏	15名			15名		○		○	○			
15	勝浦市	5月25日(日)	勝浦市役所 4階大会議室・駐車場	41名	7名		48名		○	○	○	○			
16	流山市	3月17日(火)	流山市文化会館	18名	3名		21名	○		○		○			
17	八千代市	2月7日(土)	八千代福祉センター	46名	7名		53名			○	○				
18	鎌ケ谷市	7月9日(水)	鎌ケ谷市総合福祉保健センター 6階大会議室	45名			45名				○	○			
19	君津市	5月26日(木)	小糸公民館	39名	7名		46名	○	○	○		○			
20	富津市	5月25日(日)	イオンモール富津	17名			17名	○							○
21	浦安市	2月28日(土)	浦安市文化会館中会議室	30名	3名		33名		○						
22	四街道市	7月8日(火)	四街道市総合福祉センター 3階会議室1	22名			22名								
23	八街市	9月22日(月)	総合保健福祉センター 3F 大会議室ABC	75名			75名		○		○				
24	印西市	1月29日(木)	印西市 本埜公民館	32名	18名		50名								
25	白井市	2月19日(木)	保健福祉センター 2階 研修室2	19名			19名		○		○				
26	富里市	11月3日(月)	富里福祉センター	8名			8名	○			○				
27	南房総市	2月7日(土)	みよし交流館	11名	200名		211名			○					○
28	香取市	9月7日(日)	小見川市民センターいぶき館 101研修室	9名	5名		14名	○			○				
29	山武市	9月6日(土)	さんぶの森交流センター あららぎ館	9名	14名		23名								
30	神崎町	7月28日(月)	神崎ふれあいプラザ 視聴覚室	13名			13名	○			○				
31	多古町	9月26日(火)	多古町保健福祉センター	22名			22名			○	○				
32	九十九里町	1月31日(土)	九十九里町保健センター	14名	5名		19名	○		○		○			
33	芝山町	9月19日(金)	芝山町福祉センター 「やすらぎの里」	34名	10名		44名		○	○	○				
34	横芝光町	7月24日(木)	横芝光町町民会館大ホール	11名	13名		24名				○				
35	長生村	7月1日(火)	長生村総合福祉センター 2階 教養室	14名	3名		17名			○		○			
36	大多喜町	8月24日(日)	大多喜中央公民館	3名	17名		20名		○						○
37	御宿町	10月8日(水)	御宿町地域福祉センター	11名	4名		15名		○	○		○			
38	横芝光町	7月26日(金)	横芝光町町民会館大ホール	15名	23名		38名	○		○	○				
39	御宿町	10月8日(火)	御宿町地域福祉センター	16名	1名		17名			○	○				
40	鋸南町	11月26日(火)	鋸南町立中央公民館 2階和室	8名	8名		16名				○				○

オ 「子育て支援活動」 実施状況

No.	奉仕団名	実施日	会 場	受講者	参 加 団員数	種 類	詳 細
1	千葉市 中央区	6月26日(木)	千葉市中央保健福祉センター ボランティア活動室1・2	15名	8分団 (12名)	パパママ 安全教室	第1回「こどもに起こりやすい 事故の予防と手当て」「乳児、幼 児の心肺蘇生法、異物除去」 分団員は講習会中託児の世話
		11月15日(土)		14名	8分団 (16名)		第2回「こどもに起こりやすい 事故の予防と手当て」「乳児、幼 児の心肺蘇生法、異物除去」 分団員は講習会中託児の世話
2	千葉市 花見川区	①6月14日(土) ②11月8日(土)	千葉市花見川保健福祉センター 大会議室	①5名 ②6名	①5名 ②5名	パパママ 安全教室	①②指導員「こどもに起こりや すい事故の予防と手当て」「乳 児、幼児の心肺蘇生法、異物除去」 分団員は講習会中乳幼児の世話
3	千葉市 稲毛区	2月7日(土)	稲毛保健福祉センター3階	14名	7名	パパママ 安全教室	「こどもに起こりやすい事故の予 防と手当て」 「乳児、幼児の心肺蘇生法、異物 除去」 分団員は講習会中の乳幼児の託 児
4	千葉市若 葉区	10月25日(土)	若葉保健福祉センター 3階大会議室	8名	5名	パパママ 安全教室	乳幼児に起こりやすい事故・け がの予防方法とその対処方法。 A E Dの使い方や三角巾による 応急法の説明。
5	千葉市 美浜区	11月12日(水)	美浜保健福祉センター 4階大会議室	8名	6名	パパママ 安全教室	
6	松戸市	10月11日(土)	男女共同参画センター ゆうまつど	18名	13名	パパママ 安全教室	県支部指導講師から、子育て中 のパパママに向けた救急法の講 義と人形を使った実践、AEDの 使い方についての指導
7	習志野市	8月5日(火)	習志野市庁舎 グランドフロア会議室A・B	13名	9名	パパママ 安全教室	・AED 体験：人形を使った子ど もへの心肺蘇生・AED 体験 ・応急手当体験：大判ハンカチ を用いた応急手当体験
8	勝浦市	土日を除く毎日	通学路(勝浦地区2カ所)	80名	2名	その他(通学路 での見守り)	通学路での見守り
9	流山市	・ 幼児救急法講習会 ①6月6日(金) ②6月10日(火) ③6月25日(水) ④9月10日(水) ⑤9月17日(水) ⑥9月18日(木) ⑦9月18日(木) ・ パパママのための 救急法スクール ⑦9月7日(日)	①南流山児童センター ②おおたかの森児童センター ③駒木台児童館 ④向小金児童センター ⑤野々下児童センター ⑥赤城児童センター ⑦流山市文化会館	パパママ のための 救急法 スクール 13名	幼児 救急法 講習会 各 2～3名 パパママ のための 救急法 スクール 13名	・パパママ安全 教室 ・その他 (幼児救急法 講習会)	乳幼児の家庭で起こるけがや病 気に対する身近なものを使った 応急手当法
10	浦安市	3月7日(土)	浦安市文化会館中会議室	3名	6名	パパママ 安全教室	乳幼児の心肺蘇生法や気道異物 除去、AED の使い方について、 実際に体験しながら学ぶ講座
11	四街道市	6月28日 (幼児安全法)	エンゼルステーション保育園	不明	8名	その他 (幼児安全法)	幼児安全法講習会受講者の託児
		①9月20日(土) ②2月21日(土)		不明	延べ 15名		幼児安全法講習会受講者の託児
12	睦沢町	①7月23日(木) ②3月25日(水)	むつざわ福祉交流センター	①18名 ②15名	①4名 ②4名	その他 (子ども体験型 イベントへの 協力)	社協主催「子ども体験型イベン ト」への協力 ①非常食体験でアルファ米の作 り方の説明や手伝い ②防災クイズラリー (クイズ解 答解説、認定証発行、防災食・ 景品お渡し) スライム作り補助
13	白井市	毎月第2土曜日	西白井コミュニティプラザ 調理室	未集計	1名 11回 参加、 2名 2回 参加	その他 (子ども食堂の 支援等)	○「まんぷくフードパントリー」 ひとり親世帯などの家庭に、食料 を配布する事業に仕分け作業の 手伝いとして参加。配布時に折り 紙などで作成した小物を配布
14	白子町	3月17日(火)	関ふれあいセンター	16名	3名	その他 (幼児安全法 短期講習会での サポート)	社会福祉協議会主催の子育てサ ロンで赤十字幼児安全法短期講 習会を開催した際の子供の見守り
15	長柄町	①8月 8日(金) ②8月18日(月)	長柄町福祉センター	①20名/回 ②20名/回	①4名/回 ②6名/回	その他 (学童クラブ ランチ会)	子育て支援の一環として、働く 親の負担軽減を図るために、夏 休みに学童クラブを利用してい る児童へ給食の提供。また、ハ イゼックス炊飯袋を利用し、児 童自ら調理をすることにより、 災害食への知識を身に付ける。

カ 「学校への支援活動」 実施状況

No.	奉仕団名	実施日	学校名	JRC 加盟校	JRC 未加盟校	対象 人数	参加 団員	詳 細
1	千葉市 稲毛区	8月20日(水) 9月18日(木)	千草台小学校 都賀小学校		○ ○	35名 25名	4名 4名	ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!の指導補助 ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!の指導補助
2	船橋市	5月13日(火) 5月16日(金)	鎌ヶ谷市立第五中学校	○		163名	1名	高齢者疑似体験
3	木更津市	年24回	<小学校> 真舟小学校/祇園小学校/南清小学校/請西小学校/岩根小学校/中郷小学校/西清小学校/鎌足小学校/第一小学校/第二小学校/富来田小学校/清見台小学校/高柳小学校/波岡小学校/東清小学校/金田小学校/八幡台小学校 <中学校> 清川中学校/第一学校/第二中学校/鎌足中学校/太田中学校/波岡中学校/清川中学校		○	100名	2~4名	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 ・視覚障害者体験 ・ユニバーサルデザインの紹介
4	野田市	11月9日(日)	野田市立東部中学校		○	130名	10名	関係団体と協働しハイゼックス食を生徒全員が作成
		11月17日(月)	野田市立関宿中学校		○	60名	5名	1、非常食ハイゼックスで塩おにぎりを作る 2、こんな時どうする? ・関宿中学校付近で遭遇しそうな災害を聞く ・地震がきたら、洪水がおきたらどう逃げるか絵をみてどれが正しいのか考える ・避難用非常持ち出し袋に何を入れて避難するか持ち物を選んで非常持ち出し袋に入れてみる 3、作った非常食(塩おにぎり)とカボチャ、サツマイモを食べる
		2月26日(木)	野田市立関宿小学校		○	20名	5名	1、非常食を作ってみる 2、こんな時どうする? (1) この地域で遭遇しそうな災害は?地震・台風・洪水 (2) こんな時どう逃げる? 地震洪水がおきたらどう避難したらよいか絵をみてどれが正しいか考えてみる 3、作った非常食を試食する(おにぎり・ピラフ・おかゆ等) 4、非常持ち出し袋に2日分の食料、水、その他必要な物を入れる。袋に入れたものを各々発表しあう。家庭でも避難場所、持ち出し袋中身等確認し、置く場所等確認しあうことの大切さを知る。
5	東金市	5月22日(木)	東金市立城西中学校		○	20名	9名	AEDによる心肺蘇生の講習
6	勝浦市	年6回	①勝浦小学校 ②興津小学校 ③上野小学校 ④総野保育所 ⑤上野保育所 ⑥勝浦こども園	○		各10 ~35 名	5~7名	ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!学習会を各小学校・保育所・こども園にて実施した。
7	八千代市	①4月15日 ②4月18日 ③4月21日 ④4月23日 ⑤4月24日 ⑥4月28日 ⑦4月30日 ⑧5月2日 ⑨5月8日 ⑩5月9日 ⑪5月13日 ⑫5月14日 ⑬5月15日 ⑭5月22日 ⑮5月27日 ⑯5月29日 ⑰5月30日 ⑱6月2日 ⑲6月4日 ⑳6月6日 ㉑6月10日 ㉒6月11日 ㉓6月12日 ㉔6月15日 ㉕6月18日 ㉖9月17日 ㉗11月21日	①村上小 ②八千代台西小 ③八千代台東小 ④八千代特別支援学校 ⑤大和田南小 ⑥西高津小 ⑦八千代台小 ⑧村上東小 ⑨村上北小 ⑩勝田台小 ⑪新木戸小 ⑫萱田小 ⑬萱田南小 ⑭阿蘇米本学園 ⑮南高津小 ⑯みどりが丘小 ⑰大和田小 ⑱高津小 ⑲ChaChaChildren/八千代 ⑳睦小 ㉑勝田台南小 ㉒ChaChaChildren/八千代 ㉓大和田西小 ㉔大和田新田上区 ㉕勝田台中学校 ㉖萱田小学校養護教諭 ㉗社会福祉協議会(学童)	-	-	-	延べ 72名	小中学校の教師を対象に、心配蘇生・AED等救急法の講習会を実施。

No.	奉仕団名	実施日	学校名	JRC 加盟校	JRC 未加盟校	対象 人数	参加 団員	詳 細
8	我孫子市	10月24日(金)	市立並木小学校		○	92名	1名	小学1年生との世代間交流 地域の高齢者と昔の遊びを通じて交流(あやとり、折り紙、けん玉、こま、お手玉、おはじき、紙トンボ、神飛行機 等) 終了後懇談会あり
		12月15日(月)				40名	1名	生活科の学習 小学2年生が生活の中にあるもので手作りおもちゃを作り、地域の高齢者と一緒に遊ぶ体験
9	鎌ヶ谷市	5月12日(月) 5月13日(火) 5月16日(金)	鎌ヶ谷立第五中学校	○		160名	23名	福祉体験学習(高齢者疑似体験・車いす体験等)
10	君津市	4月7日(月) ～7月18日(金)	・周東中・南子安小・ 周西の丘小・小櫃小・ 清和小・周西小・外箕 輪小・八重原小学校・ 貞元小・周南小・北子 安小・周南中・周西 中・特別支援学校		○	424名	延べ 55名	・心肺蘇生 ・異物除去 ・エビペン
11	印西市	年2回 ①5月9日(金) ②3月2日(月)	印西市立小林中学校	○		50名 ①20名 ②30名	2名	地域活動の一環として、校内の花壇に花を植える活動「花いっぱい運動」に奉仕団員が参加
12	山武市	11月8日(日)	山武市立緑海小学校		○	115名	10名	防災に関するクイズラリー アンケート
13	いすみ市	2月10日(火)	東海小学校	○		30名	6名	・車椅子体験 車いすの広げ方、たたみ方、点検(ブレーキ、タイヤ破損等) 坂の押し方、バックでの降り方、声掛けの仕方、段差の昇降。 ・高齢者疑似体験 平坦な道の歩き方、階段の昇降。
		3月16日(月)	大原小学校	○		60名	16名	・車椅子体験 車いすの広げ方、たたみ方、点検(ブレーキ、タイヤ破損等) 坂の押し方、バックでの降り方、声掛けの仕方、段差の昇降。 ・高齢者疑似体験 平坦な道の歩き方、階段の昇降、風呂敷を用いた防災リュックサックの作り方、バンダナ等を使った包帯法。
14	栄町	2月21日(土)	栄町立竜角寺台小学校		○	23名	4名	学校及び子ども会共催の行事で講師として参加。 「ぼくもわたしも避難所サポーター」というテーマで、新聞紙のスリッパ作り等子どもにもできる防災活動について講義を行った。 講義後のアンケートに回答した子どもが抽選会に参加できるよう設定し、講義に関するアンケートの回収率を高めた。
15	横芝光町	11月6日(木)	山武市教育研究会 青少年赤十字部会	○		7名	3名	山武市教育研究会青少年赤十字部会の関係者を対象とした研修会 ・炊き出し訓練(講師:横芝光町赤十字奉仕団) 内容…ハイゼックスを用いた炊き出し(梅おかかご飯・チーズオムレツ・サツマイモとリンゴのコンポート) ・講義(横芝光町赤十字奉仕団の活動について) ・講習(新聞紙を使ったスリッパ作り)
16	長生村	10月29日(水)	長生村立八積小学校	○		38名	11名	福祉体験として車いす講習を開催。 小学4年生36名を対象に車いす講習を行った。
		11月15日(土)		○		60名	9名	小学校で開催された親子ふれあいイベントに参加。 車いす体験に興味のある親子に車いすの乗り方等を教え、実際に校舎の中を周った。
		12月5日(金)	長生村立高根小学校	○		26名	5名	福祉体験として車いす講習を開催。 小学3年生24名を対象に車いす講習を行った。
17	長柄町	7月10日(木)	長柄町立日吉小学校		○	15名	6名	小学4年生の児童を対象に授業の一環として車イス体験会を実施。 茂原市赤十字奉仕団を講師に、そのサポートを行った。

キ 「地域防災活動」実施状況

	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加 団員数
1	千葉市花見川	11月9日(日)	こてはし台中学校 体育館	毛布でガウン・新聞紙でスリッパの実演	150名	9名
2	千葉市稲毛区	8月20日(水)	穴川コミュニティーセンター 2階 調理実習室	ハイゼックス炊飯訓練	20名	12名
3	千葉市美浜区	8月31日(日)	イオンモール幕張新都心	九都県市合同防災訓練	100名 以上	—
4	市川市	11月16日(木)	南行徳中学校	訓練への参加、豚汁の炊き出し	—	9名
5	船橋市	11月30日(日)	飯山満南小学校	船橋市総合防災訓練にて非常食の炊き出し	—	—
6	木更津市	12月6日(土)	イオンモール木更津	パネル展示(赤十字奉仕団の活動/支部からの能登半島支援活動の紹介)、救護服の試着、ハートラちゃんと記念撮影、非常食(クッキー)の仕分け/配布	複数名	24名
7	松戸市	3月8日(日)	市民会館	日赤指導講師による防災の講演、身の回りのもので作る防災グッズの講演、ハイゼックス米の炊き出し実演と試食	16名	15名
8	野田市	11月2日(日)	駒崎興業スポーツパーク	防災訓練と救護訓練への参加。ハイゼックス(さつまいもとかぼちゃ、塩と醤油入りおにぎり)の作成と配布。リュック、新聞紙のスリッパ、頭巾の展示。	延べ 1123名	36名
		11月9日(日)	桐作公会堂	災害時に避難所での過ごし方(毛布・スリッパ・防空ずきん・リュックサック)、保存食品の紹介(カレー・缶詰・カンパン・ソーセージ・ビスケット・水・カロリーメイト)	60名	5名
		11月9日(日)	船形多世代交流センター	参加者が体験訓練が終了するまでに非常食の用意訓練が終了に非常食の説明しながら配布	80名	前日8名 当日6名
		1月31日(土)	野田梅郷自治会館	ハイゼックス米作り体験、大鍋見学、ストックング・レジ袋・風呂敷を利用した非常時に役立つ技術体験、自治会役員と奉仕団での意見交換	100名	50名
9	成田市	11月8日(土)	成田市立久住中学校	市危機管理課主催の総合防災訓練に参加	505名	10名
10	佐倉市	10月5日(土)	佐倉市 下志津小学校	志津小学校における防災訓練への参加、ブースでの赤十字啓発普及活動	—	6名
		9月25日(木)	佐倉市 志津公民館	志津公民館における炊き出し訓練への参加	—	—
11	旭市	3月8日(日)	市内各所	旭市津波避難訓練への参加。東日本大震災クラスの超巨大津波を想定し、沿岸地域の住民を対象として避難・誘導訓練を実施	随時、訓練参加者 へ対応	27名
		2月13日(金)	旭市民会館 2階 大会議室	赤十字防災セミナー【家具安全対策ゲームKAG】	赤十字 奉仕団員	31名
12	習志野市	11月16日(日)	市内 秋津小学校 校庭	市主催の防災訓練「わくわく防災フェア」における日赤の啓発活動(ハートラの着ぐるみを借用)および奉仕団募集。	—	9名
13	勝浦市	5月25日(日)	勝浦市芸術文化交流センター キュステ(調理室)	5/25の一日赤十字で実施する内容を考え、ハイゼックスを作成し味や用具について工夫検討	—	10名
		3月14日(土)	勝浦東急サニーパーク ふれあい広場	東急リゾートタウン勝浦主催の防災イベント「地産地防の学ぼう災」に協力参加し、防災かまどベンチを利用して非常食炊き出しを実施。その他AED・心肺蘇生法の講習(消防署)、ハザードマップの配布や勝浦市防災アプリの使い方講習(勝浦市)	—	10名
14	八千代市	11月16日(日)	八千代総合運動公園 多目的広場	八千代市総合防災訓練において応急手当訓練(包帯法)の実施、赤十字奉仕団活動紹介	—	—
15	我孫子市	11月15日(土)	川村学園 グラウンド	我孫子市防災訓練への参加。健康生活支援講習・三角巾の使い方など手作り段ボールトイレ展示 新聞スリッパの作り方など	500名	6名

	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加 団員数
16	鴨川市	7月14日(月)	小湊さとうみ学校	避難所(体育館)の過ごし方 新聞紙スリッパ、風呂敷リュック、ホットタオル、 マッサージ、ダンボールトイレ(腰掛体験)	約40名	9名
		10月18日(土)	ふれあいセンター 1F	新聞紙スリッパ、風呂敷リュック、ホットタオル等 の体験	-	10名
		2月17日(火)	ふれあいセンター	災害ボランティアニーズの把握と現地調査のポ イント講義	-	5名
		11月1日(土)	鴨川市立江見小学校	対策本部立ち上げ、避難救助等訓練、(奉仕団と して)応急手当	360名	9名
17	鎌ヶ谷市	9月28日(日)	鎌ヶ谷市役所本庁舎 1 階	市主催の防災訓練に参加された市民を対象とし た、救急法実技及び赤十字についての展示 【実技】三角巾を使った救急法(捻挫の手当て)、 新聞紙で作るスリッパ 【展示】赤十字のポスター、災害備蓄品の展示	100名	6名
18	君津市	11月18日(土)	君津市立周東中学校	非常食(ハイゼックス)を250食作り・配布、応急手 当、自衛隊のご飯炊き出し手伝い(おにぎり作り)		約300名
19	浦安市	11月16日(日)	高洲中学校	従来の市民参加型の訓練とブースでの展示形式 の防災訓練への参加。来場された市民や自治会 の方々に包帯法の説明を行い、救急法の意識と 技術の向上を図ると共に、地元における奉仕団 の活動をPR。	700名	9名
20	四街道市	10月25日(土)	四街道市立中央小学校	四街道市総合防災訓練において、非常食の炊出 し、救急法講習会の講師補助	未集計	12名
21	袖ヶ浦市	11月24日(月)	袖ヶ浦市役所	袖ヶ浦市役所が主催している袖ヶ浦市防災フェス ティバル(総合防災訓練)にて赤十字奉仕団のブ ースを設け、新聞紙スリッパや風呂敷を使った応急手 当等のデモンストレーションを行い、地域の人々と 交流しつつ緊急時に役立つ知識を周知した。	-	9名
22	八街市	9月7日(日)	四区コミュニティー センター	市防災ボランティアの講演。今ここで地震がお きたらどうしますか?問いかけに各々の考えを登 表、実際の避難方法と心構えを学ぶ	四区区長 他各組長・ 婦人部	4名
		9月21日(月)	保健センター3階	災害時、三角巾を使った手当の講習会 三角巾の基本の使い方等	-	24名
		10月12日(日)	文違コミュニティーセンタ ー大会議室	文違3番組主催で、救急車到着までのAED使用 人口組成方法の習得訓練。2グループに分かれて AEDを手順通り使用	28名	3名
		11月2日(日)	希望ヶ丘区A公園	防災訓練及び防災関連イベント参加。災害発生 時に備えて、救護・応急手当訓練や負傷者を連れ ての避難訓練、炊き出しなど。また、防災〇×ク イズやビンゴゲームなどのイベントの実施。	52名	9名
		11月15日(土)	東吉田集公所	講演 大地震発生時の行動と避難行動について 1地震による被害 2防災の基本的考え方 3自 分たちが住むまちの災害リスク 4大地震発生 時の行動 5避難行動(市指定避難所)	30名	4名
		12月6日(土)	八街市立笹引小学校	防災訓練への参加。避難所開設・運営訓練、地域 防災力の向上を図る、防災啓発訓練	30名	4名
		2月15日(日)	八街市立中央中学校	八街市総合防災訓練への参加。 カレー作り、シェイクアウト訓練、避難所開設・運 営訓練、防災啓発訓練、消防訓練	150名	28名
		①4月12日(土) ②5月10日(土) ③7月12日(土) ④9月13日(土) ⑤8月 9日(土) ⑥2月15日(土)	五区コミュニティー センター	①組長会議「緊急集合同所確認」②防災トランシー バーの使い方③組長会議「トランシーバー使用 訓練」④組長会議「防災初動マニュアル確認」⑤ トランシーバー使用訓練⑥組長会議「防災資機 器確認」⑦トランシーバー使用訓練⑧五区防災運 営委員会「活動内容の確認・役員選出」組長会議 の防災活動の内容について報告、防災訓練の内 容について意見交換⑨市総合防災訓練に参加・ 五区内から13名	組長会議 17名 防災運営 委員会 15名	8月9日 /2名
23	印西市	10月19日(日)	印西市立滝野小学校 (印西市滝野5丁目1番)	印西市防災課で実施した「印西市総合防災訓練」 において、「三角巾による救急法の実演」を行っ た。	-	7名

	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加 団員数
24	白井市	2月1日(日)	白井総合公園	炊き出し訓練	—	14名
25	富里市	① 9月7日(日) ② 10月19日(日) ③ 11月8日(土) ④ 11月9日(日)	① 七栄小学校 ② 日吉台小学校 ③ 名児那小学校 ④ 富里南小学校	小学校区の防災訓練に参加し、応急手当などの講習	—	のべ 17名
26	南房総市	11月7日(日)	南房総市役所 三芳地域センター	三芳分団の活動 南房総市の主催する防災訓練イベント(三芳地区)に参加。実際に避難所で使用する物品の展示等。 安房郡市消防本部の隊服(子ども服)と併せて、日赤の子ども用救護服試着体験を実施。ハイゼックス炊飯袋を使った炊き出しを行い、レトルトカレーと併せて配布した。	—	11名
27	匝瑳市	11月16日(日)	野栄中学校	自衛隊で炊いたお米をおにぎりにして参加者へ配付	16名	10名
28	山武市	6月8日(日)	さんぶの森交流センター あららぎ館	ハイゼックスによる防災食の配布 200食	300名	12名
29	大網白里市	11月9日(日)	大網白里市立白里小学校	令和7年度大網白里市総合防災訓練において、市職員と500食の炊き出し訓練を実施。	500名 程度	9名
		① 6月22日(日) ② 11月18日(火)	① 永田青年館 ② 新宿公民館	今年度から奉仕団活動の新規事業として、奉仕団員が各区・自治会へ出向き炊き出し等の支援を行う「出張!赤十字奉仕団」を年2回実施。 ハイゼックスを使用した炊き出し、三角巾を使用した応急手当、新聞紙スリッパや風呂敷リュックなどの防災グッズの作成を実施。	① 10名 ② 21名	① 3名 ② 4名
30	栄町	10月5日(日)	栄町立安食小学校	訓練終了時に参加者へ配布する物品の準備及び配付補助(町職員と共に対応)	100名	3名
31	神崎町	11月23日(日)	神崎ふれあいプラザ駐車場	神崎町主催行事参加。炊き出し訓練による非常食(ハイゼックス)無料配布	120名	13名
32	多古町	11月15日(土)	多古町民体育館及び駐車場	ハイゼックス炊飯袋を使用した炊き出し(自衛隊と協力し、来場者へスタミナ丼を提供)	—	16名
33	芝山町	9月19日	芝山町福祉センター「やすらぎの里」	一日赤十字にてハイゼックスを使った非常炊出しを実施(ご飯、レトルトカレー)	44名	34名
34	横芝光町	9月7日(日)	白浜小学校・上堺小学校	展示(ゴミ袋を使ったカッパ)、防災グッズの作成(新聞紙を用いたスリッパ)等	386名	8名
35	睦沢町	8月23日(土)	道の駅むつざわつづのいの郷 つづのいのハコ	むつざわ防災の会主催の「親子防災キャンプ」への協力。身近なもので応急手当講習を実施、一日目の夕食カレー作り	80名	5名
		10月5日(日)	睦沢町役場駐車場・みどりの広場	千葉県・睦沢町共催防災訓練に参加。自衛隊炊き出し訓練の中でカレーライス600食の提供、食事スペースの準備、ゴミ箱設置管理	600名	9名
36	白子町	7月29日(火)	関ふれあいセンター	小中学生・一般住民を対象とした夏季ボランティア体験講座にて、非常食炊き出し訓練(ハイゼックス)とAED心肺蘇生体験を行った。	19名	うち9名
		12月20日(土)	南白亀ふれあいセンター	奉仕団・一般住民を対象として赤十字防災セミナーを開催した。赤十字の災害に対する活動と『ひなんじょたいけん』を体験し、学習した。	17名	11名
37	大多喜町	11月9日(日)	旧上瀑小学校	シェイクアウト訓練・安否確認訓練・通信訓練・各ブース見学・車両展示・炊き出し	200名	11団体
38	御宿町	① 6月18日(水) ② 9月17日(水) ③ 12月11日(木) ④ 3月11日(水)	御宿町保健センター	家庭にある食材を持ち寄り集まった材料でメニューを考えることを前提に、本年度は避難所での食事を想定した研修を行った。	① 9人 ② 9人 ③ 11人 ④ 6人	① 9人 ② 9人 ③ 11人 ④ 6人

クケ 令和6年度各市区町村奉仕団活動一覧

	地区区分 区名	地区主催活動・行事・研修会等																						
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のついでい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会			
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	パパママ安全教室	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	防災訓練 （九都県市含む）	研修／会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習（災害時含む）	幼児安全法（パパママ除く）	その他
1	千葉市	○	○			○	○											○		○	○			
2	中央区			○	○		○					○								○	○	○		
3	花見川区			○	○	○	○					○				○				○	○			
4	稲毛区	○		○	○	○	○					○			○	○				○	○	○		
5	若葉区	○		○	○	○	○					○						○	○		○			
6	緑区																							
7	美浜区	○		○	○		○					○				○				○	○			
8	銚子市	○	○	○	○	○	○												○	○	○			
9	市川市	○		○	○	○	○	○							○	○				○		○		
10	船橋市		○	○	○	○	○								○	○				○	○	○		
11	館山市	○					○																	
12	木更津市	○	○	○	○	○	○	○							○	○				○	○	○		
13	松戸市		○	○	○	○	○					○						○					○	
14	野田市		○		○	○	○								○	○				○	○			
15	茂原市				○		○													○	○			
16	成田市		○	○	○	○	○									○								
17	佐倉市	○		○	○	○	○	○							○	○				○				
18	東金市			○	○	○	○		○												○			
19	旭市				○	○	○				○					○	○				○			
20	習志野市	○	○	○	○		○					○						○			○		○	
21	柏市			○	○	○	○														○		○	
22	勝浦市		○	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○			○			
23	市原市																							
24	流山市	○		○	○	○	○					○							○	○	○	○	○	
25	八千代市			○	○	○	○								○	○					○		○	
26	我孫子市	○		○			○	○		○						○			○					
27	鴨川市		○		○		○	○							○	○	○	○	○		○	○		
28	鎌ヶ谷市			○	○	○	○									○				○	○			
29	君津市		○	○	○	○	○		○		○				○	○			○		○	○	○	
30	富津市			○	○	○	○																	
31	浦安市	○		○	○	○	○					○				○			○		○	○		
32	四街道市	○			○	○	○	○						○	○	○				○	○			

	地区分 区名	地区主催活動・行事・研修会等																							
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動			団員研修		講習会					
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	パパママ安全教室	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	防災訓練（九都県市含む）	研修／会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習（災害時含む）	幼児安全法（パパママ除く）	その他	
33	袖ヶ浦市	○		○	○		○									○									
34	八街市		○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○								○
35	印西市	○	○	○	○	○	○									○					○				
36	白井市	○		○	○	○	○			○				○	○	○									○
37	富里市	○	○			○	○									○		○		○	○				
38	南房総市			○	○	○				○					○					○	○	○			
39	匝瑳市	○	○		○		○									○				○					
40	香取市				○	○	○														○				
41	山武市	○				○	○								○		○			○					
42	いすみ市			○	○		○														○				
43	大網白里市			○			○								○	○	○	○		○	○				
44	酒々井町			○	○		○													○	○				
45	栄町	○	○	○	○		○									○				○	○				
46	神崎町		○		○	○	○								○										
47	多古町	○	○		○	○	○				○				○	○					○				
48	東庄町																								
49	九十九里町		○	○	○	○	○								○	○	○	○	○	○	○	○	○		
50	芝山町						○																		
51	横芝光町	○	○	○	○	○	○	○								○									
52	一宮町				○		○														○				
53	睦沢町	○			○		○							○	○	○					○				○
54	長生村	○	○	○		○	○														○		○		
55	白子町	○	○	○	○		○							○	○		○				○	○			
56	長柄町	○						○	○					○											○
57	長南町						○																		
58	大多喜町		○	○	○	○	○		○							○						○			
59	御宿町	○			○	○	○										○								
60	鋸南町	○	○	○	○		○																		
	合計	29	24	38	47	37	55	8	5	5	5	9	1	7	21	31	9	7	8	22	36	16	8	4	

	地区区分 区名	地区主催活動・行事・研修会等												支部主催行事・研修会等								その他	
		市町村主催行事		広報・ 機関紙等 団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事 への協力		支部主催研修会 への参加						
		イベント参加協力	その他		夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	ボランティアスクール	レッドクロス・リーダー研修会	リーダーフォローアップ研修会	技術指導者研修会	運営スタッフ協力		
1	千葉市			○							○	○	○		○		○	○	○	○	○		
2	中央区				○	○					○	○	○		○		○		○	○			
3	花見川区				○	○							○		○				○	○			
4	稲毛区	○			○	○			○		○		○		○			○	○	○	○		
5	若葉区	○			○	○					○	○	○		○			○	○	○			○
6	緑区																						
7	美浜区	○			○	○							○		○				○	○			
8	銚子市	○			○	○	○				○				○					○			
9	市川市			○			○						○		○		○	○	○	○			
10	船橋市	○		○	○	○	○		○				○		○		○	○		○	○		
11	館山市														○								
12	木更津市			○	○	○	○		○	○	○	○		○	○		○						○
13	松戸市			○								○	○		○		○	○	○	○			
14	野田市			○	○	○	○	○			○	○	○		○		○		○	○	○		
15	茂原市	○			○	○						○			○		○	○	○	○			
16	成田市	○			○	○	○						○		○		○		○	○	○		
17	佐倉市				○	○					○		○	○	○		○	○	○	○	○		
18	東金市			○	○	○	○		○		○				○				○	○	○		
19	旭市			○			○								○		○	○	○	○			
20	習志野市				○	○					○		○		○		○	○				○	
21	柏市			○	○	○	○						○		○			○		○	○		
22	勝浦市	○		○	○	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
23	市原市												○										
24	流山市		○	○	○	○							○		○		○	○					
25	八千代市	○		○	○	○				○			○		○			○	○	○	○		
26	我孫子市	○			○	○		○					○		○		○						
27	鴨川市	○					○								○			○	○		○		
28	鎌ヶ谷市						○		○				○		○						○		○
29	君津市	○	○	○	○	○	○		○					○	○		○	○	○	○	○		
30	富津市					○									○								
31	浦安市			○			○					○	○		○		○	○	○	○	○		
32	四街道市	○		○	○	○	○				○	○	○		○		○	○	○	○			

	地区区分 区名	地区主催活動・行事・研修会等												支部主催行事・研修会等								その他
		市町村主催行事		広報・ 機関紙等団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事 への協力		支部主催研修会 への参加					
		イベント参加協力	その他		夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	ボランティアスクール	リーダー研修会	リーダーフォローアップ研修会	技術指導者研修会	運営スタッフ協力	
33	袖ヶ浦市				○	○	○				○				○		○	○	○		○	
34	八街市	○			○	○							○		○		○	○	○	○		
35	印西市									○			○		○							
36	白井市	○			○	○					○	○	○		○				○			
37	富里市	○		○									○		○			○				
38	南房総市														○							
39	匝瑳市	○			○	○														○		
40	香取市	○									○		○		○							
41	山武市	○						○							○		○					
42	いすみ市							○							○							
43	大網白里市		○		○	○	○								○				○	○		
44	酒々井町	○										○	○		○	○				○		
45	栄町	○		○	○	○	○	○			○	○	○		○							○
46	神崎町												○		○							
47	多古町		○				○						○		○				○	○		
48	東庄町																					
49	九十九里町						○					○			○		○		○	○		
50	芝山町												○		○						○	
51	横芝光町				○	○		○														
52	一宮町	○													○							
53	睦沢町				○	○	○				○			○								
54	長生村	○		○				○	○		○			○	○							
55	白子町	○													○							
56	長柄町	○	○		○	○			○					○	○							○
57	長南町																					
58	大多喜町														○					○		
59	御宿町			○										○	○					○		
60	鋸南町				○	○																
	合計	25	5	19	31	32	20	6	9	4	18	14	31	8	52	2	22	21	26	30	17	5

(2) 千葉県青年赤十字奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回委員会 (2)総会 (3)第2回委員会 (4)第3回委員会 (5)第4回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 (3)臨時支部委員会 【第2ブロック・本社関係】 (1)第1回青年赤十字奉仕団全国協議会 (2)第2回青年赤十字奉仕団全国協議会 (3)第2B青年赤十字奉仕団連絡協議会(第1回) (4)第2B青年赤十字奉仕団連絡協議会(第2回)	5月25日(日) 5月25日(日) 7月13日(日) 11月29日(土) 3月1日(土) 5月23日(金) 12月9日(火) 3月12日(木) 5月17日(土) 1月17日(土) 6月28日(土) 11月22～23日	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 WEB WEB WEB 埼玉県	14名 40名 10名 13名 9名 1名 - - 2名 2名 2名 2名	R6活動報告/R7活動計画/役員改選 R6活動報告/R7活動計画/役員改選 R7活動進捗報告/R7半期活動計画 R7活動進捗報告/R8活動計画 R7活動報告/R8活動計画引継ぎ R6活動報告/R7活動計画 R7活動進捗報告/R8活動計画 次世代の赤十字人材の確保等 委員長1名+オブザーバー1名 委員長1名+オブザーバー1名 2B内の交流、合同活動について 2B内の交流、合同活動について
2 研修会関係 (1)第1回研修会 (2)第2回研修会 (3)第3回研修会 (4)ブラッシュアップ研修会 (5)特別奉仕団対象防災研修会 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会 【第2ブロック・本社関係】 (1)全国赤十字ボランティア・リーダー研修会 (2)YABC研修会 (3)HIV/AIDSピアエデュケーション オンラインセミナー(京都支部主催) (4)他県青年奉仕団との交流会	5月25日(日) 7月13日(日) 11月29日(土) 6月29日(日) 3月8日(日) 6月14日(土) 12/28(火)～29(水) 2日間 9/3(水)～4(木) 2日間 7月4日(金) 8月24日(日) 2月27日から 9月21日(日) 開催なし	支部 支部 支部 支部 支部 支部 クロス・ウェーブ幕張 クロス・ウェーブ幕張 支部 オリピック記念 センター 本社 WEB	38名 24名 31名 18名 1名 0 0 0 - 1名 - 2名	災害と奉仕団の役割等 花火大会等 救護関連研修 千葉大学分団担当(他奉仕団等参加) 特殊奉仕団・看護奉仕団・青年奉仕団 炊き出し、防災セミナー、避難生活支 援講習等 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上 各赤十字奉仕団のリーダー ベーシックコース (ピアエデュケーションとは)
3 行事・活動関係 【献血関係】 (1)「献血登録会」の開催 (2)献血ルームでの呼びかけ (3)大学構内献血での呼びかけ // //	1月～2月 6月3日～4日 2日間 7月9～11日 3日間	各献血ルーム 淑徳大学 千葉大学 各大学	延べ 41名	献血への呼びかけ ルームへの案内誘導 学内献血への協力 学内献血への協力 SNSを使用した献血の呼びかけ

行事名	期日	会場	人数	内容
【青少年赤十字関係】				
(1)リーダーシップ・トレーニング・センターへの協力	7月25日(金)	支部	1名	高校のトレセンに協力 OB分団
(2)青少年赤十字大会(青少年のつどい)	11月1日(土)	支部	-	依頼なし
(3)スタディ・センターへの協力	12月25日(木) ～27日(土)	千葉市少年自然の家	3名	サブスタッフとして協力
(4)JRC海外メンバーとの交流	10月29日(水)	支部 他	5名	千葉大学分団/千葉モードビジネス分団
【赤十字思想の普及】				
(1)JAFイベント(交通安全)	4月12日(土)	テラスモール松戸	2名	
(2)全国赤十字大会	5月13日(火)	明治神宮会館	-	式典
(3)水の事故防止啓発	6月8日(日)	イオンモール幕張	3名	
(4)赤十字KIDS CROSS	9月15日(月)	イオンモール成田	10名	ブーススタッフ・着ぐるみ
(5)習志野市市民祭り	10月12日(日)	習志野市役所	2名	着ぐるみ
(6)習志野市防災訓練	11月16日(日)	習志野市小学校	3名	着ぐるみ
【防災教育関係】				
(1)「きけんはっけん」の実施	8月20日(水)	千種台小学校 アフタースクール	2名	地域奉仕団と実施
〃	9月9日(火)	千葉市立生浜小 アフタースクール	2名	地域奉仕団と実施
〃	9月18日(木)	都賀小学校 アフタースクール	2名	地域奉仕団と実施
〃	10月9日(木)	若松台小学校 アフタースクール	1名	地域奉仕団と実施
【救急法フェスタ2025関係】				
(1)第2回実行委員会	5月23日(金)	支部	-	
(2)第3回実行委員会	7月9日(水)	支部	-	
(3)第4回実行委員会	9月6日(土)	支部	-	
(4)救急法フェスタ2025	10月17日(金)	Yohasアリーナ	1名	
(5)反省会	12月9日(火)	支部	-	
(6)救急法フェスタ2026実行委員会	3月12日(木)	支部	-	
(7)奉仕団交流会	10月17日(金)	Yohasアリーナ	1名	
【救護関係】				
(1)千葉市民花火大会	8月2日(土)	幕張海浜公園	20名	臨時救護
(2)ジュニアライフ・セービング	7月20日(日)	いなげの浜	7名	受講児童の安全確保等
(3)千葉YMCAチャリティーマラソン	11月8日(土)	船橋市運動公園	1名	臨時救護等【外部団体協力依頼】
(4)手賀沼エコマラソン	10月26日(日)	手賀沼	3名	臨時救護等【外部団体協力依頼】
(5)松戸市七草マラソン	1月11日(日)	松戸市	6名	臨時救護等【外部団体協力依頼】
(6)我孫子市新春マラソン	1月25日(日)	我孫子市	2名	臨時救護等【外部団体協力依頼】
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	10月19日(日)	館山市	-	
イ 千葉市会場	8月31日(日)	イオンモール幕張	-	中止(台風の為)
【その他活動】				
(1)NHK海外たすけあい募金活動	12月14日(日)	千葉駅	19名	他 賛助4名,JRCメンバー2名,地域奉仕団10名(全35名)

(3) 千葉県赤十字安全奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月19日(土)	支部	16人	R6活動報告、R7活動計画、役員改選 他
(2)総会	4月19日(土)	支部	73人	R6活動報告、R7活動計画 他
(3)第2回委員会	9月6日(土)	支部	14人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(4)第3回委員会	2月15日(日)	支部	16人	R7活動報告、R8活動計画 他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月23日(金)	支部	1人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)第2回支部委員会	12月9日(火)	支部	1人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(3)臨時委員会	3月12日(木)	支部	1人	次世代の赤十字人材の確保等
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	7月27日(日)	支部	62人	・動画視聴「赤十字救急法講習学科web」 ・実技「観察」の確認
(2)第2回研修会	2月11日 (水・祝)	支部	53人	・直接圧迫止血法、止血帯止血法(止血棒・ ターニケット) ・講習資料整備
(3)ブラッシュアップ研修会	6月29日(日)	支部	1人	千葉市民花火大会の臨時救護活動を想定した4奉仕団合同研修会
(4)特別奉仕団対象防災研修会	3月8日(日)	支部	16人	炊き出し、防災セミナー、避難生活支援講習等
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(土)	支部	3人	
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月28日(火) ～10月29日(水)	クロスウェーブ幕張	0人	中級研修・宿泊型
(3)リーダー研修会	9月3日(水) ～9月4日(木)	クロスウェーブ幕張	2人	上級研修・宿泊型
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月4日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 各部会活動関係				
(1)総務部会				
ア 第1回総務部会	9月6日(土)	支部	6人	総務・広報
イ 第2回総務部会	2月15日(日)	支部	7人	振返り・次年度の活動について
(2)研修部会				
ア 第1回研修部会	9月6日(土)	支部	2人	研修会の企画
イ 第2回研修部会	2月15日(日)	支部	4人	振返り・次年度の活動について
(3)事業部会				
ア 第1回事業部会	9月6日(土)	支部	5人	活動内容の検討
イ 第1回事業部会	2月15日(日)	支部	4人	振返り・次年度の活動について

行事名	期日	会場	人数	内容
4 行事・活動関係				
【団活動関係】				
(1)ジュニア・ライフセービング教室	7月20日(日)	いなげの浜海浜公園	2人	安全水泳奉仕団との共同
(2)短期講習(三角巾)	2月11日(水)	支部	5人	※安全奉仕団主催 一般参加者6名
(3)能登半島地震被災者支援活動	10月25日(土)	石川県能登町	5人	※健康生活支援講習指導員
【ブロック活動関係】				
(1)ブロック活動	通年	各ブロック	別紙	県内6ブロックにおける救急法等普及活動
【救急法フェスタ2025関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月23日(金)	支部	4人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月9日(水)	支部	6人	
(3)第4回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月6日(土)	支部	23人	
(4)救急法フェスタ2025	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	23人	
(5)反省会(役員、主任)	12月9日(火)	支部	5人	
(6)救急法フェスタ2026 第1回実行委員会(役員会)	3月12日(木)	支部	4人	
【奉仕団交流会】				
(1)奉仕団交流会	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ		救急法フェスタ同時開催・活動紹介展示、体験
【救護関係】				
(1)千葉市民花火大会	8月2日(土)	幕張海浜公園	4人	※臨時救護活動の実施
(2)手賀沼エコマラソン	10月26日(日)	柏ふるさと公園周辺	3人	
(3)松戸市七草マラソン	1月11日(日)	松戸市運動公園	2人	
(4)松戸市成人式	1月12日(月)	松戸市文化会館	1人	
(5)我孫子新春マラソン	1月25日(日)	我孫子市 湖北台中周辺	4人	
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	10月19日(日)	館山市内	5人	救急法体験・展示
イ 千葉市会場	8月31日(日)	イオンモール 幕張新都心	4人	展示・体験コーナーでの救急法、幼児安全法講習
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月13日(火)	明治神宮会館	—	式典
【広報関係】				
(1)会報第51号の発行				3月31日発行
(2)安奉ずの発行				①6月6日発行 ②2月11日発行

(4) 千葉県赤十字看護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	5月18日(日)	支部	7人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)総会	5月18日(日)	支部	11人	R6活動報告、R7活動計画 他
(3)第2回委員会	9月26日(金)	支部	7人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(4)第3回委員会	3月6日(金)	支部	7人	R7活動報告、R8活動計画、役員改選 他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月23日(金)	支部	1人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)第2回支部委員会	12月9日(火)	支部	1人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(3)臨時委員会	3月12日(木)	支部	1人	次世代の赤十字人材の確保等
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	5月18日(日)	支部	11人	「フレイルを予防し、健康寿命を延ばそう」
(2)第2回研修会	3月6日(金)	支部	11人	能登半島被災者支援報告、災害時に役立つ技術(リラクゼーション、コグニサイズ)
(3)ブラッシュアップ研修会	6月29日(日)	支部	9人	千葉市民花火大会の臨時救護活動を想定した特別奉仕団合同研修会
(4)特別奉仕団対象防災研修会	3月8日(日)	支部	3人	炊き出し、赤十字防災セミナー、避難生活支援講習
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(土)	支部	1人	
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月28日(火) ～10月29日(水)	クロスウェーブ幕張	0人	中級研修・宿泊型
(3)リーダー研修会	9月3日(水) ～9月4日(木)	クロスウェーブ幕張	0人	上級研修・宿泊型
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月4日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 臨時救護・活動関係				
【臨時救護関係】				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	7月20日(日)	いなげの浜海浜公園	1人	
(2)千葉市民花火大会	8月2日(土)	幕張海浜公園	8人	
(3)その他臨時救護		県内各所等		※詳細別資料
4 行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月13日(火)	明治神宮会館	1人	式典
【救急法フェスタ2025関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月23日(金)	支部	1人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月9日(水)	支部	1人	
(3)第4回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月6日(土)	支部	2人	
(4)救急法フェスタ2025	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	3人	
(5)反省会	12月9日(火)	支部	1人	
(6)救急法フェスタ2026 第1回実行委員会(役員会)	3月12日(木)	支部	1人	
【奉仕団交流会】				
(1)奉仕団交流会	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	4人	救急法フェスタ同時開催・活動紹介展示、体験

(5) 千葉県赤十字語学奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回委員会 (2)総会 (3)第2回委員会 (4)第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 (3)臨時委員会 【委員長出席行事】 (1)地域奉仕団市区町村委員長会議	5月10日(土) 5月10日(土) 10月18日(土) 2月7日(土) 5月23日(金) 12月9日(火) 3月12日(木) 4月25日(金)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	7人 16人 7人 5人 1人 1人 1人 1人	R6活動報告、R7活動計画、役員改選 他 R6活動報告、R7活動計画、役員改選 他 R7活動進捗報告・下半期活動計画他 R7活動報告、R8活動計画 他 R6活動報告、R7活動計画 他 R7活動進捗報告・下半期活動計画他 次世代の赤十字人材の確保等 特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係 (1)第1回研修会 (2)第2回研修会 (3)第3回研修会 (4)語学勉強会 (5)特別奉仕団対象防災研修会 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会	5月10日(土) 10月18日(土) 2月7日(土) 通年 1回/月 3月8日(日) 6月14日(土) 10月28日(火) ~10月29日(水) 9月3日(水) ~9月4日(木) 7月4日(金)	支部 支部 支部 支部ほか 支部 支部 クロスウェーブ幕張 クロスウェーブ幕張 支部	16人 13人 12人 支部ほか 4人 0人 2人 1人 0人	「スリランカをのぞいてみよう」 講師:アイシャ、アーキフ 「医療通訳の経験談等について」「フィリピンについて」講師:田中、松本、中川 「ウガンダを知ろう」講師:アスマン、松本 スペイン語教室 ※別紙のとおり 炊き出し、赤十字防災セミナー、 避難生活支援講習 中級研修・宿泊型 上級研修・宿泊型 リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係 【通訳・翻訳関係】 (1)成田赤十字病院通訳・患者補助 (2)成田赤十字病院翻訳 (2)県内病院語学通訳 (3)JRC国際交流事業 ア 事前研修会 イ 海外メンバー受け入れ 【その他】 (1)JRC文化交流事業 【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会	通年 8月 通年 通年 7月21日(月) 10月25日(土) ~30日(木) うち4日間 2月5日(木) 5月15日(水)	成田赤十字病院 オンライン依頼 県内病院 支部 県内 東金市立正気小学校 明治神宮会館	2人 1人 - 5人 8人 2人 -	外来及び病棟での通訳・翻訳等 掲示物翻訳依頼 依頼なし JRCネパール訪問における事前研修会支援 香港、バヌアツからのメンバー受け入れに における通訳 小学4年~6年の児童を対象にスリランカ の文化紹介や遊びの体験 式典

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2025関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月23日(金)	支部	2人	フェスタ選手出場:4人、実行委員:2人
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月9日(水)	支部	2人	
(3)第4回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月6日(土)	支部	2人	
(4)救急法フェスタ2025	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	6人	
(5)反省会	12月9日(火)	支部	0人	
(6)救急法フェスタ2026 第1回実行委員会(役員会)	3月12日(木)	支部	1人	
【奉仕団交流会】				
(1)奉仕団交流会	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	4人	救急法フェスタ同時開催・活動紹介展示、体験
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	10月19日(日)	館山市内	-	※依頼なし
イ 千葉市会場	8月31日(日)	イオンモール 幕張新都心	-	※依頼なし
【広報関係】				
(1)Newsletterかわら版	通年			広報誌発行

ア 病院通訳・翻訳活動実績

活動場所	活動日	氏名	内容
成田赤十字病院	年間延べ25日	伊東、村山 (医療通訳資格所持団員)	・病棟巡回、職員のラウンド同行 ・事務手続き(患者の受診、入院、会計、薬などの説明)

イ 語学奉仕団勉強会実施状況

	日程	語学	対応団員	会場	参加人数
4月	23日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
5月	21日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
6月	18日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
7月	23日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
8月	20日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
9月	17日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
10月	22日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
11月	19日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
12月	24日(水)	スペイン語	松本	オンライン	5人
1月	21日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
2月	18日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人
3月	25日(水)	スペイン語	松本	オンライン	4人

(6) 成田赤十字病院ボランティア会活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)定期総会	4月16日(水)	成田赤十字病院	19人	R6活動報告、R7活動計画
(2)役員会				
ア 第1回	4月14日(月)	成田赤十字病院	7人	R6活動報告、R7活動計画
イ 第2回	5月12日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
ウ 第3回	6月11日(水)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
エ 第4回	6月25日(水)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
オ 第5回	7月28日(月)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
カ 第6回	8月	成田赤十字病院	-	中止
キ 第7回	9月3日(水)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
ク 第8回	10月20日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
ケ 第9回	11月17日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
コ 第10回	12月	成田赤十字病院	-	中止
サ 第11回	1月19日(月)	成田赤十字病院	5人	活動報告、活動計画
シ 第12回	2月16日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
ス 第13回	3月9日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
【成田市ボランティア連絡協議会関係】				
(1)定期総会	6月18日(水)	成田市保健福祉館	1人	R6活動報告、R7活動計画
(2)運営委員会 第1回 定例運営委員会	10月14日(火)	成田市保健福祉館	1人	行事調整
(3)運営委員会 第2回	1月27日(火)	成田市保健福祉館	1人	行事調整
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月23日(金)	支部	1人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)第2回支部委員会	12月9日(火)	支部	1人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(3)臨時委員会	3月12日(木)	支部	1人	次世代の赤十字人材の確保等
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(土)	支部	3人	
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月28日(火) ～10月29日(水)	クロスウェーブ幕張	1人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月3日(水) ～9月4日(木)	クロスウェーブ幕張	2人	上級研修・宿泊型
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月4日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
(5)特別奉仕団対象防災研修会	3月8日(日)	支部	0人	炊き出し、赤十字防災セミナー、 避難生活支援講習
3 行事・活動関係				
(1)ふれあい広場		成田赤十字病院	-	
(2)外来患者様満足度調査	11月10日(月) ～14日(金)	成田赤十字病院	11人	調査表配布・回収
(3)七夕祭り	7月	成田赤十字病院	72人	七夕飾り
(4)パパママスクール			-	中止
(5)救急の日キャンペーン			-	中止
(6)チャリティーコイン整理	2ヶ月1回	支部	23人	コイン整理／年6回

行事名	期日	会場	人数	内容
(7)病棟活動 ア 小児科夏祭り イ 小児科クリスマス会 ウ 小児科お誕生会 エ 産婦人科壁面飾り オ ホスピタル・クラウン カ 国際医療福祉大学医学生 キ 病棟コンサート			- - - - - - - -	中止 中止 中止 中止 中止 中止 中止 中止
(8)外来受付	月曜日～金曜日	成田赤十字病院	584人	新規・再来患者様の受付案内
(9)患者様付添	月曜日～金曜日	成田赤十字病院	6人	健診センター受診者の付添
(10)外来用車椅子消毒	週1回	成田赤十字病院	180人	車椅子消毒
(11)公開健康講座	1か月1回	成田赤十字病院	23人	準備・受付
(12)公開健康講座資料整理	1か月1回	成田赤十字病院	65人	資料整理・配布準備等
(13)三角巾講習	1か月1回	成田赤十字病院	41人	三角巾講習会
(14)院外研修会	11月6日(木)	支部	17人	義肢製作所、備蓄倉庫見学
(15)体験研修会	11月11日(火)	成田赤十字病院	5人	新規会員募集活動
(16)体験入会者勉強会 ア 第1回 イ 第2回 ウ 第3回	8月27日(火) 9月3日(水) 2月3日(火)	成田赤十字病院 成田赤十字病院 成田赤十字病院	8人 3人 8人	新入会員対象の教育 新入会員対象の教育 新入会員対象の教育
(17)四季のおたより	通年	成田赤十字病院	73人	作成・配布(有志による活動)
【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会 (2)NHK海外助け合いキャンペーン	5月13日(火) 12月1日(木)～25日(日)	明治神宮会館	- -	式典
【救急法フェスタ2025関係】 (1)第2回実行委員会(役員②、主任①) (2)第3回実行委員会(役員③、主任②) (3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (4)救急法フェスタ2025 (5)反省会 (6)救急法フェスタ2026 第1回実行委員会(役員会)	5月23日(金) 7月9日(水) 9月6日(土) 10月17日(金) 12月9日(火) 3月12日(木)	支部 支部 支部 千葉公園 Yohasアリーナ 支部 支部	1人 0人 1人 3人 1人 1人	
【奉仕団交流会】 (1)奉仕団交流会	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	3人	救急法フェスタ同時開催・活動紹介展示、体験
【訓練関係】 (1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場	10月19日(日) 8月31日(日)	館山市内 イオンモール 幕張新都心	- -	※依頼なし ※依頼なし
4 広報関係 (1)ボランティアたより (2)福祉まつり (3)ボランティアのつどい	5、9、1月 10月18日(土) 2月14日(金)	成田赤十字病院 成田市保健福祉館 成田市保健福祉館	3人 1人 2人	作成・発送

(7) 千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月6日(日)	支部	10人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)総会	4月6日(日)	支部	13人	R6活動報告、R7活動計画 他
(3)第2回委員会	9月20日(土)	支部	9人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(4)第3回委員会	2月14日(土)	支部	6人	R7活動報告、R8活動計画、役員改選 他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月23日(金)	支部	1人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)第2回支部委員会	12月9日(火)	支部	1人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(3)臨時委員会	3月12日(木)	支部	2人	次世代の赤十字人材の確保等
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長 出席
2 研修会関係				
(1)研修会	4月6日(日)	支部	13人	救急法講習
(2)救護訓練				
ア 第1回	5月31日(土)	支部	10人	
イ 第2回	8月17日(日)	山武市成東中央公民館	12人	救急法短期講習
(3)ブラッシュアップ研修会	6月29日(日)	支部	13人	千葉市民花火大会の臨時救護活動を想定した特別奉仕団合同研修会
(4)特別奉仕団対象防災研修会	3月8日(日)	支部	1人	炊き出し、赤十字防災セミナー、避難生活支援講習
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(土)	支部	0人	
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月28日(火) ～10月29日(水)	クロスウェーブ幕張	0人	中級研修・宿泊型
(3)リーダー研修会	9月3日(水) ～9月4日(木)	クロスウェーブ幕張	0人	上級研修・宿泊型
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月4日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
【無線通信訓練関係】				
(1)機動通信訓練				
ア 第1回	6月29日(日)	支部	13人	
イ 第2回	3月7日(土)	山武市成東	14人	千葉県東方沖地震発生を想定
(2)他県支部全国無線通信訓練	通年			
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月13日(火)	明治神宮会館	-	式典
【救急法フェスタ2025関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月23日(金)	支部	2人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月9日(水)	支部	2人	
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月6日(土)	支部	3人	
(4)救急法フェスタ2025	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	12人	
(5)反省会	12月9日(火)	支部	1人	
(6)救急法フェスタ2026 第1回実行委員会(役員会)	3月12日(木)	支部	2人	
【奉仕団交流会】				
(1)奉仕団交流会	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	2人	救急法フェスタ同時開催・活動紹介展示、体験

行事名	期日	会場	人数	内容
【青少年赤十字関係】				
(1) JRC地区トレーニングセンター				※依頼なし
(2) JRCスタディーセンター	12月26日(金)	千葉市少年自然の家 (長柄町)	6人	野外活動安全確保、臨時救護等
【救護関係】				※臨時救護活動の実施
(1) 松戸市こどもまつり	5月3日(土)	松戸市21世紀の森	8人	傷病者8名
(2) 千葉市民花火大会	8月2日(土)	幕張海浜公園	16人	傷病者16名
(3) 松戸音楽フェスティバル				※規模縮小により実施なし
(4) 手賀沼エコマラソン	10月26日(日)	柏ふるさと公園周辺	12人	傷病者12名
(5) NARITA花火大会	11月2日(日)	成田NT スポーツ広場	10人	傷病者10名
(6) 松戸市七草マラソン大会	1月11日(日)	松戸運動公園周辺	5人	傷病者9名
(7) 松戸市成人式	1月12日(月)	森のホール21	3人	傷病者3名
(8) 我孫子市新春マラソン	1月25日(日)	我孫子市立 湖北台中学校他	13人	傷病者13名
【訓練関係】				
(1) 九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	10月19日(日)	館山市内	6人	情報収集、応急救護等
イ 千葉市会場	8月31日(日)	イオンモール 幕張新都心	-	※依頼なし
【本社関係】				
(1) 本社150周年ワークショップ	12月20日(土)	本社	1人	

ア 全国無線通信訓練実績

依頼元	実施日	対応隊員	人数	備考
岐阜県支部	4月13日	池田局	1名	交信確認できず
山口県支部	4月13日	池田局	1名	入感弱い
熊本県支部	4月20日	①7MHzなし ②WIRES-X 小野局	1名	電波形式が合わず、交信できず
鹿児島県支部	5月25日	小野局 7MHz/ワイアーズ	1名	入感弱く交信できず、ワイアーズもアナログのため交信出来ず
山口県支部	5月25日	小野局 7MHz/ワイアーズ	1名	入感弱く交信できず、ワイアーズもアナログのため交信出来ず
全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体	5月28日	向後局	1名	交信可
大阪府支部	6月7日	永藤局・小野局	2名	小野局のみ交信可
栃木県支部	7月27日	小野局	1名	交信確認できず
栃木県支部	8月31日	向後局・小野局	2名	向後局交信可 小野局交信不可
山梨県支部	10月29日	向後局・小野局・池田局	3名	向後局交信可 小野局・池田局交信不可
全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体 Team7043	11月5日	池田局	1名	交信可
宮城県支部	11月9日	向後局	1名	交信可
全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体	11月12日	向後局・池田局	2名	交信可
宮崎県支部	11月16日	小野局	1名	コンディション悪く交信不可
東京都支部	11月16日	小野局	1名	コンディション悪く交信不可
宮崎県支部	12月21日	向後局	1名	交信不可
愛知県支部	12月21日	向後局	1名	交信不可
鹿児島県支部	1月10日	小野局	1名	交信不可
山梨県支部	3月24日	向後局	1名	交信可

(8) 千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月13日(日)	支部	6人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)総会	4月13日(日)	支部	12人	R6活動報告、R7活動計画 他
(3)第2回委員会	10月4日(土)	支部	4人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(4)第3回委員会	2月1日(日)	支部	6人	R7活動報告、R8活動計画、役員改選 他
(5)定例会	4月13日(日)	支部	10人	着衣泳講習、 ジュニアライフセービング教室他
	5月11日(日)	CAC会議室	5人	着衣泳講習、 ジュニアライフセービング教室他
	6月8日(日)	CAC会議室	8人	着衣泳講習、 ジュニアライフセービング教室他
	7月13日(日)	CAC会議室	8人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング 教室、救急法フェスタ他
	9月14日(日)	一修	9人	ジュニアライフセービング教室、 奉仕団交流会他
	10月12日(日)	CAC会議室	6人	着衣泳講習、 ジュニアライフセービング教室他
	1月11日(日)	CAC会議室	8人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング 教室、奉仕団交流会他
	2月1日(日)	一修	9人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング 教室、定例会について他
	3月8日(日)	CAC会議室	4人	着衣泳講習、総会・定例会について他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月23日(金)	支部	1人	R6活動報告、R7活動計画 他
(2)第2回支部委員会	12月9日(火)	支部	1人	R7活動進捗報告・下半期活動計画他
(3)臨時委員会	3月12日(木)	支部	1人	次世代の赤十字人材の確保等
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(金)	支部	0人	
2 研修会関係				
(1)研修会(総会終了後)			-	※定例会のみ実施
(2)救急法・水上安全法等練習会	通年	CACほか		
(3)特別奉仕団対象防災研修会	3月8日(日)	支部	1人	炊き出し、赤十字防災セミナー、 避難生活支援講習
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(土)	支部	1人	
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月28日(火) ～10月29日(水)	クロスウェーブ幕張	0人	中級研修・宿泊型
(3)リーダー研修会	9月3日(水) ～9月4日(木)	クロスウェーブ幕張	0人	上級研修・宿泊型
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月4日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 講習会関係				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	7月20日(日)	いなげの浜海浜公園	11人	4校実施(参加児童合計延べ202名)
(2)学校での着衣泳指導	夏季	県内八千代市立小学校		
	6月13日(金)	村上北小学校	3人	屋内、参加児童数:33名
	7月4日(金)	八千代台西小学校	4人	屋内、参加児童数:51名
	7月7日(月)	勝田台南小学校	3人	屋内、参加児童数:52名
	7月11日(金)	高津小学校	3人	屋内、参加児童数:66名

行事名	期日	会場	人数	内容
4 行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月13日(火)	明治神宮会館	－	式典
行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2025関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月23日(金)	支部	1人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月9日(水)	支部	1人	
(3)第4回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月6日(土)	支部	3人	
(4)救急法フェスタ2025	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	3人	
(5)反省会	12月9日(火)	支部	1人	
(6)救急法フェスタ2026 第1回実行委員会(役員会)	3月12日(木)	支部	1人	
【奉仕団交流会】				
(1)奉仕団交流会	10月17日(金)	千葉公園 Yohasアリーナ	2人	救急法フェスタ同時開催・活動紹介展示、体験
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	10月19日(日)	館山市内	-	※依頼なし
イ 千葉市会場	8月31日(日)	イオンモール 幕張新都心	-	※依頼なし
【広報関係】				
(1)会報「道」第25号	3月末			3月31日発行

(9) 千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
【正副委員長会議】				
(1) 第1回正副委員長会議	6月27日(金)	支部	4名	第2回委員会事前打ち合わせ
(2) 第2回正副委員長会議	1月15日(木)	支部	4名	第3回委員会事前打ち合わせ 広報活動について
【総会・委員会】				
(1) 第1回委員会	5月9日(金)	支部	17名	R6活動報告、R7活動計画、総会の運営
(2) 総会	5月9日(金)	支部	25名	R6活動報告、R4活動計画
(3) 第2回委員会	9月11日(木)	支部	14名	上半期活動報告、 下半期行事計画
(4) 第3回委員会	2月6日(金)	支部	15名	R7活動報告、R8活動計画、総会の運営
【奉仕団共通関係】				
(1) 第1回支部委員会	5月23日(金)	支部	1名	R6活動報告、R7活動計画
(2) 第2回支部委員会	12月9日(火)	支部	1名	R7活動報告、R8活動計画
【委員長出席行事】				
(1) 青少年赤十字採用校校長会	4月23日(水)	支部	1名	(JRC) R6活動報告、R7活動計画
(2) 地域奉仕団市町村委員長会議	4月25日(金)	支部	1名	(地奉) R6活動報告、R7活動計画
【全国・2ブロック関係】				
(1) 全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 総会	7月8～9日	本社	2名	R6活動報告、R7活動計画、情報交換
(2) 第2ブロック青少年赤十字賛助奉仕 団協議会	10月31日(金)	会場：東京	5名	第2ブロック各都県活動紹介(栃木県支部) 情報交換
2 研修会関係				
(1) 第1回研修会	5月9日(金)	支部	25名	工藤恭子さん・消防士と水球
(2) 第2回研修会	10月1日(水)	そなエリア 東京	15名	防災体験施設訪問
【系統研修関係】				
(1) 特別奉仕団基礎研修会	6月14日(土)	支部	4名	基礎研修
(2) レッドクロス・ボランティアスクール	10月28日(火) ～29日(水) 2日間	クロス・ウ ェーブ幕張	0名	中級研修(宿泊)
(3) リーダー研修会	9月3日(水) ～4日(木) 2日間	クロス・ウ ェーブ幕張	0名	上級研修(宿泊)
(4) リーダーフォローアップ研修会	7月4日(金)	支部	0名	リーダーの質の維持・向上
(5) 赤十字ボランティアリーダー研修会	8月24日 ～26日 3日間	本社	0名	本社研修
(6) 赤十字奉仕団支部指導講師研修会	1月下旬	本社	0名	養成及びフォローアップ研修
(7) 赤十字奉仕団指導技術研修会	6月25日(水)	支部	0名	福祉体験学習のための指導技術研修
3 各部会活動関係				
(1) 活動推進部会				
ア 第1回活動推進部会	5月9日(金)	支部	5名	奉仕団活動の企画・運営
イ 第2回活動推進部会	9月11日(木)	支部	3名	〃
ウ 第3回活動推進部会	2月6日(金)	支部	6名	R8活動計画
(2) 研修部会				
ア 第1回研修部会	5月9日(金)	支部	7名	奉仕団研修の企画・運営
イ 第2回研修部会	9月11日(木)	支部	6名	〃
ウ 第3回研修部会	2月6日(金)	支部	4名	R8活動計画
(3) 広報部会				
ア 第1回広報部会	5月9日(金)	支部	4名	奉仕団広報の企画・運営
イ 第2回広報部会	7月3日(木)	支部	3名	活動だよりの編集等
ウ 第3回広報部会	9月11日(木)	支部	4名	活動だよりの編集等
エ 第4回広報部会	適宜	支部	4名	会報及び活動だよりの編集等、R8活動計画

行事名	期日	会場	人数	内容
4 行事・活動関係				
【青少年赤十字（JRC）関係】				
(1) 青少年赤十字採用校校長会	4月23日(水)	支部	1名	
(2) 青少年赤十字活動用資材発送作業	5月16日(金)	支部	5名	採用校への資材発送作業
(3) 加盟登録式	4月～6月	採用校	1名	講演、挨拶等
(4) トレーニング・センターへの協力	7月～8月	各地区	15名	開講式・閉講式挨拶等
(5) 千葉県青少年赤十字のつどい・県メンバー協議会	11月1日(土)	支部	3名	来賓・見学
(6) 青少年赤十字 公開研究会	11月7日(金)		5名	鎌ヶ谷市立第五中学校
(7) スタディー・センターへの協力	12月25日(木)～27日(土)	3日間 千葉市少年自然の家	11名	応援訪問等
(8) 学校訪問活動	通年	各地区内		未採用校の採用促進、採用校への支援 等
(9) 指導者協議会との連携	7月/8月	3日間 支部	3名	教師のための指導力アップセミナー 等
(10) 加盟推進委員としての活動				
ア 第1回加盟推進委員会	5月21日(水)	支部	5名	加盟推進委員の委嘱、年間計画 等
イ 第2回加盟推進委員会	10月7日(火)	支部	5名	活動進捗報告・情報交換 等
ウ 第3回加盟推進委員会	2月17日(火)	支部	7名	活動総括、助成金の精算 等
【赤十字思想の普及】				
(1) 全国赤十字大会	5月13日(火)	明治神宮会館	1名	式典
(2) 千葉県赤十字会館案内ボランティア	通年	支部		
(3) NHK海外たすけあい募金活動	12月14日(日)	千葉駅前	4名	
【救急法フェスタ2025関係】				
(1) 第1回主任者会（第2回役員会）	5月23日(金)	支部	3名	
(2) 第2回主任者会（第3回役員会）	7月9日(水)	支部	2名	
(3) 担当者会（第4回役員会、第3回主任者会）	9月6日(土)	支部	8名	
(4) 救急法フェスタ2025	10月17日(金)	Yohasアリーナ	11名	
(5) 奉仕団交流会	10月17日(金)	Yohasアリーナ	5名	
(6) 反省会	12月9日(火)	支部	2名	
(7) 救急法フェスタ2026 第1回実行委員会（役員会）	3月12日(木)	支部	1名	
【広報関係】				
(1) 会報第38号の発行	3月31日(火)			
(2) 活動だよりの発行	10月1日(水)			
【講習会関係】				
(1) 救急法講習	通年	支部、成田赤十字病院		

8 青少年赤十字活動

(1) 教材・資料の提供

期日	会場	対象	参加人数	内容
5月12日(月)	鎌ケ谷市立第五中学校	中学生	163名	高齢者疑似体験セット
5月19日(月) ～23日(金)	千葉県立千葉特別支援学校	小・中・高	39名	段ボールベッド、毛布、救急セット、 安眠セット、簡易トイレ、防災すごろく
6月9日(月)	千葉県立柏南高等学校	高校生	文化祭来場者	(文化祭) ボッチャ体験セット・コート
7月10日(木)	長柄町立日吉小学校	小学生	13名	車いす体験
9月8日(月)	千葉県立八街高等学校	高校生	40名	高齢者疑似体験セット、防災すごろく
10月14日(火)	印西市立木刈中学校	中学生	288名	高齢者疑似体験セット
11月10日(月)	長生村立一松小学校	小学生	6名	段ボールベッド、安眠セット、簡易トイレ
11月11日(火)	大多喜町立大滝中学校	中学生	20名	高齢者疑似体験セット
11月14日(金)	千葉県立八街高等学校	高校生	400名	段ボールベッド、安眠セット、簡易トイレ
11月15日(土)	長生村立八積小学校	小学生	98名	ゴールボール、白杖
12月10日(水)	船橋市立大穴中学校	中学生	183名	高齢者疑似体験セット
12月17日(水)	千葉県立千葉特別支援学校	小・中・高	70名	段ボールベッド、安眠セット、簡易トイレ
1月15日(水)	八街市笹引小学校	小学生	15名	高齢者疑似体験セット
1月16日(木)	木更津市立木更津第三中学校	中学生	30名	車いす体験、高齢者疑似体験セット ゴールボール、ボッチャ
1月21日(水)、18日(水)	船橋市立大穴中学校	中学生	183名	ゴールボール、白杖
2月10日(月)	いすみ市立大原小学校	小学生	55名	高齢者疑似体験セット

(2) 防災・福祉体験学習、防災講話等

期日	会場	対象	参加人数	内容
4月2日(水)	銚子市立豊里小学校	教員	12名	救急法短期講習
4月2日(水)	銚子市立銚子中学校	教員	33名	救急法短期講習
4月3日(金)	銚子市立明神小学校	教員	15名	救急法短期講習
4月4日(金)	銚子市立第三中学校	教員	11名	救急法短期講習
4月4日(金)	銚子市立第一中学校	教員	20名	救急法短期講習
4月4日(金)	銚子市立銚子西中学校	教員	25名	救急法短期講習
4月9日(水)	銚子市立双葉小学校	教員	21名	救急法短期講習
4月10日(木)	旭市立豊畑小学校	教員	13名	救急法短期講習
4月11日(金)	銚子市立春日小学校	教員	20名	救急法短期講習
4月15日(火)	銚子市立清水小学校	教員	14名	救急法短期講習
4月21日(月)	銚子市立第二中学校	中学生	26名	救急法短期講習
4月21日(月)	銚子市立第二中学校	教員	12名	救急法短期講習
4月23日(水)	銚子市立第三中学校	学生	9名	救急法短期講習
4月24日(木)	旭市立琴田小学校	学生	34名	救急法短期講習
4月24日(木)	旭市立琴田小学校	教員	16名	救急法短期講習
4月28日(月)	匝瑳市立平和小学校	小学生	34名	救急法短期講習
4月28日(月)	匝瑳市立平和小学校	教員	16名	救急法短期講習
5月1日(木)	旭市立共和小学校	小学生	85名	救急法短期講習
5月1日(木)	旭市立共和小学校	教員	18名	救急法短期講習
5月7日(水)	銚子市立椎柴小学校	小学生	13名	救急法短期講習
5月7日(水)	銚子市立椎柴小学校	教員	10名	救急法短期講習
5月8日(木)	香取市立わらびが丘小学校	教員	11名	救急法短期講習
5月9日(金)	千葉市立蘇我中学校	中学生	815名	登録式講話、青少年赤十字について(奉仕団員)
5月12日(月)	銚子市立本城小学校	小学生	19名	救急法短期講習
5月12日(月)	銚子市立本城小学校	教員	12名	救急法短期講習
5月12日(月)～ 13日(火)、16日(金)	鎌ケ谷市立第五中学校	中学生	160名	車いす体験・高齢者疑似体験(奉仕団員)
5月13日(火)	国府台女子学院小学部	教員	27名	救急法短期講習
5月14日(水)	銚子市立高神小学校	教員	15名	救急法短期講習
5月14日(水)	銚子市立銚子西中学校	中学生	108名	救急法短期講習
5月15日(木)	銚子市立海上小学校	小学生	81名	救急法短期講習
5月15日(木)	銚子市立海上小学校	教員	14名	救急法短期講習
5月21日(水)	銚子市立銚子高等学校	教員	54名	救急法短期講習
5月26日(月)	千葉市立幸町小学校	教員	18名	救急法短期講習

期日	会場	対象	参加人数	内容
5月26日(月)	千葉市立幸町小学校	教員	18名	水上安全法短期講習
5月29日(木)	東金市立東小学校	教員	30名	救急法短期講習
5月30日(金)	東金市立東小学校	教員	19名	救急法短期講習
6月2日(月)	千葉市立白井小学校	小学生	12名	救急法短期講習
6月2日(月)	千葉市立白井小学校	小学生	12名	救急法短期講習
6月4日(水)	銚子市立双葉小学校	小学生	42名	救急法短期講習
6月9日(月)	旭市立鶴巻小学校	小学生	23名	救急法短期講習
6月9日(月)	旭市立鶴巻小学校	教員	12名	救急法短期講習
6月11日(水)	匝瑳市立豊和小学校	小学生	18名	救急法短期講習
6月11日(水)	匝瑳市立豊和小学校	小学生	10名	救急法短期講習
6月12日(木)	銚子市立船木小学校	小学生	7名	救急法短期講習
6月12日(木)	銚子市立船木小学校	教員	8名	救急法短期講習
6月13日(金)	銚子市立豊里小学校	小学生	25名	救急法短期講習
6月18日(水)	千葉県総合スポーツセンター	教員	150名	「高等学校安全教育指導者養成講座」 防災講話(常任運営委員、支部職員)
6月19日(木)	銚子市立飯沼小学校	教員	12名	救急法短期講習
6月25日(水)	銚子保育園	教員	8名	救急法短期講習
6月26日(木)	銚子保育園	教員	7名	救急法短期講習
6月30日(月)	銚子市立明神小学校	一般	20名	救急法短期講習
7月1日(火)	旭市立滝郷小学校	小学生	35名	救急法短期講習
7月3日(木)	香取市立わらびが丘小学校	小学生	42名	救急法短期講習
7月4日(金)	千葉県立銚子商業高等学校	教員	31名	救急法短期講習
7月7日(月)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	80名	救急法短期講習
7月7日(月)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	80名	救急法短期講習
7月7日(月)	千葉県立銚子商業高等学校	教員	33名	救急法短期講習
7月8日(火)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	64名	救急法短期講習
7月8日(火)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	32名	救急法短期講習
7月10日(木)	鋸南町立日吉小学校	小学生	13名	車いす体験(奉仕団員)
7月16日(水)	中央学院高等学校 保健厚生部	教員	4名	救急法短期講習
7月18日(金)	千葉県立千葉東高等学校	高校生	38名	救急法短期講習
7月19日(土)	千葉県青少年赤十字指導者 協議会西部地区	高校生	5名	救急法基礎講習
7月19日(土) ～20日(日)	千葉県青少年赤十字指導者 協議会西部地区	高校生	5名	救急法救急員養成講習
7月22日(火) ～23日(水)	若松幼稚園	一般	10名	幼児安全法支援員養成講習
7月30日(水)	学校法人松山学園 松山学園松山福祉専門学校	専門学生	35名	救急法基礎講習
7月31日(木)	学校法人松山学園 松山学園松山福祉専門学校	専門学生	34名	救急法基礎講習
7月31日(木)～ 8月1日(金)	いすみ市長者小学校	小学生	46名	夷隅地区リーダーシップ・トレーニング・セ ンター学習支援 救急法短期講習(奉仕団員)
7月31日(木)	千葉教育会館	教員	88名	防災講話(賛助奉仕団員、支部職員)
8月5日(火)	千葉県青少年赤十字 印旛地区指導者協議会	高校生	50名	救急法短期講習
8月5日(火)	鎌ヶ谷市立東部小学校	小学生	22名	東葛飾地区リーダーシップ・トレーニング・ センター学習支援 救急法短期講習、青少年 赤十字について(奉仕団員、支部職員)
8月5日(火)～6日(水)	佐倉草ぶえの丘	小・中学生	41名	印旛地区リーダーシップ・トレーニング・センタ ー学習支援 救急法短期講習、炊き出し(奉仕団員)
8月5日(火)～6日(水)	千葉県立東金青少年自然の家	小学生	30名	山武地区リーダーシップ・トレーニング・セ ンター学習支援 救急法短期講習、献血講話 (奉仕団員、血液センター職員)
8月6日(水)	千葉県青少年赤十字 山武地区指導者協議会	高校生	28名	救急法短期講習
8月6日(水)	千葉県赤十字会館	中学生	13名	千葉市地区リーダーシップ・トレーニング・セ ンター学習支援 救急法短期講習(支部職員)
8月6日(水)	鎌ヶ谷市立第五中学校	中学生	22名	東葛飾地区リーダーシップ・トレーニング・センタ ー学習支援 防災セミナー(奉仕団員、支部職員)

期日	会場	対象	参加人数	内容
8月6日(水)	千葉市地区トレーニングセンター	中・高学生	13名	救急法短期講習
8月6日(水)～7日(木)	千葉県立小見川高等学校	高校生	19名	救急法救急員養成講習
8月18日(月)	木更津総合高等学校 JRC部	高校生	11名	救急法基礎講習
8月20日(水)	千葉市立千草台東小学校 アフタースクール	小学生	35名	まちがいさがし きけんはっけん (奉仕団員、支部職員)
8月23日(土)	千葉県安房西高等学校及びJRC 千葉県南部地区指導者協議会	高校生	19名	救急法基礎講習
8月24日(日) ～25日(月)	千葉県安房西高等学校及びJRC 千葉県南部地区指導者協議会	高校生	19名	救急法救急員養成講習
8月26日(火)	中央学院高等学校	高校生	26名	救急法基礎講習
8月27日(水)～ 28日(木)	中央学院高等学校	高校生	26名	救急法救急員養成講習
9月9日(火)	千葉市立生浜小学校 アフタースクール	小学生	30名	まちがいさがし きけんはっけん (奉仕団員、支部職員)
9月17日(水)	千葉市立大森小学校 アフタースクール	小学生	25名	まちがいさがし きけんはっけん (奉仕団員、支部職員)
9月18日(木)	千葉市立都賀小学校 アフタースクール	小学校	25名	まちがいさがし きけんはっけん (奉仕団員、支部職員)
9月19日(金)	銚子市立第一中学校	中学生	40名	救急法短期講習
10月1日(水)	千葉市立更科中学校	中学生	32名	救急法短期講習
10月7日(火)	千葉県立銚子商業高等学校	高校生	212名	救急法短期講習
10月8日(水)	銚子市立銚子高等学校	高校生	160名	救急法短期講習
10月9日(木)	銚子市立銚子高等学校	高校生	80名	救急法短期講習
10月9日(木)	千葉市立若松台小学校 アフタースクール	小学生	30名	まちがいさがし きけんはっけん (奉仕団員、支部職員)
10月28日(火)	千葉県立銚子高等学校	高校生	114名	救急法短期講習
10月30日(木)	千葉県立多古高等学校	高校生	69名	救急法短期講習
11月5日(水)	千葉県立小見川高等学校	高校生	136名	救急法短期講習
11月10日(月)	千葉県立佐原白楊高等学校	高校生	120名	救急法短期講習
11月10日(月)	長生村立一松小学校 防災クラブ	小学生	6名	うちのきけん・段ボールベッド体験等 (支部職員)
11月11日(火)	千葉県立佐原白楊高等学校	高校生	80名	救急法短期講習
11月13日(木)	長生村立高根小学校 防災クラブ	小学生	16名	うちのきけん・段ボールベッド体験等 (支部職員)
11月17日(月)	青少年赤十字中央地区指導者 協議会	高校生	26名	救急法短期講習
11月20日(木)	旭市立海上中学校 体育館	学生	85名	救急法短期講習
12月3日(水)	銚子市立春日小学校	小学生	49名	救急法短期講習
12月4日(木)	千葉市立土気南中学校	中学生	94名	救急法短期講習
12月5日(金)	銚子市立清水小学校	小学生	53名	救急法短期講習
12月16日(火)	銚子市立高神小学校	小学生	21名	救急法短期講習
12月17日(水)	トライ式高等学院 千葉キャンパス	高校生	2名	救急法基礎講習
12月17日(水)	船橋市立大穴中学校	中学校	183名	高齢者疑似体験後のまとめ質疑応答
12月19日(金)	中央学院高等学校 保健厚生部	教員	4名	救急法短期講習
12月22日(月)	千葉県立検見川高等学校	高校生	949名	国際人道法講演 (支部職員)
1月14日(水)	銚子市立飯沼小学校	小学生	35名	救急法短期講習
1月16日(金)	千葉市立星久喜小学校	小学生	107名	救急法短期講習
1月16日(金)	木更津市立木更津第三中学校	中学生	40名	高齢者疑似体験、車いす体験、ボッチャ体験、 ゴールボール体験 (奉仕団員、支部職員)
1月20日(火)	銚子市立銚子中学校	中学生	164名	救急法短期講習
1月21日(水)、 2月18日(水)	船橋市立大穴中学校	中学生	178名	ゴールボール体験 (奉仕団員)
2月5日(木)	東金市立正気小学校	小学生	142名	国際文化交流事業 (奉仕団員)
2月9日(月)	旭市立中和小学校	小学生	19名	救急法短期講習
2月24日(火)～25(水)	トライ式高等学院 千葉キャンパス	高校生	4名	救急法救急員養成講習
3月10日(火)	千葉県立小見川高等学校	高校生	15名	救急法基礎講習
3月11日(水)	旭市立飯岡中学校	中学生	26名	救急法短期講習
3月17日(火)	旭市立飯岡中学校	中学生	27名	救急法短期講習
3月18日(水)	千葉県立銚子商業高等学校	高校生	11名	救急法短期講習

9 義肢製作所の事業実績

(1) 出張・訪問相談の推移（過去5年間）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施回数（回）	311	252	314	303	288
延べ人数（人）	1,061	915	1,253	1,059	1,041

(2) 補装具等の製作・修理状況の推移（過去5年間）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
延べ取扱者数（人）	557	495	590	561	507
新規製作件数（件）	362 (28)	311 (25)	386 (28)	371 (23)	326 (30)
修 理 件 数（件）	195 (10)	184 (8)	204 (10)	190 (9)	181 (11)

※新規製作件数・修理件数総数のうち、（ ）内の件数が義手・義足・装具以外の件数となります。

(3) 補装具別取扱件数の推移（過去5年間）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
大腿義足（件）	41	41	42	34	32
下腿義足（件）	98	77	94	103	89
義 手（件）	24	18	14	23	17
装 具（件）	356	326	403	369	328
そ の 他（件）	38	33	37	32	41
合 計（件）	557	495	590	561	507

※上記には無料で行った修理・メンテナンス等は人数、件数に含まれません。

10 社資及び会員・協力会員募集の実績

(1) 社資募集実績

(令和8年3月31日現在)

地区・区分名	募集目標	一般社資			法人社資			計	目標達成率
	: 円 (A)	地区区分扱い	本社扱い	: 円 (B)	地区区分扱い	本社扱い	: 円 (C)	: 円 (D=B+C)	(D/A)
中央区地区	5,288,900	4,509,130	1,839,500	6,348,630	397,095	2,000	399,095	6,747,725	127.58%
花見川区地区	2,998,800	2,064,654	1,040,000	3,104,654	40,795	40,000	80,795	3,185,449	106.22%
稲毛区地区	2,631,100	2,007,741	1,564,400	3,572,141	235,670	591,000	826,670	4,398,811	167.19%
若葉区地区	3,629,100	2,449,288	1,152,000	3,601,288	176,500	510,000	686,500	4,287,788	118.15%
緑区地区	2,112,500	1,545,866	1,074,500	2,620,366	0	24,000	24,000	2,644,366	125.18%
美浜区地区	2,047,600	1,541,843	982,525	2,524,368	141,641	60,000	201,641	2,726,009	133.13%
千葉市地区本部計	18,708,000	14,118,522	7,652,925	21,771,447	991,701	1,227,000	2,218,701	23,990,148	128.23%
銚子市地区	6,108,000	4,504,500	530,000	5,034,500	838,000	0	838,000	5,872,500	96.14%
市川市地区	14,860,000	14,279,118	5,377,100	19,656,218	742,500	167,000	909,500	20,565,718	138.40%
船橋市地区	17,921,000	13,909,872	3,645,457	17,555,329	1,271,651	63,000	1,334,651	18,889,980	105.41%
館山市地区	6,295,000	5,705,156	288,000	5,993,156	20,000	0	20,000	6,013,156	95.52%
木更津市地区	7,380,000	5,803,367	598,500	6,401,867	742,500	0	742,500	7,144,367	96.81%
松戸市地区	20,131,000	18,995,314	6,133,500	25,128,814	212,000	48,000	260,000	25,388,814	126.12%
野田市地区	13,857,000	11,557,174	625,200	12,182,374	899,000	0	899,000	13,081,374	94.40%
茂原市地区	6,338,000	4,793,285	296,500	5,089,785	670,000	136,000	806,000	5,895,785	93.02%
成田市地区	8,074,000	6,433,600	2,022,248	8,455,848	674,500	20,000	694,500	9,150,348	113.33%
佐倉市地区	15,594,000	12,245,698	2,656,000	14,901,698	358,200	41,000	399,200	15,300,898	98.12%
東金市地区	6,031,000	3,327,665	105,000	3,432,665	1,268,500	0	1,268,500	4,701,165	77.95%
旭市地区	8,755,000	6,903,700	600,000	7,503,700	1,223,500	50,000	1,273,500	8,777,200	100.25%
習志野市地区	10,019,000	8,807,600	1,135,400	9,943,000	134,000	0	134,000	10,077,000	100.58%
柏市地区	20,356,000	15,149,739	2,836,650	17,986,389	692,241	10,000	702,241	18,688,630	91.81%
勝浦市地区	3,054,000	2,244,150	160,000	2,404,150	463,500	0	463,500	2,867,650	93.90%
市原市地区	16,746,000	9,181,921	5,685,000	14,866,921	800,000	10,000	810,000	15,676,921	93.62%
流山市地区	7,117,000	5,371,503	2,264,500	7,636,003	910,000	33,000	943,000	8,579,003	120.54%
八千代市地区	5,015,000	2,930,558	874,000	3,804,558	409,000	123,000	532,000	4,336,558	86.47%
我孫子市地区	6,583,000	5,006,128	448,000	5,454,128	236,000	200,000	436,000	5,890,128	89.47%
鴨川市地区	4,152,000	2,385,499	150,000	2,535,499	902,000	29,292	931,292	3,466,791	83.50%
鎌ヶ谷市地区	6,054,000	5,505,953	557,000	6,062,953	285,000	0	285,000	6,347,953	104.86%
君津市地区	9,635,000	5,892,400	194,000	6,086,400	1,990,990	0	1,990,990	8,077,390	83.83%
富津市地区	5,854,000	4,999,761	111,000	5,110,761	222,000	20,000	242,000	5,334,761	91.13%
浦安市地区	3,763,000	2,332,214	3,194,000	5,526,214	874,500	168,000	1,042,500	6,568,714	174.56%
四街道市地区	7,839,000	6,227,970	354,000	6,581,970	526,000	0	526,000	7,107,970	90.67%
袖ヶ浦市地区	5,754,000	4,205,080	136,000	4,341,080	815,000	0	815,000	5,156,080	89.61%
八街市地区	6,921,000	5,141,113	120,000	5,261,113	675,500	0	675,500	5,936,613	85.78%
印西市地区	3,665,000	3,077,899	649,400	3,727,299	104,000	0	104,000	3,831,299	104.54%
白井市地区	2,342,000	1,494,063	279,000	1,773,063	285,000	338,000	623,000	2,396,063	102.31%
富里市地区	1,822,000	1,276,860	246,000	1,522,860	0	20,000	20,000	1,542,860	84.68%
南房総市地区	6,939,000	5,563,736	131,000	5,694,736	956,000	10,000	966,000	6,660,736	95.99%
匝瑳市地区	5,257,000	4,030,750	92,000	4,122,750	531,000	0	531,000	4,653,750	88.52%
香取市地区	7,980,000	6,888,150	347,000	7,235,150	461,000	29,000	490,000	7,725,150	96.81%
山武市地区	5,472,000	4,145,140	1,296,000	5,441,140	37,000	0	37,000	5,478,140	100.11%
いすみ市地区	6,517,000	4,256,000	313,000	4,569,000	1,608,057	0	1,608,057	6,177,057	94.78%
大網白里市地区	4,032,000	3,227,547	111,000	3,338,547	0	0	0	3,338,547	82.80%
酒々井町区分	1,653,000	1,231,400	68,000	1,299,400	159,000	0	159,000	1,458,400	88.23%
栄町区分	1,275,000	853,269	402,000	1,255,269	188,237	5,000	193,237	1,448,506	113.61%
神崎町区分	662,000	589,000	5,000	594,000	38,000	0	38,000	632,000	95.47%
多古町区分	2,417,000	1,839,000	20,000	1,859,000	499,500	0	499,500	2,358,500	97.58%
東庄町区分	1,633,000	1,474,500	1,036,000	2,510,500	3,000	15,000	18,000	2,528,500	154.84%
九十九里町区分	2,316,000	1,784,701	64,000	1,848,701	411,000	0	411,000	2,259,701	97.57%
芝山町区分	1,228,000	1,422,696	6,000	1,428,696	85,000	0	85,000	1,513,696	123.27%
横芝光町区分	2,858,000	2,378,700	0	2,378,700	324,000	0	324,000	2,702,700	94.57%
一宮町区分	1,820,000	1,483,000	37,000	1,520,000	182,000	0	182,000	1,702,000	93.52%
睦沢町区分	1,126,000	755,500	0	755,500	235,020	0	235,020	990,520	87.97%
長生村区分	141,000	156,308	55,000	211,308	0	36,000	36,000	247,308	175.40%
白子町区分	1,393,000	1,236,825	0	1,236,825	64,000	0	64,000	1,300,825	93.38%
長柄町区分	975,000	867,500	85,000	952,500	26,000	0	26,000	978,500	100.36%
長南町区分	1,479,000	1,263,120	20,000	1,283,120	133,500	0	133,500	1,416,620	95.78%
大多喜町区分	2,013,000	1,215,000	5,000	1,220,000	631,000	0	631,000	1,851,000	91.95%
御宿町区分	1,146,000	786,086	32,000	818,086	230,000	0	230,000	1,048,086	91.46%
鋸南町区分	1,590,000	1,226,100	20,000	1,246,100	232,000	0	232,000	1,478,100	92.96%
地区・区分計	319,957,000	248,362,888	46,416,455	294,779,343	26,279,396	1,553,292	27,832,688	322,612,031	100.83%
支部直扱社資	281,335,000	189,562,327	87,200	189,649,527	55,527,331	0	55,527,331	245,176,858	87.15%
合計	620,000,000	452,043,737	54,156,580	506,200,317	82,798,428	2,780,292	85,578,720	591,779,037	95.45%

* 本社扱い＝口座振替、クレジット支払、J-Coin Pay、Pay Pay、全国Lの項目の合計

(2) 赤十字会員・協会員募集実績

(令和8年3月31日現在)

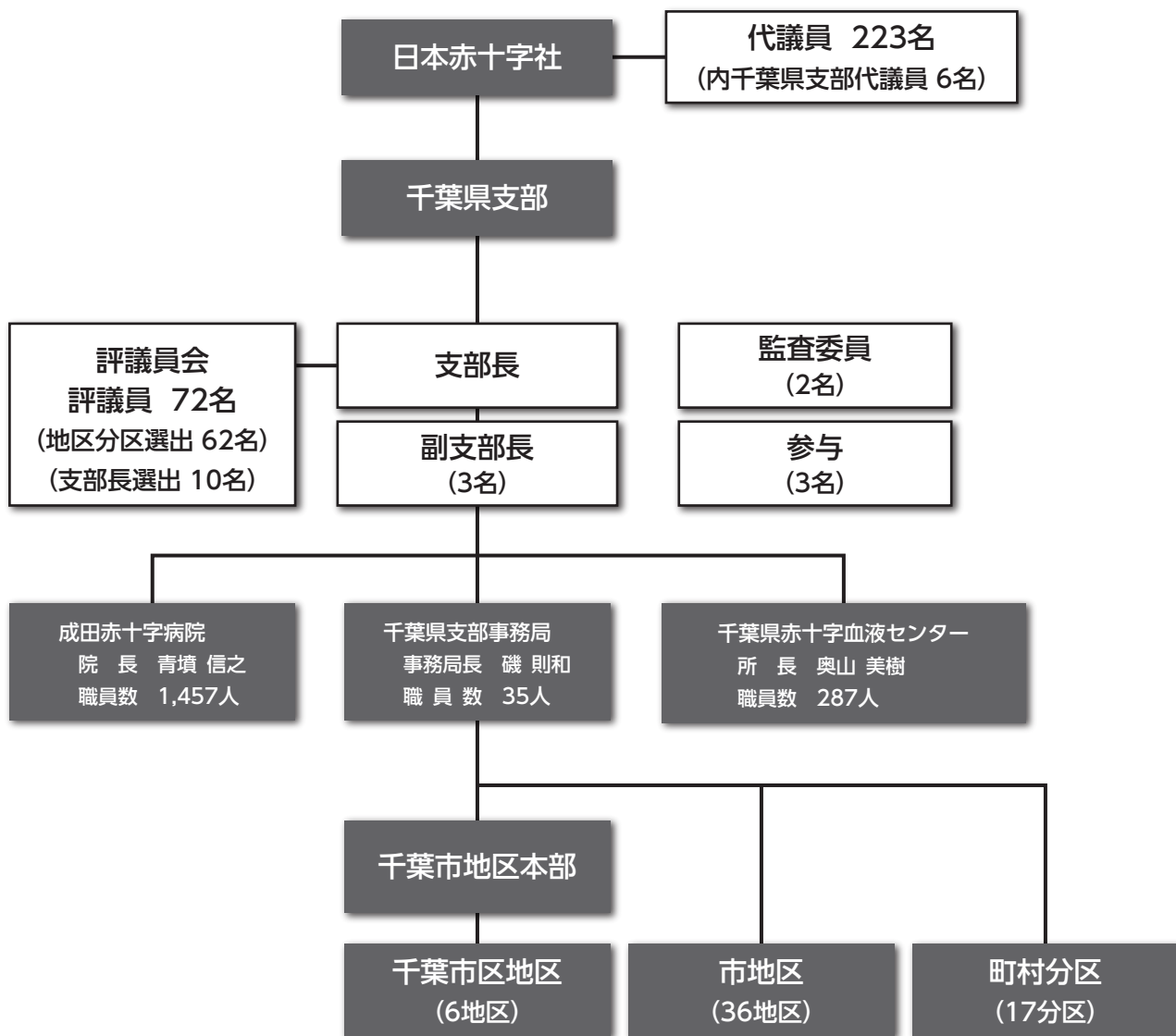
地区・区分名	会員			協会員		
	一般社資	法人社資	合計	一般社資	法人社資	合計
中央区地区	416	60	476	43,558	55	43,613
花見川区地区	270	18	288	36,584	6	36,590
稲毛区地区	229	8	237	28,980	11	28,991
若葉区地区	211	36	247	27,279	13	27,292
緑区地区	126	2	128	15,079	0	15,079
美浜区地区	191	9	200	22,069	2	22,071
千葉市地区本部計	1,443	133	1,576	173,549	87	173,636
銚子市地区	98	122	220	18,875	1	18,876
市川市地区	860	186	1,046	135,161	2	135,163
船橋市地区	830	139	969	149,715	59	149,774
館山市地区	89	6	95	543	0	543
木更津市地区	99	173	272	26,032	23	26,055
松戸市地区	801	63	864	159,410	3	159,413
野田市地区	185	146	331	31,261	1	31,262
茂原市地区	97	81	178	9,576	1	9,577
成田市地区	241	84	325	23,797	2	23,799
佐倉市地区	348	24	372	42,310	1	42,311
東金市地区	70	367	437	15,037	4	15,041
旭市地区	49	365	414	13,924	48	13,972
習志野市地区	256	13	269	17,615	0	17,615
柏市地区	643	82	725	49,146	4	49,150
勝浦市地区	41	123	164	4,360	20	4,380
市原市地区	279	3	282	56,171	0	56,171
流山市地区	307	130	437	8,792	13	8,805
八千代市地区	240	92	332	30,967	17	30,984
我孫子市地区	115	32	147	27,929	2	27,931
鴨川市地区	49	220	269	4,771	18	4,789
鎌ヶ谷市地区	188	76	264	24,629	5	24,634
君津市地区	45	397	442	18,920	173	19,093
富津市地区	48	58	106	15,217	0	15,217
浦安市地区	447	184	631	2,924	26	2,950
四街道市地区	88	132	220	18,678	0	18,678
袖ヶ浦市地区	61	222	283	10,565	7	10,572
八街市地区	142	184	326	9,507	101	9,608
印西市地区	162	27	189	6,007	0	6,007
白井市地区	61	76	137	9,678	13	9,691
富里市地区	66	10	76	5,235	0	5,235
南房総市地区	38	267	305	11,128	45	11,173
匝瑳市地区	131	157	288	7,761	7	7,768
香取市地区	84	106	190	13,244	1	13,245
山武市地区	46	11	57	9,456	0	9,456
いすみ市地区	69	380	449	8,550	109	8,659
大網白里市地区	39	0	39	11,054	0	11,054
酒々井町区分	48	29	77	2,229	24	2,253
栄町区分	10	44	54	1,692	6	1,698
神崎町区分	5	6	11	1,175	0	1,175
多古町区分	5	153	158	3,678	1	3,679
東庄町区分	55	4	59	2,949	0	2,949
九十九里町区分	19	126	145	3,546	5	3,551
芝山町区分	34	30	64	1,915	0	1,915
横芝光町区分	4	54	58	4,757	0	4,757
一宮町区分	12	50	62	2,998	5	3,003
睦沢町区分	5	40	45	1,512	5	1,517
長生村区分	38	12	50	68	0	68
白子町区分	9	18	27	2,390	0	2,390
長柄町区分	24	3	27	1,717	1	1,718
長南町区分	6	39	45	2,494	0	2,494
大多喜町区分	6	132	138	2,430	3	2,433
御宿町区分	12	44	56	1,547	5	1,552
鋸南町区分	8	64	72	2,453	5	2,458
地区・区分計	7,712	5,586	13,298	1,047,495	766	1,048,261
支部直扱社資	4,943	1,200	6,143	565	290	855
合計	14,098	6,919	21,017	1,221,609	1,143	1,222,752

(3) 地域奉仕団扱い社資募集実績 (再掲)

(令和8年3月31日現在)

地区・分区分名	奉仕団扱い法人社資				奉仕団扱い一般社資				奉仕団扱い 実績額合計 ：円 (B+D)
	募集目標額 ：円 (A)	件数 ：件	実績額 ：円 (B)	達成率 ：% (B/A)	募集目標額 ：円 (C)	件数 ：件	実績額 ：円 (D)	達成率 ：% (D/C)	
中央区地区	468,000	111	385,095	82.3%	4,820,900	591	948,700	19.7%	1,333,795
花見川区地区	73,000	12	40,795	55.9%	2,925,800	63	178,178	6.1%	218,973
稲毛区地区	55,000	16	39,000	70.9%	2,576,100	132	276,000	10.7%	315,000
若葉区地区	285,000	47	176,500	61.9%	3,344,100	192	333,500	10.0%	510,000
緑区地区	101,000	0	0	0.0%	2,011,500	0	0	0.0%	0
美浜区地区	68,000	8	41,500	61.0%	1,979,600	106	189,900	9.6%	231,400
千葉市地区本部計	1,050,000	194	682,890	65.0%	17,658,000	1,084	1,926,278	10.9%	2,609,168
銚子市地区	929,000	117	614,000	66.1%	5,179,000	2	12,000	0.2%	626,000
市川市地区	1,215,000	170	742,500	61.1%	13,645,000	0	0	0.0%	742,500
船橋市地区	1,277,000	187	1,271,651	99.6%	16,644,000	0	0	0.0%	1,271,651
館山市地区	37,000	0	0	0.0%	6,258,000	0	0	0.0%	0
木更津市地区	880,000	133	365,500	41.5%	6,500,000	7,025	1,358,690	20.9%	1,724,190
松戸市地区	269,000	40	172,000	63.9%	19,862,000	45	118,000	0.6%	290,000
野田市地区	827,000	142	799,000	96.6%	13,030,000	0	0	0.0%	799,000
茂原市地区	676,000	69	670,000	99.1%	5,662,000	0	0	0.0%	670,000
成田市地区	727,000	24	89,500	12.3%	7,347,000	29	18,000	0.2%	107,500
佐倉市地区	532,000	10	191,200	35.9%	15,062,000	13	135,139	0.9%	326,339
東金市地区	1,875,000	371	1,268,500	67.7%	4,156,000	44	90,000	2.2%	1,358,500
旭市地区	1,359,000	412	1,223,500	90.0%	7,396,000	0	0	0.0%	1,223,500
習志野市地区	134,000	13	134,000	100.0%	9,885,000	17,615	8,807,600	89.1%	8,941,600
柏市地区	857,000	63	442,241	51.6%	19,499,000	39	108,000	0.6%	550,241
勝浦市地区	533,000	143	463,500	87.0%	2,521,000	133	90,500	3.6%	554,000
市原市地区	4,004,000	0	0	0.0%	12,742,000	0	0	0.0%	0
流山市地区	741,000	128	861,000	116.2%	6,376,000	56	165,011	2.6%	1,026,011
八千代市地区	860,000	104	411,000	47.8%	4,155,000	32	101,900	2.5%	512,900
我孫子市地区	365,000	0	0	0.0%	6,218,000	17	100,000	1.6%	100,000
鴨川市地区	1,009,000	231	902,000	89.4%	3,143,000	0	0	0.0%	902,000
鎌ヶ谷市地区	538,000	81	367,000	68.2%	5,516,000	47	1,266,000	23.0%	1,633,000
君津市地区	2,464,000	570	1,986,302	80.6%	7,171,000	0	0	0.0%	1,986,302
富津市地区	287,000	0	0	0.0%	5,567,000	0	0	0.0%	0
浦安市地区	1,077,000	198	874,500	81.2%	2,686,000	0	0	0.0%	874,500
四街道市地区	630,000	0	0	0.0%	7,209,000	0	0	0.0%	0
袖ヶ浦市地区	821,000	0	0	0.0%	4,933,000	0	0	0.0%	0
八街市地区	694,000	285	670,500	96.6%	6,227,000	327	446,500	7.2%	1,117,000
印西市地区	223,000	0	0	0.0%	3,442,000	0	0	0.0%	0
白井市地区	345,000	75	285,000	82.6%	1,997,000	0	0	0.0%	285,000
富里市地区	8,000	0	0	0.0%	1,814,000	0	0	0.0%	0
南房総市地区	1,084,000	311	956,000	88.2%	5,855,000	0	0	0.0%	956,000
匝瑳市地区	604,000	47	216,000	35.8%	4,653,000	0	0	0.0%	216,000
香取市地区	267,000	104	461,000	172.7%	7,713,000	0	0	0.0%	461,000
山武市地区	716,000	0	0	0.0%	4,756,000	0	0	0.0%	0
いすみ市地区	1,842,000	489	1,608,057	87.3%	4,675,000	0	0	0.0%	1,608,057
大網白里市地区	2,000	0	0	0.0%	4,030,000	1	2,000	0.0%	2,000
酒々井町分区分	170,000	53	153,000	90.0%	1,483,000	146	185,000	12.5%	338,000
栄町分区分	205,000	49	188,237	91.8%	1,070,000	0	0	0.0%	188,237
神崎町分区分	48,000	0	0	0.0%	614,000	0	0	0.0%	0
多古町分区分	520,000	154	499,500	96.1%	1,897,000	0	0	0.0%	499,500
東庄町分区分	3,000	0	0	0.0%	1,630,000	0	0	0.0%	0
九十九里町分区分	454,000	131	411,000	90.5%	1,862,000	0	0	0.0%	411,000
芝山町分区分	101,000	0	0	0.0%	1,127,000	0	0	0.0%	0
横芝光町分区分	274,000	0	0	0.0%	2,584,000	0	0	0.0%	0
一宮町分区分	265,000	55	182,000	68.7%	1,555,000	0	0	0.0%	182,000
睦沢町分区分	282,000	45	235,020	83.3%	844,000	0	0	0.0%	235,020
長生村分区分	2,000	0	0	0.0%	139,000	2	42,121	30.3%	42,121
白子町分区分	78,000	3	13,000	16.7%	1,315,000	9	16,000	1.2%	29,000
長柄町分区分	10,000	0	0	0.0%	965,000	0	0	0.0%	0
長南町分区分	158,000	0	0	0.0%	1,321,000	1	2,120	0.2%	2,120
大多喜町分区分	694,000	135	631,000	90.9%	1,319,000	0	0	0.0%	631,000
御宿町分区分	279,000	49	230,000	82.4%	867,000	0	0	0.0%	230,000
鋸南町分区分	261,000	69	232,000	88.9%	1,329,000	0	0	0.0%	232,000
地区・分区分計	34,512,000	5,260	20,820,208	60.3%	285,445,000	25,583	13,064,581	4.6%	33,884,789
合計	35,562,000	5,454	21,503,098	60.5%	303,103,000	26,667	14,990,859	4.9%	36,493,957

1 1 日本赤十字社千葉県支部機構図



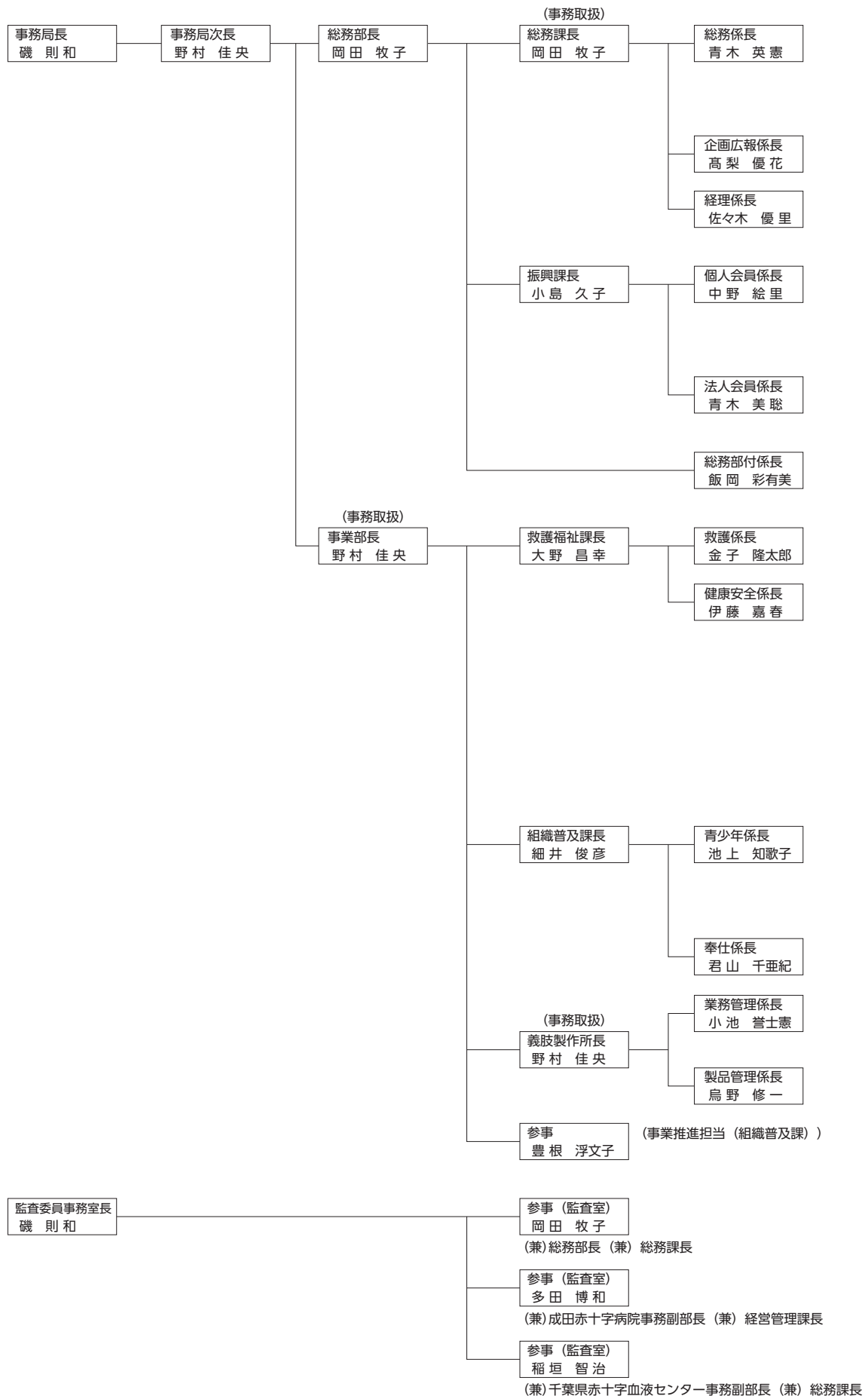
(人)

施 設 名	正職員	嘱託及び臨時		計
		常勤	非常勤	
支部事務局（義肢製作所含む）	30	4	1	35
成田赤十字病院	1,260	134	63	1,457
千葉県赤十字血液センター	187	76	24	287
合 計	1,477	214	88	1,779

(令和8年3月31日現在)

1 2 日本赤十字社千葉県支部事務局組織図

令和8年3月31日



成田赤十字病院組織図
(令和8年3月31日)

院長 青嶋 信之 副院長 森尾 比呂志 清水 善明 瀬谷 潔 中村 道夫 大木 健正



診療部門
診療管理部長：近藤 英介、平栗 雅樹、野口 靖、萬納寺 誓人、寺田 二郎
☐ 血液腫瘍科部 (第一、第二)
☐ 腫瘍内科部 (第一、第二)
☐ 遺伝子診療科部 (第一、第二)
☐ 総合内科部 (第一、第二)
☐ リウマチ・アレルギー・内科部 (第一、第二)
☐ 腎臓内科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 糖尿病・内分泌代謝内科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 消化器内科部 (第一、第二)
☐ 循環器内科部 (第一、第二)
☐ 呼吸器内科部 (第一、第二)
☐ 精神神経科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 脳神経内科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 小児科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 新生児科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 消化器外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 乳腺外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 脳神経外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 脳血管内治療科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 整形外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 心臓血管外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 血管内治療外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 形成外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 呼吸器外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 眼科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 皮膚科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 泌尿器科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 耳鼻咽喉科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 産婦人科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 麻酔科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 歯科口腔外科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 救急集中治療科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 感染症科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 緩和医療科部 (第一、第二、第三、第四)
☐ 国際診療科部 (第一、第二、第三、第四)

医療技術部門
医療技術管理部長：川口 佳邦
☐ 放射線科部
第一放射線技術課
・第一係～第五係
第二放射線技術課
・第一係、第二係
第三放射線技術課
・第一係
放射線治療科部
リハビリテーション科部
第一リハビリテーション課
・第一係、第二係、第三係
第二リハビリテーション課
・第一係、第二係、第三係
検査部
第一検体検査課
・血液検査係、生化学・免疫検査係
第二検体検査課
・微生物検査係、一般検査係
輸血課
・輸血検査係
生理検査課
・第一生理検査係、第二生理検査係
病理部
病理検査課
・第一係、第二係
健診部
薬利部
薬事管理課
・薬事管理係、麻薬係、注射薬係
医薬品情報課
・感染管理係、医薬品情報係、医薬指導係
調剤課
・調剤係、入院連携調剤係、入院支援係
製剤課
・製剤係
医療技術部
栄養課
・栄養係、調理係
第一臨床工学課
・係
第二臨床工学課
・係
臨床心理課
・臨床心理係

（各種センター）
・救命救急センター
・造血細胞移植センター
・アレルギー・膠原病センター
・脳卒中センター
・脊椎脊髄センター
・通院治療センター
・人工関節センター
・感染症センター
・健康管理センター

・千葉大学医学部附属病院 成田赤十字病院がん治療センター

看護部門
看護部長：武田 加代
☐ 看護部
A3東
A3西
A4東
A4西
A5東
A5西
A6東
A6西
A7東
A7西
新生児センター
ICU
HCU
F3
F4
G2
G3
G4
OP室
外来
救急室
内視鏡室
血管内治療室
看護部

医療社会事業部門
医療社会事業部長：伊藤 正明
☐ 医療社会事業部
医療社会事業課
・医療社会事業係
医療連携相談係
医療福祉相談係
精神保健福祉係
社会課
・社会係、健診係
地域連携推進者支援課
・連携推進係、医療連携係
入院連携係
国際診療支援室
・国際診療係
医療福祉相談室

事務部門
事務部長：柴崎 孝幸
☐ 事務部
総務課
・総務係、秘書係、相談係
人事課
・人事係、給与係
経営管理課
・管理係、経営分析係、総務係
管財課
・管財係、調度係、施設係
医事管理課
・医事管理係、医療係
入院医事業務課
・第一入院係、第二入院係、病棟係
外来医事業務課
・外来管理係、外来医事業係
医療支援課
・診療事務業務係、診療事務文書係
医療情報管理課
・医療情報係、システム管理係、診療録管理係
☐ 参事
・勤務環境改善担当
・施設設備担当
・デジタル推進担当
・入院支援担当
・地域連携強化担当
・国際診療支援強化担当
労働安全衛生管理室

医療安全部門
室長：大木 健正
医療安全推進室
教育推進部門
室長：野口 靖
教育推進室
感染管理部門
室長：青嶋 信之
感染管理室
患者支援部門
センター長：瀬谷 潔
患者支援センター
臨床研究部門
センター長：野口 靖
臨床研究センター

令和7年度

令和8年3月31日現在

院長	副院長	診療管理部長
青墳 信之	森尾 比呂志	近藤 英介
	澁谷 潔	平栗 雅樹
	中村 道夫	野口 靖
	清水 善明	萬納寺 誓人
	大木 健正	寺田 二郎

各種センター	センター長	副センター長
救命救急センター	齋藤 大輝	兼
造血細胞移植センター	宇津 欣和	兼 植木 英亮 兼
アレルギー膠原病センター	平栗 雅樹	兼
脳卒中センター	中村 道夫	兼
脊椎脊髄センター	萬納寺 誓人	兼
通院治療センター	寺田 二郎	兼
人工関節センター	星 裕子	兼
感染症センター	馳 亮太	兼
健康管理センター	森尾 比呂志	兼

診療部門

診療科部	部長	副部長
血液腫瘍科部	増田 真一	
	宇津 欣和 兼	
腫瘍内科部	宇津 欣和	
遺伝子診療科部	寺田 二郎	兼 新井 宏典
	宇津 欣和 兼	
総合内科部	森尾 比呂志 兼	
リウマチ・アレルギー内科部	平栗 雅樹	兼 福田 匡志
	横田 雅也	
腎臓内科部	倉本 充彦	
糖尿病・内分泌代謝内科部	橘 香穂里	
	永野 秀和	
消化器内科部	福田 和司	若松 徹
	鹿島 励	
	万代 恭史	
	安井 伸	
循環器内科	橋口 直貴	大野 祐司
呼吸器内科部	寺田 二郎	兼 竹下 友一郎
	安部 光洋	
精神神経科部	齋賀 孝久	小池 香
	赤田 弘一	佐藤 茂樹 顧問
脳神経内科部	吉川 由利子	
小児科部	野口 靖	兼 高橋 聡子
	植木 英亮	木川 崇
	池田 弘之	間浦 奈央子
	櫻井 彩子	鮎田 香子
新生児科部	戸石 悟司	
外科部	近藤 英介	兼
消化器外科部	西谷 慶	清水 公雄
	伊藤 勝彦	野島 広之
	横山 航也	中田 泰幸
		米浦 直子
乳腺外科部	尾内 康英	
脳神経外科部	中村 道夫	兼
	米山サネキチ智子	
脳血管内治療科部	宮崎 格	
整形外科部	川口 佳邦	鈴木 健司
	萬納寺 誓人	兼 沖松 翔
	星 裕子	
	三浦 道明	

診療科部	部長	副部長
心臓血管外科部	渡邊 裕之	丸山 拓人
血管内治療外科部	大津 正義	
形成外科部	(欠)	石井 健太郎
呼吸器外科部	澁谷 潔	兼
	芳野 充	
眼科部	(欠)	柿栖 将人
皮膚科部	(欠)	栗田 遼二
泌尿器科部	大木 健正	兼
	細木 茂	
	吉田 一樹	
耳鼻咽喉科部	根本 俊光	松島 可奈
産婦人科部	小幡 新太郎	山ノ内 美紀
	海野 洋一	西方 紀子
麻酔科部	木島 正人	波照間 友基
	佐野 誠	山田 高之
歯科口腔外科部	林 幸雄	
救急集中治療科部	齋藤 大輝	
感染症科部	馳 亮太	水戸 陽貴
		村中 絵美里
		西原 悠二
緩和医療科部	齊藤 理	
国際診療科部	浅香 朋美	

医療技術管理部長 川口 佳邦 兼

診療科部	部長	副部長
放射線科部長	東出 高至	東辻 由雅
		眞山 靖史
放射線治療科部長	町田 南海男	
リハビリテーション科部長	川口 佳邦	兼 渡辺 丈
検査部長	野口 博史	
病理部長	河上 牧夫	梶 幸子
健診部長	森尾 比呂志	兼

医療技術部門

医療技術管理部長

部長	副部長 技師長	課長		係長	
放射線科部長 東出 高至	副部長 東辻 由雅 眞山 靖史	第一放射線技術課長	室井 康	第一係長	福崎 剛
				第二係長	太田 雅之
				第三係長	大竹 寛
				第四係長	櫻井 靖之
				第五係長	稲垣 秀徳
放射線治療科部長 町田 南海男	技師長 鈴木 立彦	第二放射線技術課長	仁平 康弘	第一係長	山本 洋史
		第三放射線技術課長	川城 修	第二係長	横関 真波
リハビリテーション 科部長 川口 佳邦（兼）	副部長 渡辺 丈	第一リハビリテーション課長	花澤 学	第一係長	石神 章
				第二係長	向後 賢人
				第三係長	矢萩 貴紀
	技師長 秋葉 佳浩	第二リハビリテーション課長	大なぎ 舞有	第一係長	香取 麻衣子
				第二係長	香取 麻衣子（兼）
				第三係長	大なぎ 舞有（兼）
検査部長 野口 博史	副部長 — 技師長 柴田 義則	第一検体検査課長	伊藤 真澄	血液検査係長	齋藤 忠
				生化学・免疫検査係長	高橋 直樹
		第二検体検査課長	遠藤 康伸	微生物検査係長	坪 隆之
				一般検査係長	三谷 智恵子
		輸血課長	柴田 義則（兼）	輸血検査係長	御園生 和裕
		生理検査課長	吉田 有紀	第一生理検査係長	伊藤 昭久
病理部長 河上 牧夫	副部長 梶 幸子	病理検査課長	加瀬 大輔	第二生理検査係長	細谷 杏里
				第一係長	藤河 潤
健診部長 森尾 比呂志（兼）				第二係長	岡田 裕子
薬剤部長 君和田 貢	薬剤副部長 藤崎 良一	薬事管理課長	岩舘 純子	薬事管理係長	遠藤 朋子
				麻薬係長	滑川 加織
				注射薬係長	井上 陽平
		医薬品情報課長	須鎌 建	感染管理係長	藤澤 宗央
				医薬品情報係長	井上 茜
				服薬指導係長	高田 勝利
		調剤課長	飯田 綾	調剤係長	井上 直子
				入院連携調剤係長	飯田 綾（兼）
				入退院支援係長	野々宮 修
		製剤課長	加藤 雄也	製剤係長	大塚 治
医療技術管理部長 川口 佳邦（兼）	副部長 —	栄養課長	川尻 美和	栄養係長	川尻 美和（兼）
				調理係長	櫻井 城規夫
		第一臨床工学課長	平岡 裕之	係長	香取 丈寛
		第二臨床工学課長	岡田 一	係長	豊田 晴美
		臨床心理課長	橘 稚佳子	臨床心理係長	橘 稚佳子（兼）

(再掲・看護師のみ掲載。詳細は各部門に掲載)

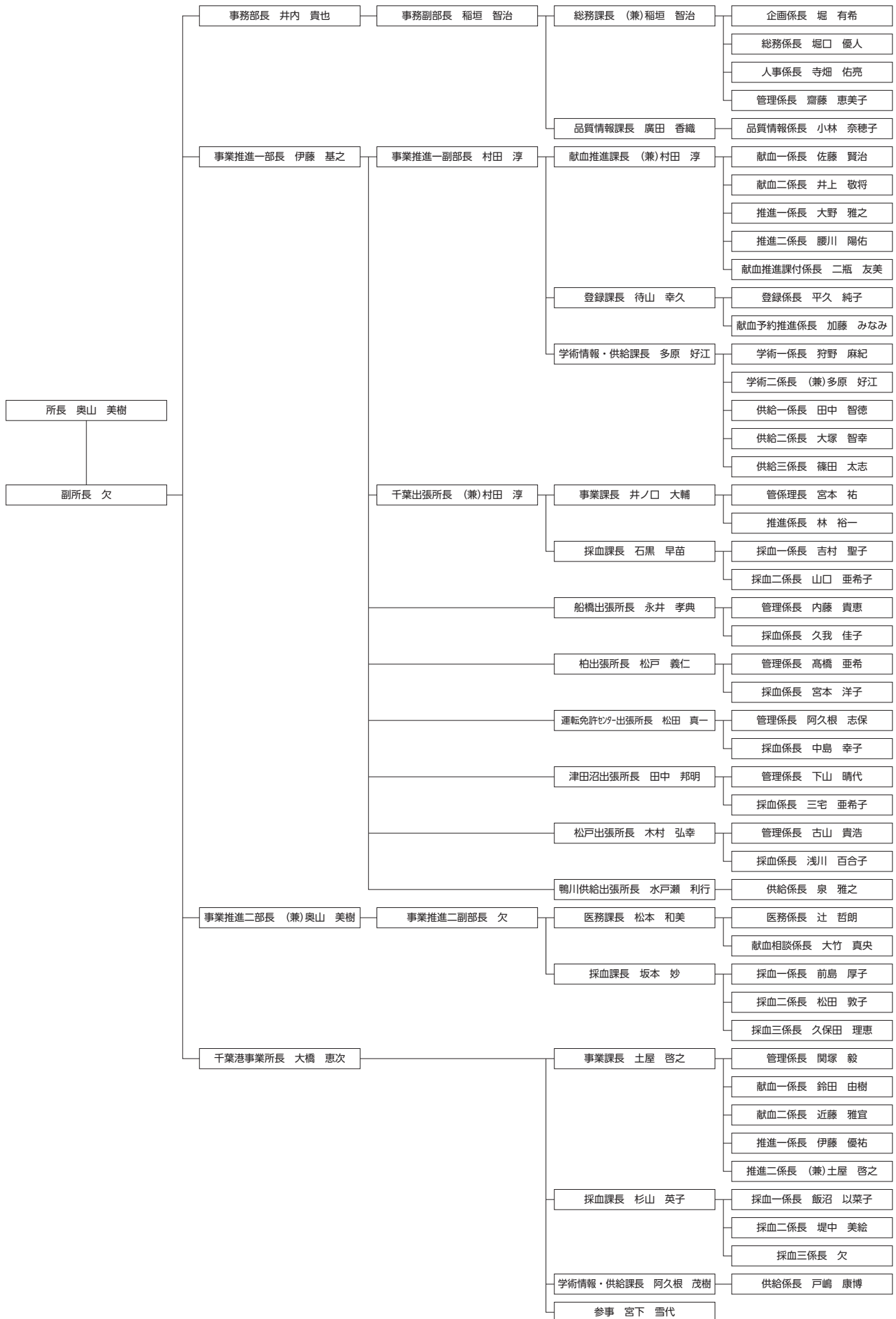
— 137 —

事務部門・医療社会事業部門

部長	副部長	課長		係長	
事務部長 柴崎 孝幸	事務副部長 伊藤 正明 事務副部長 多田 博和	総務課長	伊藤 正明 (兼)	総務係	大友 順平
				秘書係	大友 順平 (兼)
				相談係	長坂 将志
		人事課長	三田 雅嘉	人事係	木島 淳
				給与係	及川 純江
		経営管理課長	多田 博和 (兼)	管理係	中川原 明
				経営分析係	中川原 明 (兼)
				経理係	黄野 尚美
		管財課長	椎名 佐都美	管財係	穴沢 翼
				調度係	角田 義勝
				施設係	佐藤 恭史 (兼)
		医事管理課長	小田 隆司	医事管理係	牛山 大規
				医療係	氏家 千絵
		入院医事業務課長	平岩 晴実	第一入院係	齋藤 沙由理
				第二入院係	小暮 絵未
				病棟係	湯浅 美雪
		外来医事業務課長	甲斐 祐美子	外来管理係	狭山 光恵
				外来医事係	小林 誠 (兼)
		医療支援課長	齊郷 裕行	診療事務業務係	西宮 千恵子
				診療事務文書係	齊郷 裕行 (兼)
		医療情報管理課長	富山 浩太	医療情報係	富山 浩太 (兼)
				システム管理係	岡崎 博和
				診療録管理係	田中 和子
		参事	高野 剛 佐藤 恭史 小林 誠 浅野 慎治 石毛 直樹 高橋 一彦	(勤務環境改善) (施設設備) (デジタル推進) (入退院支援) (地域連携強化) (国際診療支援強化)	
医療社会事業部長 伊藤 正明 (兼)		医療社会事業課長	上野 佑樹 (兼)	医療社会事業係	岩崎 真由美
				医療連携相談係	坂本 唯
				医療福祉相談係 (患者支援センター)	浅野 慎治 (兼)
				精神保健福祉係	下嶋 史樹
		社会課長	西宮 昌弘	社会係	初谷 延幸
				健診係	西宮 昌弘 (兼)
		地域連携患者支援課長 (患者支援センター事務部門)	上野 佑樹	連携推進係	堀田 大樹
				医療連携係	佐藤 栄華
				入院連携係	原 明美
		国際診療支援室	浅香 朋美 (兼)	国際診療係長	高橋 一彦 (兼)

1 4 千葉県赤十字血液センター組織図

(令和8年3月31日現在)



15 赤十字奉仕団役員名簿

1 赤十字奉仕団

(令和8年3月31日現在)

(1) 地域奉仕団

ア 正副委員長・常任委員

(敬称略)

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	江野澤 眞利子	常 任 委 員	森 元 秧
副 委 員 長	関 野 敬 子		皆 川 洋 子
	大 塚 三枝子		佐 野 智佳子
	林 和 子		山 口 栄 子
顧 問	秋 山 咲智子		出 口 文 子

イ 地区委員長

(敬称略)

地 区 名	委 員 長 名	地 区 名	委 員 長 名
千葉市 中 央 区	梅 野 貢 美	四 街 道 市	相 澤 佳 子
千葉市 花見川区	加 納 昇	袖 ケ 浦 市	出 口 文 子
千葉市 稲 毛 区	森 元 秧	八 街 市	鈴 木 美佐子
千葉市 若 葉 区	狩 野 ふ き	印 西 市	新 井 和 人
千葉市 緑 区	—	白 井 市	島 晴 代
千葉市 美 浜 区	松 波 真由美	富 里 市	秋 元 和 子
銚 子 市	白 土 勝 子	南 房 総 市	木 下 千鶴子
市 川 市	秋 元 幸 子	匝 瑳 市	戸 村 智 江
船 橋 市	渡 邊 千代美	香 取 市	永 作 成 子
館 山 市	栗 岩 澄 江	山 武 市	浅 野 志津恵
木 更 津 市	佐々木 晴 代	い す み 市	坂 間 範 子
松 戸 市	松 葉 壽 子	大 網 白 里 市	小 松 たか子
野 田 市	横 川 栄 子	酒 々 井 町	小 池 敬 子
茂 原 市	舩 木 易 子	栄 町	石 川 幸 枝
成 田 市	高 木 璽 子	神 崎 町	椿 千 春
佐 倉 市	佐 野 智佳子	多 古 町	加賀原 文 子
東 金 市	石 渡 公 恵	東 庄 町	—
旭 市	海 上 敏 子	九 十 九 里 町	二 葉 久 枝
習 志 野 市	鈴 木 とし江	芝 山 町	山 口 栄 子
柏 市	望 田 八重子	横 芝 光 町	鈴 木 幸 子
勝 浦 市	関 野 敬 子	一 宮 町	片 岡 智 子
市 原 市	鳥 海 慶 子	睦 沢 町	—
流 山 市	埋 金 玲 子	長 生 村	江 澤 和 代
八 千 代 市	江野澤 眞利子	白 子 町	竹 澤 敏 子
我 孫 子 市	山 崎 操 子	長 柄 町	吹 野 美 才
鴨 川 市	庄 司 朋 代	長 南 町	田 中 公 子
鎌 ケ 谷 市	皆 川 洋 子	大 多 喜 町	志 関 二三代
君 津 市	林 和 子	御 宿 町	山 崎 桃 子
富 津 市	大 野 泰 代	鋸 南 町	岩 崎 弘 美
浦 安 市	大 塚 三枝子		

(2) 青年奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名	所属分団
委 員 長	橋本 凜	淑徳大学 学生分団
副 委 員 長	玉川 直純	千葉分団
	山本 真緒	帝京平成大学 学生分団
	吉岡 真弥	千葉大学 学生分団
委 員	倉又 望海	千葉分団
	田中 楓佳	淑徳大学 学生分団
	栗原 美優	
	三上 空雅	帝京平成大学 学生分団
	田中 大翔	千葉県青少年赤十字OB分団
	徳丸 尚人	
	加賀 美貴	千葉大学 学生分団
	田島 唯衣	
	THAPA ASHISH	松山福祉専門学校 学生分団
	THAPA MAGAR BIKASH	
	ブゼル インディラクマリ	千葉モードビジネス専門学校 学生分団
	カルキ ススミタ	

(3) 安全奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	加瀬秀樹
副 委 員 長	高橋秀輝・岩内元男・花澤修志
委 員	伊藤弥生子・網中勝弘・阿部美紀・花島京子・山崎英企・三橋孝一
	椎名弘子・屋代洋一・齋藤哲夫・宮本政宏・荒木秀樹・塩田美和子・武次喜代子
会 計	野村裕美子
会 計 監 査	小林美恵子・高柳善江
顧 問	清水重彦

(4) 看護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	長島文子
副 委 員 長	澁谷さよ子・登坂静子
委 員	井上美枝・秋田真知子
会 計	植木理知子
会 計 監 査	大塚とし子

(5) 語学奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	長島文子
副 委 員 長	澁谷さよ子・登坂静子
委 員	井上美枝・秋田真知子
会 計	植木理知子
会 計 監 査	大塚とし子

(6) 病院ボランティア会 役員会

(敬称略)

役 職	氏 名
会 長	中山昭子
副 会 長	中山明子・渡邊鉄也
会 計	秋葉道子・犬塚瞳
運 営 調 整	阿部純子
書 記	渡邊鉄也(兼)・但野順子
会 計 監 査	米良純子・高橋幸子
成田市ボランティア 連絡協議会担当	中山昭子(兼)

(7) 特殊救護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	関 俊之
副 委 員 長	山鳥敏夫
委 員	戸津弘明・近藤久男・竹村幸作・関川和宏・永藤久視・白石喜好・菅野雄太・森修治
会 計	戸津弘明(兼)
会 計 監 査	近藤久男(兼)

(8) 安全水泳奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	伊藤和江
副 委 員 長	小松千賀子・中松洋三
委 員	磯濱岬
会 計	嶋崎美恵子
会 計 監 査	須藤由利子
参 与	斉藤恭子

(9) 青少年赤十字賛助奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	鈴木 吉久
副 委 員 長	新井和人・宮島誠一・市原伊佐雄
委 員	國馬隆史・稀代嘉規・寺尾哉・小川美由紀・越川文晴・吹野恭一 高山佳久・松崎孝一・三上雄二・井上健一・浅野達也・齊藤二三夫
会 計	吉野康彦
会 計 監 査	大三川弘・伊東隆
参 与	石井惟四

2 各種奉仕団及び団員数

(令和8年3月31日現在)

奉 仕 団 名	団 の 構 成	登 録 団 員 数	創 設 年 月 日
地 域 奉 仕 団	59団	4,636人	昭和23年 4月 1日
青 年 奉 仕 団	1団	364人	昭和38年12月25日
安 全 奉 仕 団	1団	304人	昭和48年 4月 1日
看 護 奉 仕 団	1団	28人	昭和63年 6月27日
語 学 奉 仕 団	1団	46人	平成 元年10月18日
成田赤十字病院ボランティア会	1団	32人	平成 6年 9月21日
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	28人	平成12年 2月 1日
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	14人	平成12年 3月26日
青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団	1団	206人	平成12年 5月26日
合 計	67団	5,658人	

16 千葉県赤十字有功会役員名簿

(敬称略)

役 職	氏 名
会 長	諸 岡 靖 彦
副 会 長	風 間 新太郎
	秋 草 米 子
会 計	林 和 子
	(兼) 秋 草 米 子
監 事	千 葉 敏
	田 中 初 枝
常 任 委 員	柳 内 光 子
	綿 貫 弘 一
	池 澤 秀 夫
	加 藤 誠
	宮 澤 英 男
	長谷川 雅 昭
	松 島 ひろみ

17 赤十字奉仕団支部指導講師名簿

(敬称略)

氏 名	所 属
小 林 保 弘	赤十字安全奉仕団
高 柳 善 江	赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
林 三和子	香取市赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団
稲 積 修	松戸市赤十字奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
石 井 惟 四	青少年赤十字賛助奉仕団
平 澤 つぎ子	旭市赤十字奉仕団
石 川 安 子	赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
林 和 子	君津市赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団
齋 正 美恵子	九十九里町赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
長谷川 暁	青少年指導者協議会

18 千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿

1 推進協議会

(敬称略)

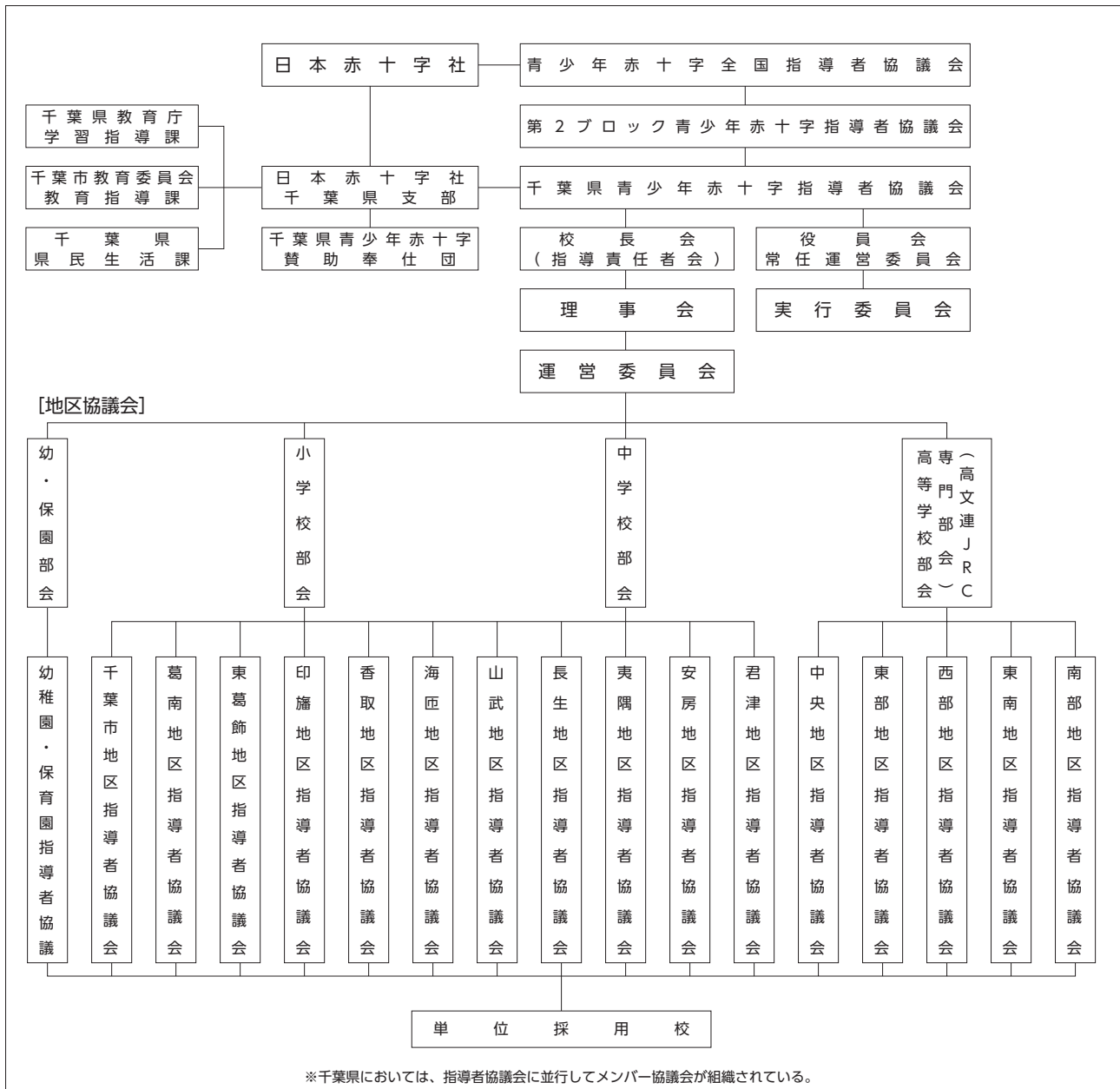
役職名	氏 名	所 属
会 長	伊 藤 弥生子	リーダー協議会
副 会 長	荒 木 英 彦	リーダー協議会
副 会 長	藤 田 治	第2ブロック協議会 (代表)
幹 事	橋 本 奈緒美	リーダー協議会
幹 事	高 木 健	第4ブロック協議会 (代表)
委 員	林 泰 子	リーダー協議会
委 員	齋 藤 哲 夫	リーダー協議会
委 員	武 半 和 久	第1ブロック協議会 (代表)
委 員	高 木 健	第4ブロック協議会 (代表)
委 員	小栗山 里 美	第5ブロック協議会 (代表)
委 員	米 倉 忠 史	第6ブロック協議会 (代表)
委 員	下 辻 正 孝	第7ブロック協議会 (代表)

2 リーダー協議会

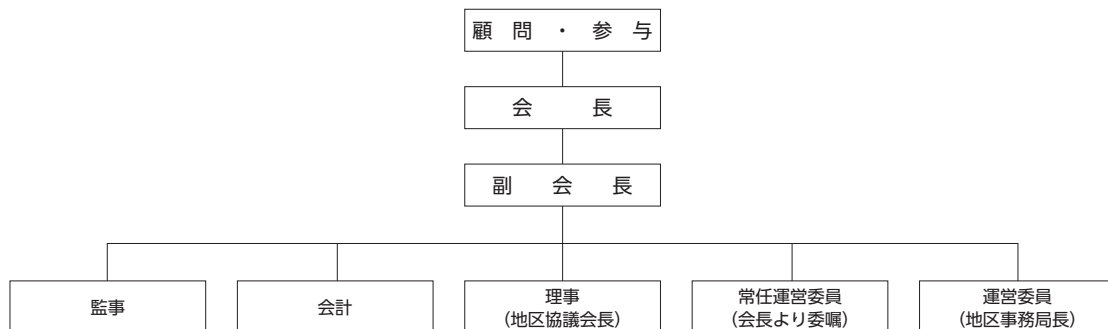
(敬称略)

役職名	氏 名	所属ブロック
代 表	伊 藤 弥生子	第1ブロック
副 代 表	橋 本 奈緒美	第1ブロック
副 代 表	荒 木 英 彦	第1ブロック
幹 事	林 泰 子	第1ブロック
幹 事	齋 藤 哲 夫	第6ブロック
委 員	萬 羽 真 幸	第1ブロック
委 員	小 林 美恵子	第1ブロック
委 員	小 林 政 男	第1ブロック
委 員	岡 田 徹	第1ブロック
委 員	古 川 正 美	第1ブロック
委 員	伊 藤 和 江	第1ブロック
委 員	清 水 重 彦	第1ブロック
委 員	菅 野 雄 太	第1ブロック
委 員	二 村 富 義	第1ブロック
委 員	阿 部 美 紀	第2ブロック
委 員	加 瀬 秀 樹	第4ブロック
委 員	石 井 利 治	第5ブロック
委 員	屋 代 洋 一	第6ブロック
委 員	河 野 昌 雄	第6ブロック
委 員	下 辻 正 孝	第7ブロック

19 千葉県青少年赤十字組織図



千葉県青少年赤十字指導者協議会役員構成図



20 千葉県青少年赤十字採用校一覧

1 幼稚園・保育所（園）

No.	地区名	学 園 名
1	千葉市	学校法人畠山学園 認定こども園 はまの幼稚園
2	千葉市	社会福祉法人あかね福祉会 よつば保育園
3	葛 南	学校法人畑佐学園 神明幼稚園
4	葛 南	学校法人船橋雙葉学園 若松幼稚園
5	葛 南	学校法人川見学園 吹上幼稚園
6	東葛飾	学校法人みくに学園 認定こども園 みくに学園
7	東葛飾	学校法人みくに学園 認定こども園 みくになかよしこども園
8	東葛飾	学校法人山本学園 かまがや幼稚園
9	東葛飾	学校法人長浜学園 鎌ヶ谷さくら幼稚園
10	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ幼稚園
11	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ第二幼稚園
12	東葛飾	学校法人石神学園 鎌ヶ谷ひかり幼稚園
13	東葛飾	学校法人光秀学園 さつま幼稚園
14	東葛飾	学校法人千宏学園 みちる幼稚園
15	東葛飾	東京聖栄大学附属 わたなべ幼稚園
16	東葛飾	学校法人一色学園 鎌ヶ谷みどり幼稚園
17	海 匝	社会福祉法人啓愛園 銚子中央保育園
18	海 匝	銚子保育園
19	印 旛	社会福祉法人陽の木会 アンファンひのきさくら
20	印 旛	社会福祉法人陽の木会 陽の木さくら保育園

2 小学校

No.	地区名	学 校 名	No.	地区名	学 校 名
1	千葉市	千葉市立登戸小学校	33	印 旛	富里市立日吉台小学校
2	千葉市	千葉市立白井小学校	34	香 取	香取市立小見川東小学校
3	千葉市	千葉市立小中台小学校	35	香 取	香取市立わらびが丘小学校
4	千葉市	千葉市立あやめ台小学校	36	香 取	多古町立久賀小学校
5	千葉市	千葉市立星久喜小学校	37	香 取	多古町立中村小学校
6	千葉市	千葉市立大蔵寺小学校	38	香 取	東庄町立東庄小学校
7	千葉市	千葉市立千草台東小学校	39	香 取	銚子市立清水小学校
8	千葉市	千葉市立みつわ台南小学校	40	海 匝	銚子市立飯沼小学校
9	千葉市	千葉市立幕張南小学校	41	海 匝	銚子市立明神小学校
10	千葉市	千葉市立越智小学校	42	海 匝	銚子市立本城小学校
11	千葉市	千葉市立土気南小学校	43	海 匝	銚子市立春日小学校
12	千葉市	千葉市立西の谷小学校	44	海 匝	銚子市立高神小学校
13	千葉市	千葉市立大椎小学校	45	海 匝	銚子市立海上小学校
14	千葉市	千葉市立あすみが丘小学校	46	海 匝	銚子市立船木小学校
15	千葉市	千葉市立幸町小学校	47	海 匝	銚子市立椎柴小学校
16	葛 南	船橋市立坪井小学校	48	海 匝	銚子市立豊里小学校
17	東葛飾	松戸市立六実第三小学校	49	海 匝	銚子市立双葉小学校
18	東葛飾	聖徳大学附属小学校	50	海 匝	旭市立琴田小学校
19	東葛飾	柏市立柏第一小学校	51	海 匝	旭市立干潟小学校
20	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校	52	海 匝	旭市立富浦小学校
21	東葛飾	鎌ヶ谷市立東部小学校	53	海 匝	旭市立共和小学校
22	東葛飾	鎌ヶ谷市立南部小学校	54	海 匝	旭市立豊畑小学校
23	東葛飾	鎌ヶ谷市立北部小学校	55	海 匝	旭市立中和小学校
24	東葛飾	鎌ヶ谷市立西部小学校	56	海 匝	旭市立萬歳小学校
25	東葛飾	鎌ヶ谷市立中部小学校	57	海 匝	旭市立古城小学校
26	東葛飾	鎌ヶ谷市立初富小学校	58	海 匝	旭市立鶴巻小学校
27	東葛飾	鎌ヶ谷市立道野辺小学校	59	海 匝	旭市立滝郷小学校
28	東葛飾	鎌ヶ谷市立五本松小学校	60	海 匝	旭市立嚶鳴小学校
29	印 旛	印西市立六合小学校	61	海 匝	旭市立飯岡小学校
30	印 旛	八街市立八街北小学校	62	海 匝	旭市立矢指小学校
31	印 旛	八街市立朝陽小学校	63	海 匝	旭市立三川小学校
32	印 旛	八街市立川上小学校	64	海 匝	匝瑳市立平和小学校

No.	地区名	学 校 名
65	海 匝	匝瑳市立八日市場小学校
66	海 匝	匝瑳市立豊栄小学校
67	海 匝	匝瑳市立須賀小学校
68	海 匝	匝瑳市立共興小学校
69	海 匝	匝瑳市立豊和小学校
70	海 匝	匝瑳市立野田小学校
71	山 武	東金市立東小学校
72	山 武	東金市立鶴嶺小学校
73	山 武	東金市立正気小学校
74	山 武	東金市立城西小学校
75	山 武	東金市立福岡小学校
76	山 武	山武市立成東小学校
77	山 武	山武市立鳴浜小学校
78	山 武	山武市立大平小学校
79	山 武	山武市立松尾小学校
80	山 武	山武市立山武北小学校
81	山 武	山武市立日向小学校
82	山 武	大網白里市立瑞穂小学校
83	山 武	九十九里町立片貝小学校
84	山 武	九十九里町立九十九里小学校
85	山 武	横芝光町立上堺小学校

No.	地区名	学 校 名
86	長 生	長生村立一松小学校
87	長 生	長生村立八積小学校
88	長 生	長生村立高根小学校
89	夷 隅	勝浦市立上野小学校
90	夷 隅	勝浦市立興津小学校
91	夷 隅	勝浦市立勝浦小学校
92	夷 隅	勝浦市立総野小学校
93	夷 隅	勝浦市立豊浜小学校
94	夷 隅	いすみ市立浪花小学校
95	夷 隅	いすみ市立大原小学校
96	夷 隅	いすみ市立東海小学校
97	夷 隅	いすみ市立東小学校
98	夷 隅	いすみ市立長者小学校
99	夷 隅	いすみ市立中根小学校
100	夷 隅	いすみ市立太東小学校
101	夷 隅	いすみ市立古沢小学校
102	夷 隅	いすみ市立夷隅小学校
103	夷 隅	大多喜町立大多喜小学校
104	夷 隅	御宿町立御宿小学校
105	君 津	市原市立鶴舞小学校

3 中学校

No.	地区名	学 校 名
1	千葉市	千葉市立蘇我中学校
2	千葉市	千葉市立轟町中学校
3	千葉市	千葉市立白井中学校
4	千葉市	千葉市立更科中学校
5	千葉市	千葉市立土気中学校
6	千葉市	千葉市立こてはし台中学校
7	千葉市	千葉市立高浜中学校
8	千葉市	千葉市立泉谷中学校
9	千葉市	千葉市立土気南中学校
10	千葉市	千葉大学教育学部附属中学校
11	千葉市	千葉県立千葉中学校・高等学校
12	葛 南	船橋市立宮本中学校
13	葛 南	船橋市立若松中学校
14	葛 南	船橋市立行田中学校
15	葛 南	船橋市立旭中学校
16	葛 南	船橋市立高根台中学校
17	葛 南	船橋市立古和釜中学校
18	葛 南	船橋市立坪井中学校
19	葛 南	船橋市立大穴中学校
20	葛 南	習志野市立第一中学校
21	葛 南	八千代市立睦中学校
22	東葛飾	松戸市立小金中学校
23	東葛飾	松戸市立古ヶ崎中学校
24	東葛飾	松戸市立河原塚中学校
25	東葛飾	光英VERITAS中学校・高等学校
26	東葛飾	我孫子市立湖北中学校
27	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校
28	東葛飾	鎌ヶ谷市立第二中学校
29	東葛飾	鎌ヶ谷市立第三中学校
30	東葛飾	鎌ヶ谷市立第四中学校
31	東葛飾	鎌ヶ谷市立第五中学校
32	印 旛	八街市立八街中央中学校
33	印 旛	八街市立八街南中学校

No.	地区名	学 校 名
34	印 旛	八街市立八街北中学校
35	印 旛	印西市立印西中学校
36	印 旛	印西市立木刈中学校
37	印 旛	印西市立小林中学校
38	印 旛	富里市立富里北中学校
39	印 旛	富里市立富里南中学校
40	印 旛	酒々井町立酒々井中学校
41	香 取	香取市立山田中学校
42	香 取	東庄町立東庄中学校
43	海 匝	銚子市立第一中学校
44	海 匝	銚子市立第二中学校
45	海 匝	銚子市立第三中学校
46	海 匝	銚子市立銚子西中学校
47	海 匝	銚子市立銚子中学校
48	海 匝	旭市立第一中学校
49	海 匝	旭市立第二中学校
50	海 匝	旭市立干潟中学校
51	海 匝	旭市立海上中学校
52	海 匝	旭市立飯岡中学校
53	海 匝	匝瑳市立八日市場第一中学校
54	海 匝	匝瑳市立八日市場第二中学校
55	海 匝	匝瑳市立野栄中学校
56	山 武	九十九里町立九十九里中学校
57	長 生	茂原市立本納中学校
58	夷 隅	勝浦市立勝浦中学校
59	夷 隅	いすみ市立国吉中学校
60	夷 隅	いすみ市立大原中学校
61	夷 隅	いすみ市立岬中学校
62	夷 隅	大多喜町立大多喜中学校
63	夷 隅	御宿町立御宿中学校
64	君 津	暁星国際中学校・高等学校
65	君 津	木更津市立木更津第三中学校

4 高等学校

No.	地区名	学 校 名
1	中 央	千葉県立千葉女子高等学校
2	中 央	千葉県立千葉東高等学校
3	中 央	千葉県立千葉商業高等学校
4	中 央	千葉県立京葉工業高等学校
5	中 央	千葉県立千葉工業高等学校
6	中 央	千葉県立千葉南高等学校
7	中 央	千葉県立検見川高等学校
8	中 央	千葉県立千城台高等学校
9	中 央	千葉県立泉高等学校
10	中 央	千葉県立土気高等学校
11	中 央	敬愛学園高等学校
12	中 央	千葉聖心高等学校
13	中 央	千葉モードビジネス専門学校 高等課程
14	中 央	わせがく高等学校稲毛海岸学習センター
15	中 央	一ツ葉高等学校 千葉キャンパス
16	中 央	千葉県立千葉中学校・高等学校
17	中 央	千葉県立白井高等学校
18	中 央	千葉県立成田西陵高等学校
19	中 央	千葉県立富里高等学校
20	中 央	千葉県立佐倉高等学校
21	中 央	千葉県立佐倉東高等学校
22	中 央	千葉県立八街高等学校
23	中 央	千葉県立四街道高等学校
24	中 央	千葉県立四街道北高等学校
25	中 央	千葉敬愛高等学校
26	中 央	愛国学園大学附属四街道高等学校
27	中 央	トライ式高等学院 千葉キャンパス
28	西 部	千葉県立八千代東高等学校
29	西 部	千葉県立津田沼高等学校
30	西 部	千葉県立船橋高等学校
31	西 部	千葉県立葉園台高等学校
32	西 部	千葉県立船橋二和高等学校
33	西 部	千葉県立船橋豊富高等学校
34	西 部	千葉県立船橋北高等学校
35	西 部	船橋市立船橋高等学校
36	西 部	千葉県立行徳高等学校
37	西 部	千葉県立市川昂高等学校

No.	地区名	学 校 名
38	西 部	千葉県立松戸六実高等学校
39	西 部	千葉県立松戸向陽高等学校
40	西 部	光英VERITAS中学校・高等学校
41	西 部	千葉県立東葛飾高等学校
42	西 部	千葉県立柏南高等学校
43	西 部	千葉県立柏の葉高等学校
44	西 部	二松学舎大学附属柏高等学校
45	西 部	千葉県立流山おおたかの森高等学校
46	西 部	トライ式高等学院 流山おおたかの森キャンパス
47	西 部	千葉県立野田中央高等学校
48	西 部	千葉県立清水高等学校
49	西 部	千葉県立我孫子東高等学校
50	西 部	中央学院高等学校
51	東 部	千葉県立佐原高等学校
52	東 部	千葉県立佐原白楊高等学校
53	東 部	千葉県立小見川高等学校
54	東 部	千葉県立多古高等学校
55	東 部	千葉県立銚子高等学校
56	東 部	千葉県立銚子商業高等学校
57	東 部	銚子市立銚子高等学校
58	東 部	千葉県立旭農業高等学校
59	東 部	千葉県立東総工業高等学校
60	東 部	千葉県立匝瑳高等学校
61	東 部	敬愛大学八日市場高等学校
62	東 南	千葉県立松尾高等学校
63	東 南	千葉県立東金高等学校
64	東 南	千葉県立九十九里高等学校
65	東 南	千葉県立長生高等学校
66	東 南	千葉県立茂原高等学校
67	東 南	千葉県立茂原樟陽高等学校
68	東 南	千葉県立一宮商業高等学校
69	東 南	千葉県立大原高等学校
70	南 部	千葉県安房西高等学校
71	南 部	木更津総合高等学校
72	南 部	暁星国際中学校・高等学校
73	南 部	千葉県立君津商業高等学校

5 特別支援学校

No.	地区名	学 校 名
1		千葉県立千葉特別支援学校

No.	地区名	学 校 名
2		千葉大学教育学部附属特別支援学校

2 1 千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿

1 千葉県青少年赤十字指導者協議会 役員

(敬称略)

役 職	氏 名	勤務先職名
顧問	増 田 武一郎	千葉県教育庁 教育振興部 学習指導課長
顧問	小 石 仲 一	千葉市教育委員会 学校教育部 教育指導課長
参 与	鈴 木 吉 久	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団 委員長

役 職	氏 名	勤務先職名
会 長	鞠 子 正 弘	鎌ヶ谷市立東部小学校
副 会 長	太 田 達 之	勝浦市立興津小学校
副 会 長	横 田 俊 之	千葉市立蘇我中学校
副 会 長	清 水 弘 恵	千葉県立松戸向陽高等学校
監 事	榎 本 正 信	市原市立鶴舞小学校
監 事	小 林 聡	八街市立八街南中学校
監 事	森 豊 巳	千葉県立一宮商業高等学校

2 千葉県青少年赤十字指導者協議会 理事 (地区指導者協議会長)

(敬称略)

地区名	氏 名	学 校 名
千 葉 市 地 区	横 田 俊 之	千葉市立蘇我中学校
葛 南 地 区	太 田 由 紀	船橋市立宮本中学校
東 葛 飾 地 区	鞠 子 正 弘	鎌ヶ谷市立東部小学校
印 旛 地 区	横 尾 浩 由	印西市立小林中学校
香 取 地 区	蟠 川 俊 之	多古町立久賀小学校
海 匝 地 区	林 昌 樹	銚子市立明神小学校
山 武 地 区	新 田 篤	東金市立東小学校
長 生 地 区	谷 井 栄 子	長生村立高根小学校
夷 隅 地 区	宮 原 啓一郎	いすみ市立長者小学校
安 房 地 区	—	
君 津 地 区	榎 本 正 信	市原市立鶴舞小学校
中 央 地 区	横 田 弘 之	千葉県立四街道高等学校
東 部 地 区	大 崎 栄 貴	千葉県立柏南高等学校
西 部 地 区	三 好 啓 太	千葉県立多古高等学校
東 南 地 区	中 村 育 生	千葉県立九十九里高等学校
南 部 地 区	井 上 修 一	千葉県立君津商業高等学校

2 千葉県青少年赤十字指導者協議会 常任運営委員会

(敬称略)

役職	氏 名	学 校 名
運 営 委 員 長	三 井 康 一	千葉県立柏南高等学校
運 営 副 委 員 長	藤 澤 隆 次	千葉県立千葉中学校
運 営 副 委 員 長	船 越 大 志	富里市立七栄小学校
常 任 運 営 委 員	鈴 木 美 映 子	館山市立九重小学校
常 任 運 営 委 員	廣 瀬 恵 美	横芝光町立日吉小学校
常 任 運 営 委 員	五十島 り さ	八千代市立新木戸小学校
常 任 運 営 委 員	太田和 紘 子	長生村立八積小学校
常 任 運 営 委 員	渡 邊 丈 乃	大網白里市立白里小学校
常 任 運 営 委 員	櫻 井 美 雪	千葉市立若松中学校
常 任 運 営 委 員	清 宮 柚 葉	鎌ヶ谷市立第五中学校
常 任 運 営 委 員	石 川 晃	鎌ヶ谷市立第二中学校
常 任 運 営 委 員	青 木 円 花	鎌ヶ谷市立第五中学校
常 任 運 営 委 員	長谷川 暁	東京学館浦安高等学校
常 任 運 営 委 員	金 子 麻 理 子	千葉県立銚子商業高等学校
常 任 運 営 委 員	閑 田 文 人	千葉県立船橋北高等学校
常 任 運 営 委 員	東 城 昭 夫	千葉県立多古高等学校
常 任 運 営 委 員	佐久間 聡 美	千葉県立銚子高等学校

4 千葉県青少年赤十字指導者協議会 運営委員（地区指導者協議会事務局長）

（敬称略）

地区名	氏 名	学校名
千 葉 市 地 区	広 川 明 秀	千葉市立蘇我中学校
葛 南 地 区	大 石 宏 美	船橋市立宮本中学校
東 葛 飾 地 区	澤 田 英里子	鎌ヶ谷市立東部小学校
印 旛 地 区	塚 本 健 司	印西市立小林中学校
香 取 地 区	西 村 壇	多古町立久賀小学校
海 匝 地 区	木 本 利 行	銚子市立明神小学校
山 武 地 区	鈴 木 文 乃	横芝光町立光小学校
長 生 地 区	御 須 龍 一	長生村立高根小学校
夷 隅 地 区	渡 邊 真 一	いすみ市立長者小学校
安 房 地 区	—	
君 津 地 区	智 片 昭 博	市原市立鶴舞小学校
中 央 地 区	野々上 孝 一	敬愛学園高等学校
東 部 地 区	三 井 康 一	千葉県立柏南高等学校
西 部 地 区	佐久間 聡 美	千葉県立銚子高等学校
東 南 地 区	伊 藤 信 吾	千葉県立九十九里高等学校
南 部 地 区	高 野 清 孝	千葉県安房西高等学校

2 2 千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿

（敬称略）

地区名	氏 名	所 属
千 葉 市 地 区	—	
東 葛 飾 地 区	眞 田 学	青少年赤十字賛助奉仕団
印 旛 地 区	新 井 和 人	青少年赤十字賛助奉仕団
香 取 地 区	小 川 美由紀	青少年赤十字賛助奉仕団
海 匝 地 区	越 川 文 晴	青少年赤十字賛助奉仕団
山 武 地 区	大 谷 秀 敏	青少年赤十字賛助奉仕団
長 生 地 区	小 川 厚 生	青少年赤十字賛助奉仕団
夷 隅 地 区	相 場 俊 秀	青少年赤十字賛助奉仕団
君 津 地 区	伊 藤 直 人	青少年赤十字賛助奉仕団
高 等 学 校	國 馬 隆 史	青少年赤十字賛助奉仕団
高 等 学 校	田 山 正 人	青少年赤十字賛助奉仕団
高 等 学 校	松 本 吉 充	青少年赤十字賛助奉仕団

施設一覧

施設名	所在地
日本赤十字社千葉県支部	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812
日本赤十字社千葉県支部 義肢製作所	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 1階 TEL 043-241-7535 FAX 043-241-7586
成田赤十字病院	〒286-8523 成田市飯田町90-1 TEL 0476-22-2311 FAX 0476-22-6477
千葉県赤十字血液センター	〒274-0053 船橋市豊富町690 TEL 047-457-0711 FAX 047-457-7304
千葉港事業所	〒260-8507 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-8331 FAX 043-241-8813
モノレールちば駅献血ルーム	〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内 TEL 043-224-0332
献血ルームフェイス	〒273-0005 船橋市本町1-3-1 Faceビル7階 TEL 047-460-0521
柏献血ルーム	〒277-0005 柏市柏2-2-3 榎本ビル5階 TEL 04-7167-8050
運転免許センター献血ルーム	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内 TEL 043-276-3641
津田沼献血ルーム	〒274-0825 船橋市前原西2-19-1 津田沼ビート6階 TEL 047-493-0322
松戸献血ルームPure	〒271-0092 松戸市松戸1307-1 松戸ビル1階 TEL 047-703-1006
鴨川供給出張所	〒296-0032 鴨川市花房57-3 TEL 04-7099-1611 FAX 04-7099-1613



千葉県支部



成田赤十字病院



千葉県赤十字血液センター

令和7年度 事業報告

令和8年6月

日本赤十字社千葉県支部

〒 260-8509
千葉県千葉市中央区千葉港 5 番7号
☎ 043-241-7531

■ 日本赤十字社千葉県支部ホームページ
<https://www.chiba.jrc.or.jp/>



■ 成田赤十字病院ホームページ
<https://www.narita.jrc.or.jp/>



■ 千葉県赤十字血液センターホームページ
<https://www.bs.jrc.or.jp/ktk/chiba/>

